



講義内容
2012

全学共通科目

外国語科目

講 義 内 容

目次案内

全学共通科目

外国語科目 … (2)

※科目の並び順は、科目名の 50 音順、担当教員氏名の 50 音順でソートされています。

※全学共通科目の宗教教育科目・教養教育科目・保健体育科目、専門教育科目、「日本語」・「日本事情」科目、随意科目、教職課程・資格講座科目は、別冊になっています。

(この冊子は平成 24 年 3 月 1 日現在の情報を元に作成しています。)

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英会話 I	ウェルズ J. K.	264201	5
英会話 I	ウェルズ J. K.	264301	6
英会話 I	ウェルズ J. K.	264401	7
英会話 I	ウェルズ J. K.	264501	8
英会話 I	ミックエリゴット, J. P.	264601	9
英会話 I	ミックエリゴット, J. P.	264701	10
英会話 I	ミックエリゴット, J. P.	264801	11
英会話 I	ミックエリゴット, J. P.	265311	12
英会話 I	レイン R. V.	265201	13
英会話 I	レイン R. V.	265301	13
英会話 I	レーン C. M.	265001	14
英会話 I	レーン C. M.	265101	15
英会話 I	ロビン G. F.	351201	16
英会話 I	ロンゴ T.	264901	16
英会話 I	ロンゴ T.	265321	17
英会話 II	西村 祐子	287401	18
英会話 II	西村 祐子	287601	19
英会話 II	ロビン G. F.	354301	20
英会話 II	ロンゴ T.	287501	21
英会話 III	ウェルズ J. K.	287701	21
英会話 III	ロンゴ T.	287801	22
英語 I A	朝川 真紀	234801	22
英語 I A	安齋 薫	239101	23
英語 I A	安齋 薫	240041	23
英語 I A	井伊 順彦	237921	24
英語 I A	飯沼 好永	238001	24
英語 I A	石原 孝哉	237501	25
英語 I A	伊勢村 定雄	233601	26
英語 I A	市川 仁	234201	27
英語 I A	井出 功一	234301	27
英語 I A	井出 功一	235001	27
英語 I A	伊藤 美代子	237931	28
英語 I A	岩永 祥恵	235101	29
英語 I A	岩屋 玉江	235301	29
英語 I A	岩屋 玉江	237401	30
英語 I A	上田 倫史	236501	31
英語 I A	上田 倫史	239601	32
英語 I A	梅原 敏弘	237601	32
英語 I A	太田 雅子	234501	33
英語 I A	太田 雅子	235201	33
英語 I A	大庭 直樹 平野 桃子	236801	34
英語 I A	大庭 直樹 相馬 美明	239301	35

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語 I A	大瀨 利春	235701	36
英語 I A	尾形 重政	240101	36
英語 I A	萩野 一成	347001	37
英語 I A	風間 則比古	234601	38
英語 I A	風間 則比古	235901	38
英語 I A	川崎 笑佳	235611	38
英語 I A	川崎 笑佳	240011	39
英語 I A	川崎 浩太郎	235401	39
英語 I A	川崎 浩太郎	237701	40
英語 I A	吉川 直澄	234701	40
英語 I A	吉川 直澄	236001	40
英語 I A	熊沢 和明	237801	41
英語 I A	熊沢 和明	238201	41
英語 I A	熊沢 和明	238801	41
英語 I A	小泉 和弘	233711	42
英語 I A	古富 猛	236301	42
英語 I A	古富 猛	237911	42
英語 I A	平野 桃子	237201	43
英語 I A	平野 桃子	237941	43
英語 I A	相馬 美明	235501	44
英語 I A	相馬 美明	236601	45
英語 I A	相馬 美明	237901	46
英語 I A	高橋 佳江	240201	46
英語 I A	塚本 利男	236101	47
英語 I A	塚本 利男	236701	47
英語 I A	勅使河原 三保子	234001	48
英語 I A	勅使河原 三保子	239801	48
英語 I A	手島 敬子	238301	49
英語 I A	照山 雄彦	347101	50
英語 I A	外池 一子	233701	51
英語 I A	永野 光一	236201	52
英語 I A	萩原 輝	238401	52
英語 I A	萩原 輝	239001	53
英語 I A	萩原 輝	347211	53
英語 I A	濱口 真木	240021	54
英語 I A	ピアス D. M.	239701	55
英語 I A	広川 治	238501	56
英語 I A	福田 一貴	234101	57
英語 I A	福田 一貴	234901	58
英語 I A	富士川 美紀	233801	59
英語 I A	本田 崇洋	347201	60
英語 I A	本間 俊一	238101	61
英語 I A	松堂 啓子	240031	62
英語 I A	真砂 久晃	235601	62
英語 I A	三木 望	239401	63
英語 I A	水崎 野里子	235621	63
英語 I A	水崎 野里子	237101	64
英語 I A	矢島 直子	239501	64
英語 I A	山口 晃	236401	64
英語 I A	吉沢 栄治郎	237001	65

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語 I A	渡辺 彰子	238901	66
英語 I A	渡部 孝治	234401	67
英語 I A	渡部 孝治	235801	67
英語 I A	梶台 七重	233901	68
英語 I A [基礎英語特別クラス]	落合 和昭	240211	69
英語 I A [基礎英語特別クラス]	佐藤 江里子	240221	70
英語 I A [基礎英語特別クラス]	ピアス D. M.	240231	71
英語 I A [基礎英語特別クラス]	渡辺 彰子	346901	72
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	飯沼 好永	291901・291902	72
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	石原 孝哉	292001・292002	73
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	伊藤 美代子	291601・291602	74
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	大淵 利春	292301・292302	75
英語 I A 英語 I B [再クラス]	杉本 誠	354601・354602	76
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	鈴木 美貴子	291701・291702	77
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	埴 美智子	292601・292602	77
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	濱口 真木	291501・291502	78
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	本間 章郎	292701・292702	79
英語 I A 英語 I B [再クラス]	水崎 野里子	354701・354702	80
英語 I A 英語 I B [再クラス]	水崎 野里子	354901・354902	80
英語 I A 英語 I C (会話) [再クラス]	吉沢 栄治郎	291801・291802	81
英語 I B	伊勢村 定雄	246201	82
英語 I B	伊勢村 定雄	246601	83
英語 I B	伊勢村 定雄	246731	84
英語 I B	伊良部 祥子	243701	85
英語 I B	伊良部 祥子	244101	86
英語 I B	伊良部 祥子	244401	87
英語 I B	上田 倫史	244601	88
英語 I B	上田 倫史	244611	89
英語 I B	尾形 重政	242201	90
英語 I B	尾形 重政	242501	91
英語 I B	尾形 重政	246401	92
英語 I B	尾形 重政	246721	92
英語 I B	尾形 重政	246901	93
英語 I B	荻野 一成	348101	94
英語 I B	亀田 三重子	244701	95
英語 I B	亀田 三重子	245501	95
英語 I B	木元 喜久子	244801	96
英語 I B	木元 喜久子	245101	96
英語 I B	木元 喜久子	245601	97
英語 I B	近藤 真彫	243401	97
英語 I B	佐藤 アヤ子	348201	98
英語 I B	白鳥 義博	240401	99
英語 I B	白鳥 義博	240601	100
英語 I B	杉村 初枝	244201	100
英語 I B	杉村 初枝	244501	101
英語 I B	杉本 誠	348301	102
英語 I B	高橋 明子	240801	103
英語 I B	高橋 明子	241501	103
英語 I B	高橋 明子	241601	103
英語 I B	高橋 佳江	240701	104

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語 I B	高橋 佳江	241301	104
英語 I B	高橋 佳江	242311	104
英語 I B	高橋 佳江	246801	105
英語 I B	塚本 利男	243201	105
英語 I B	塚本 利男	243801	106
英語 I B	塚本 利男	244621	106
英語 I B	勅使河原 三保子	241201	107
英語 I B	勅使河原 三保子	242001	107
英語 I B	照山 雄彦	243101	108
英語 I B	西村 祐子	246501	109
英語 I B	濱口 真木	240411	110
英語 I B	濱口 真木	243301	110
英語 I B	濱口 真木	243901	111
英語 I B	濱口 真木	244641	111
英語 I B	林 孝憲	348401	112
英語 I B	樋渡 俊光	241401	112
英語 I B	樋渡 俊光	242321	113
英語 I B	樋渡 俊光	242801	113
英語 I B	樋渡 俊光	244001	113
英語 I B	樋渡 俊光	244631	114
英語 I B	樋渡 俊光	246741	114
英語 I B	福田 一貴	246101	115
英語 I B	福田 一貴	246711	116
英語 I B	藤井 道行	245201	117
英語 I B	藤井 道行	245701	118
英語 I B	本間 章郎	241001	119
英語 I B	本間 章郎	241901	120
英語 I B	本間 章郎	242101	121
英語 I B	増田 恵子	241101	122
英語 I B	増田 恵子	242401	122
英語 I B	増田 恵子	242901	122
英語 I B	松堂 啓子	244301	123
英語 I B	海琳 泰子	244901	123
英語 I B	海琳 泰子	245001	124
英語 I B	海琳 泰子	245801	124
英語 I B	三芳 康義	242301	125
英語 I B	三芳 康義	242601	125
英語 I B	三芳 康義	243001	126
英語 I B	望月 千栄子	241801	126
英語 I B	望月 千栄子	242701	127
英語 I B	矢島 直子	246001	127
英語 I B	山口 晃	240901	128
英語 I B	山口 晃	241701	128
英語 I B	吉沢 栄治郎	240301	129
英語 I B	吉沢 栄治郎	240501	130
英語 I B〔基礎英語特別クラス〕	佐々木 隆	348001	131
英語 I B〔基礎英語特別クラス〕	白鳥 義博	246951	131
英語 I B〔基礎英語特別クラス〕	藤井 道行	246931	132
英語 I B〔基礎英語特別クラス〕	松堂 啓子	246921	133
英語 I B〔基礎英語特別クラス〕	望月 千栄子	246911	134

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語 I B [基礎英語特別クラス]	矢島 直子	246941	134
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	岩井 洋美	293201・293202	135
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	江田 幸子	293401・293402	135
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	太田 美智子	293601・293602	136
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	川崎 笑佳	294201・294202	137
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	田中 靖子	294001・294002	137
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	本間 俊一	294101・294102	138
英語 I B 英語 I C (会話) [再クラス]	矢島 直子	293901・293902	138
英語 II A	朝川 真紀	251801	139
英語 II A	安齋 薫	248201	140
英語 II A	安齋 薫	249601	140
英語 II A	安齋 薫	254401	141
英語 II A	井伊 順彦	249901	141
英語 II A	井伊 順彦	251301	142
英語 II A	石原 孝哉	349301	142
英語 II A	伊藤 美代子	249701	143
英語 II A	岩井 洋美	250121	144
英語 II A	岩永 祥恵	253001	144
英語 II A	上田 倫史	249101	145
英語 II A	梅原 敏弘	249001	145
英語 II A	太田 美智子	250011	146
英語 II A	太田 由紀子	252601	147
英語 II A	大庭 直樹 萩原 輝	251961	148
英語 II A	大庭 直樹 萩野 一成	349411	149
英語 II A	大淵 利春	248501	150
英語 II A	大淵 利春	249301	150
英語 II A	大淵 利春	252501	151
英語 II A	萩野 一成	248701	151
英語 II A	落合 和昭	349201	152
英語 II A	落合 真裕	248801	153
英語 II A	小布施 圭佐三	250301	154
英語 II A	小布施 圭佐三	251201	155
英語 II A	甲斐 捷子	254461	156
英語 II A	風間 則比古	253201	156
英語 II A	川崎 笑佳	250001	157
英語 II A	川崎 笑佳	250501	157
英語 II A	小泉 和弘	251401	158
英語 II A	古富 猛	248401	158
英語 II A	古富 猛	252701	158
英語 II A	近藤 真彫	250201	159
英語 II A	佐藤 江里子	248301	160
英語 II A	佐藤 江里子	253801	161
英語 II A	佐藤 孝一	253101	161
英語 II A	清水 雅夫	252201	162
英語 II A	平野 桃子	249501	162
英語 II A	菅原 典子	251901	163
英語 II A	菅原 典子	252301	164
英語 II A	杉本 誠	248901	165

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語ⅡA	鈴木 美貴子	250101	166
英語ⅡA	鈴木 美貴子	250901	166
英語ⅡA	鈴木 美貴子	251701	166
英語ⅡA	高見 陽子	252401	167
英語ⅡA	竹村 恵都子	251001	167
英語ⅡA	照山 雄彦	349401	168
英語ⅡA	外池 一子	251951	169
英語ⅡA	西原 克政	253301	170
英語ⅡA	西村 祐子	254501	171
英語ⅡA	塙 美智子	250401	172
英語ⅡA	藤井 道行	249201	173
英語ⅡA	富士川 美紀	251601	174
英語ⅡA	堀 千和子	254101	175
英語ⅡA	本田 崇洋	251971	176
英語ⅡA	松堂 啓子	249401	177
英語ⅡA	真砂 久晃	254301	177
英語ⅡA	真砂 久晃	254471	178
英語ⅡA	三木 望	248601	179
英語ⅡA	三木 望	254481	180
英語ⅡA	三幣 友行	251711	181
英語ⅡA	三幣 友行	254451	181
英語ⅡA	三輪 久恵	254001	182
英語ⅡA	山口 晃	254601	182
英語ⅡA	吉江 正雄	250801	183
英語ⅡA	吉沢 栄治郎	253701	184
英語ⅡA	渡辺 彰子	250511	185
英語ⅡA	梶台 七重	251101	186
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	国見 晃子	294601・294602	187
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	久保 ひさ子	295601・295602	188
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	竹村 恵都子	295001・295002	188
英語ⅡA 英語ⅡB [再クラス]	萩原 輝	355201・355202	188
英語ⅡA 英語ⅡB [再クラス]	林 明人	355301・355302	189
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	堀 千和子	295401・295402	189
英語ⅡA 英語ⅡB [再クラス]	本間 俊一	355401・355402	190
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	三木 望	295301・295302	191
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	吉江 正雄	295011・295012	192
英語ⅡA 英語ⅡC (会話) [再クラス]	渡辺 彰子	295501・295502	193
英語ⅡB	井伊 順彦	258001	193
英語ⅡB	飯沼 好永	257401	194
英語ⅡB	伊勢村 定雄	258701	195
英語ⅡB	市川 仁	256401	196
英語ⅡB	井出 功一	256301	196
英語ⅡB	岩永 祥恵	257551	196
英語ⅡB	植村 恵子	256601	197
英語ⅡB	植村 恵子	259301	198
英語ⅡB	江田 幸子	255701	199
英語ⅡB	太田 雅子	256701	199
英語ⅡB	太田 美智子	257301	200
英語ⅡB	太田 由紀子	254701	201

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語ⅡB	大庭 直樹 太田 由紀子	255011	203
英語ⅡB	大淵 利春	257561	204
英語ⅡB	荻野 一成	350401	205
英語ⅡB	落合 和昭	255501	206
英語ⅡB	落合 真裕	258301	207
英語ⅡB	落合 真裕	259401	208
英語ⅡB	小布施 圭佐三	257901	209
英語ⅡB	小布施 圭佐三	258601	210
英語ⅡB	小布施 圭佐三	259981	211
英語ⅡB	狩野 晃一	255601	212
英語ⅡB	狩野 晃一	257311	213
英語ⅡB	吉川 直澄	256801	213
英語ⅡB	国見 晃子	255801	214
英語ⅡB	古富 猛	256001	215
英語ⅡB	近藤 真彫	256011	215
英語ⅡB	佐々木 隆	259801	216
英語ⅡB	佐々木 隆	350501	217
英語ⅡB	佐藤 アヤ子	350511	217
英語ⅡB	佐藤 江里子	259951	218
英語ⅡB	清水 雅夫	256901	218
英語ⅡB	白鳥 義博	255001	219
英語ⅡB	鈴木 美貴子	258801	219
英語ⅡB	高見 陽子	258101	220
英語ⅡB	田中 靖子	254801	220
英語ⅡB	田中 靖子	259961	221
英語ⅡB	塚本 利男	259811	221
英語ⅡB	永野 光一	259701	222
英語ⅡB	西原 克政	257571	222
英語ⅡB	埴 美智子	256101	223
英語ⅡB	林 孝憲	350301	223
英語ⅡB	ピアス. D. M.	259501	224
英語ⅡB	本間 俊一	257501	225
英語ⅡB	町田 成男	257801	225
英語ⅡB	町田 成男	258901	226
英語ⅡB	三木 望	257201	226
英語ⅡB	水崎 野里子	256121	227
英語ⅡB	三輪 久恵	254901	227
英語ⅡB	三輪 久恵	259971	228
英語ⅡB	山口 晃	256501	228
英語ⅡB	渡辺 彰子	255901	229
英語ⅡB	渡部 孝治	258201	229
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	安齋 薫	295901・295902	230
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	木元 喜久子	296901・296902	230
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	熊沢 和明	296911・296912	231
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	平野 桃子	296301・296302	231
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	高野 秀夫	296201・296202	232
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	高野 秀夫	296501・296502	232
英語ⅡB 英語ⅡC (会話) [再クラス]	松堂 啓子	295801・295802	233
英語ⅡD	梅原 敏弘	260701	233

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
英語ⅡD	久保 ひさ子	261601	234
英語ⅡD	熊沢 和明	261001	234
英語ⅡD	白鳥 義博	260901	235
英語ⅡD	平野 桃子	260401	235
英語ⅡD	手島 敬子	261801	236
英語ⅡD	福田 一貴	260601	237
英語ⅡD	真砂 久晃	260501	238
英語ⅡD	吉沢 栄治郎	260801	238
英語ⅡD	依田 里花	261501	239
英語ⅡD	依田 里花	261711	240
英語ⅢA	佐藤 孝一	262301	240
英語L L I	岩井 洋美	265401	241
英語L L I	甲斐 捷子	265501	241
英語L L I	甲斐 捷子	265601	242
英語L L I	甲斐 捷子	266001	243
英語L L I	久保 ひさ子	266101	243
英語L L I	高野 秀夫	351301	244
英語L L I	外池 一子	265801	245
英語L L I	外池 一子	265901	246
英語L L I	ピアス, D. M.	266111	247
英語L L I	真砂 久晃	265701	247
英語L L II	梅原 敏弘	354401	248
英語L L II	甲斐 捷子	288701	248
英語L L II	勅使河原 三保子	288601	249
英語L L II	三木 望	288501	250
英語L L III	勅使河原 三保子	289301	251
英語L L III	西村 祐子	289401	252
英文講読	林 明人	284901	253
英文講読	福田 一貴	285101	254
英文講読	矢島 直子	285001	255
現代を読むスペイン語	齊藤 明美	286301	255
現代を読む中国語	塩旗 伸一郎	286201	256
現代を読むドイツ語	井村 行子	286001	257
現代を読むフランス語	小黑 昌文	286101	258
現代を読むロシア語	木村 英明	286401	258
時事英語研究	梅原 敏弘	285801	259
時事英語研究	落合 和昭	285901	260
時事英語研究	高野 秀夫	285701	260
時事英語研究	町田 成男	285811	261
時事英語研究	矢島 直子	285911	261
スペイン語ⅠA	上野 勝広	280001	262
スペイン語ⅠA	大岩 功	353401	263
スペイン語ⅠA	齊藤 明美	280511	264
スペイン語ⅠA	佐藤 佐知	279401	265
スペイン語ⅠA	佐藤 佐知	279801	265
スペイン語ⅠA	中島 聡子	279601	266
スペイン語ⅠA	真下 祐一	280501	267
スペイン語ⅠA	ルイズティノコ, C.	279501	267
スペイン語ⅠA	ルイズティノコ, C.	279901	268

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB スペイン語ⅠC (会話) [再クラス]	石井 登	302801・302802・302803	268
スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB [再クラス]	上野 勝広	356401・356402	269
スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB スペイン語ⅠC (会話) [再クラス]	大岩 功	302601・302602・302603	270
スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB スペイン語ⅠC (会話) [再クラス]	萩野 恵	303001・303002・303003	271
スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB スペイン語ⅠC (会話) [再クラス]	齊藤 明美	302701・302702・302703	272
スペイン語ⅠA (選) スペイン語ⅠA	中島 聡子	289901・289902	273
スペイン語ⅠB	上野 勝広	281701	274
スペイン語ⅠB	栗林 ゆき絵	280901	275
スペイン語ⅠB	栗林 ゆき絵	281301	275
スペイン語ⅠB	佐藤 麻里乃	280701	275
スペイン語ⅠB	佐藤 麻里乃	281201	276
スペイン語ⅠB	真下 祐一	281711	276
スペイン語ⅠB	横藤田 稔泰	353601	277
スペイン語ⅠB	米田 博美	280801	277
スペイン語ⅠB	米田 博美	281101	278
スペイン語ⅠB (選) スペイン語ⅠB	齊藤 明美	290501・290502	279
スペイン語Ⅱ (選) スペイン語ⅡA	佐藤 麻里乃	291101・291102	280
スペイン語ⅡA	石井 登	282111	280
スペイン語ⅡA	大岩 功	353701	281
スペイン語ⅡA	濱田 和範	282401	282
スペイン語ⅡA	真下 祐一	282101	283
スペイン語ⅡA	真下 祐一	282301	284
スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB スペイン語ⅡC (会話) [再クラス]	石井 登	303301・303302・303303	285
スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB スペイン語ⅡC (会話) [再クラス]	大岩 功	303201・303202・303203	285
スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB [再クラス]	栗林 ゆき絵	356501・356502	286
スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB スペイン語ⅡC (会話) [再クラス]	濱田 和範	303101・303102・303103	286
スペイン語ⅡB	石井 登	282501	287
スペイン語ⅡB	齊藤 明美	282621	288
スペイン語ⅡB	濱田 和範	282611	289
スペイン語ⅡB	横藤田 稔泰	353801	289
スペイン語ⅡD スペイン語ⅡB	真下 祐一	282801・282802	290
スペイン語コミュニケーションⅠ	モラーレス, ムニョス, S.	288301	291
スペイン語コミュニケーションⅡ	モラーレス, ムニョス, S.	289101	292
スペイン語スキルアップ	上野 勝広	287201	293
中国語ⅠA	秋元 翼	272501	294
中国語ⅠA	秋元 翼	273201	295
中国語ⅠA	岩崎 皇	272701	296
中国語ⅠA	岩崎 皇	274411	296
中国語ⅠA	梅田 雅子	352601	297
中国語ⅠA	小栗山 恵	272301	298
中国語ⅠA	小栗山 恵	273001	298

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
中国語 I A	神谷 智幸	274301	299
中国語 I A	佐藤 普美子	272711	299
中国語 I A	佐藤 普美子	273311	300
中国語 I A	塩旗 伸一郎	272721	301
中国語 I A	塩旗 伸一郎	273321	302
中国語 I A	塩旗 伸一郎	274401	303
中国語 I A	曹 泰和	274101	304
中国語 I A	根岸 政子	272201	305
中国語 I A	根岸 政子	272901	306
中国語 I A	橋本 幸枝	272401	307
中国語 I A	橋本 幸枝	273101	307
中国語 I A	本間 由香利	272601	308
中国語 I A	本間 由香利	273301	308
中国語 I A	三田村 圭子	274211	309
中国語 I A	宮本 厚子	274201	310
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	秋元 翼	300601・300602・ 300603	311
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	曹 泰和	301201・301202・ 301203	312
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	曹 泰和	301511・301512・ 301513	312
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	張 涓涛	301301・301302・ 301303	313
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	弘兼 加奈子	301501・301502・ 301503	314
中国語 I A 中国語 I B 中国語 I C (会話) [再クラス]	蘭 明	301401・301402・ 301403	314
中国語 I A 中国語 I B [再クラス]	蘭 明	356001・356002	315
中国語 I A (選) 中国語 I A	岩崎 皇	289801・289802	315
中国語 I A (選) 中国語 I A	宮本 厚子	289811・289812	316
中国語 I B	岩崎 皇	276811	317
中国語 I B	王 聡	352801	317
中国語 I B	小栗山 恵	274701	318
中国語 I B	小栗山 恵	275401	318
中国語 I B	神谷 智幸	274601	319
中国語 I B	神谷 智幸	275301	320
中国語 I B	佐藤 普美子	275111	320
中国語 I B	佐藤 普美子	275711	321
中国語 I B	塩旗 伸一郎	275121	322
中国語 I B	塩旗 伸一郎	275721	323
中国語 I B	下出 宣子	274901	324
中国語 I B	下出 宣子	275601	325
中国語 I B	曹 泰和	275101	326
中国語 I B	陳 洲拳	276801	326
中国語 I B	徳間 佳信	275001	327
中国語 I B	徳間 佳信	275701	327
中国語 I B	徳間 佳信	276701	328
中国語 I B	三田村 圭子	276501	328
中国語 I B	宮本 厚子	276601	329
中国語 I B	柳 幹康	274801	330

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
中国語 I B	柳 幹康	275501	330
中国語 I B	李 雲	276611	331
中国語 I B (選) 中国語 I B	蘭 明	290401・290402	332
中国語 II (選) 中国語 II A	三田村 圭子	291001・291002	333
中国語 II A	秋元 翼	277601	334
中国語 II A	天野 祐子	277521	335
中国語 II A	上原 かおり	277201	336
中国語 II A	上原 かおり	277811	337
中国語 II A	梅田 雅子	277301	338
中国語 II A	梅田 雅子	353001	340
中国語 II A	大久保 明男	277821	341
中国語 II A	佐藤 普美子	277701	342
中国語 II A	弘兼 加奈子	277501	342
中国語 II A	宮本 厚子	277401	343
中国語 II A	李 雲	277511	344
中国語 II A	李 雲	277801	344
中国語 II A 中国語 II B 中国語 II C (会話) [再クラス]	小栗山 恵	301901・301902・ 301903	344
中国語 II A 中国語 II B [再クラス]	弘兼 加奈子	356201・356202	345
中国語 II A 中国語 II B 中国語 II C (会話) [再クラス]	本間 由香利	301801・301802・ 301803	346
中国語 II A 中国語 II B 中国語 II C (会話) [再クラス]	李 雲	302001・302002・ 302003	346
中国語 II B	秋元 翼	278401	347
中国語 II B	岩崎 皇	278121	348
中国語 II B	岩崎 皇	278521	348
中国語 II B	上原 かおり	278001	349
中国語 II B	上原 かおり	278301	350
中国語 II B	梅田 雅子	278101	351
中国語 II B	王 聡	353111	352
中国語 II B	大久保 明男	278531	352
中国語 II B	弘兼 加奈子	278111	353
中国語 II B	本間 由香利	278511	354
中国語 II B	李 雲	278501	354
中国語 II D 中国語 II B	塩旗 伸一郎	278911・278912	355
中国語 II D 中国語 II B	曹 泰和	278901・278902	356
中国語 II D 中国語 II B	宮本 厚子	278801・278802	357
中国語 III A	岩崎 皇	279101	358
中国語コミュニケーション I	小川 隆	288201	358
中国語コミュニケーション II	陳 洲拳	289001	359
中国語スキルアップ	張 渭涛	287101	360
朝鮮語 I A (選)	宋 美玲	290101	361
朝鮮語 I A (選)	宋 美玲	290111	362
朝鮮語 I B (選)	白 寅英	290701	363
朝鮮語 I B (選)	白 寅英	290711	364
朝鮮語 II (選)	宋 美玲	291211	365
ドイツ語 I A	志真 斗美恵	266901	366
ドイツ語 I A	清水 修	351401	367
ドイツ語 I A	杉本 正俊	266701	368
ドイツ語 I A	武田 利勝	266301	368

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
ドイツ語ⅠA	武田 利勝	266501	369
ドイツ語ⅠA	森 公成	266401	369
ドイツ語ⅠA	吉中 俊貴	266201	370
ドイツ語ⅠA	吉中 俊貴	266601	370
ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅠC (会話) [再クラス]	岡本 時子	297401・297402・ 297403	371
ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅠC (会話) [再クラス]	岡本 時子	297411・297412・ 297413	371
ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅠC (会話) [再クラス]	松岡 晋	297201・297202・ 297203	372
ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB [再クラス]	南 はるつ	355601・355602	372
ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅠC (会話) [再クラス]	本橋 右京	297101・297102・ 297103	373
ドイツ語ⅠA (選) ドイツ語ⅠA	森 公成	289601・289602	373
ドイツ語ⅠB	篠原 敏昭	351601	374
ドイツ語ⅠB	武田 利勝	267201	374
ドイツ語ⅠB	武田 利勝	267401	375
ドイツ語ⅠB	堀内 美江	267801	375
ドイツ語ⅠB	松岡 晋	267301	376
ドイツ語ⅠB	松岡 晋	267601	376
ドイツ語ⅠB	吉中 俊貴	267101	377
ドイツ語ⅠB	吉中 俊貴	267501	377
ドイツ語ⅠB (選) ドイツ語ⅠB	井村 行子	290201・290202	378
ドイツ語Ⅱ (選) ドイツ語ⅡA	志真 斗美恵	290801・290802	379
ドイツ語ⅡA	飯塚 公夫	268111	380
ドイツ語ⅡA	清水 修	351801	381
ドイツ語ⅡA	杉本 正俊	268101	382
ドイツ語ⅡA	松岡 晋	268301	382
ドイツ語ⅡA ドイツ語ⅡB ドイツ語ⅡC (会話) [再クラス]	摂津 隆信	298001・298002・ 298003	383
ドイツ語ⅡA ドイツ語ⅡB ドイツ語ⅡC (会話) [再クラス]	南 はるつ	298201・298202・ 298203	383
ドイツ語ⅡA ドイツ語ⅡB ドイツ語ⅡC (会話) [再クラス]	本橋 右京	298101・298102・ 298103	384
ドイツ語ⅡA ドイツ語ⅡB [再クラス]	吉中 俊貴	355701・355702	384
ドイツ語ⅡB	飯塚 公夫	268401	385
ドイツ語ⅡB	篠原 敏昭	351901	385
ドイツ語ⅡB	摂津 隆信	268501	386
ドイツ語ⅡB	吉中 俊貴	268511	386
ドイツ語ⅡD ドイツ語ⅡB	松岡 晋	268701・268702	387
ドイツ語ⅢA	井村 行子	268801	388
ドイツ語コミュニケーションⅠ	リープハート, A.	288001	389
ドイツ語コミュニケーションⅡ	リープハート, A.	288801	389
ドイツ語スキルアップ	堀内 美江	286901	390
フランス語ⅠA	大野 英士	269901	390
フランス語ⅠA	桑田 禮彰	269201	391
フランス語ⅠA	桑田 禮彰	269601	392
フランス語ⅠA	佐藤 久美子	269101	393
フランス語ⅠA	佐藤 久美子	269501	393
フランス語ⅠA	高橋 明美	352001	394

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
フランス語ⅠA	遠山 博雄	269301	394
フランス語ⅠA	浜崎 設夫	269401	395
フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅠC(会話)[再クラス]	大野 英士	299301・299302・ 299303	395
フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅠC(会話)[再クラス]	小黒 昌文	299001・299002・ 299003	396
フランス語ⅠA フランス語ⅠB [再クラス]	小黒 昌文	355801・355802	397
フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅠC(会話)[再クラス]	長谷川 光明	299011・299012・ 299013	397
フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅠC(会話)[再クラス]	浜崎 設夫	298801・298802・ 298803	398
フランス語ⅠA(選) フランス語ⅠA	伊藤 なお	289711・289712	398
フランス語ⅠA(選) フランス語ⅠA	桑田 禮彰	289701・289702	399
フランス語ⅠB	東 辰之介	270301	400
フランス語ⅠB	東 辰之介	270901	401
フランス語ⅠB	木下 雄介	352201	402
フランス語ⅠB	桑田 禮彰	270501	403
フランス語ⅠB	谷川 かおる	270201	404
フランス語ⅠB	谷川 かおる	270401	404
フランス語ⅠB	遠山 博雄	270601	405
フランス語ⅠB	長谷川 光明	270101	405
フランス語ⅠB(選) フランス語ⅠB	小黒 昌文	290301・290302	406
フランス語Ⅱ(選) フランス語ⅡA	桑田 禮彰	290901・290902	407
フランス語ⅡA	東 辰之介	271201	408
フランス語ⅡA	今関 アン	271401	409
フランス語ⅡA	小黒 昌文	271301	410
フランス語ⅡA	菅谷 暁	271211	410
フランス語ⅡA	高橋 明美	352401	411
フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅡC(会話)[再クラス]	東 辰之介	299801・299802・ 299803	412
フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅡC(会話)[再クラス]	今関 アン	299701・299702・ 299703	413
フランス語ⅡA フランス語ⅡB [再クラス]	桑田 禮彰	355901・355902	414
フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅡC(会話)[再クラス]	畑中 千晶	299601・299602・ 299603	415
フランス語ⅡB	小黒 昌文	271611	415
フランス語ⅡB	木下 雄介	352501	416
フランス語ⅡB	菅谷 暁	271501	416
フランス語ⅡB	今関 アン	271601	417
フランス語ⅡD フランス語ⅡB	伊藤 なお	271801・271802	418
フランス語コミュニケーションⅠ	ラリア・三倉. M.	288101	419
フランス語コミュニケーションⅡ	ラリア・三倉. M.	288901	419
フランス語スキルアップ	遠山 博雄	287001	419
マルチ・メディア	上田 倫史	286601	420
マルチ・メディア	梅原 敏弘	286701	421
マルチ・メディア	落合 和昭	286501	422
マルチ・メディア	白鳥 義博	286801	423
名文で味わうスペイン語	齊藤 明美	285501	424
名文で味わう中国語	佐藤 普美子	285401	425
名文で味わうドイツ語	松岡 晋	285201	425

外国語科目

科目名	教員氏名	履修コード	ページ
名文で味わうフランス語	遠山 博雄	285301	426
名文で味わうロシア語	廣田 英靖	285601	426
ロシア語ⅠA	大須賀 史和	283601	426
ロシア語ⅠA	木村 敦夫	353901	427
ロシア語ⅠA	佐野 洋子	283401	427
ロシア語ⅠA	廣田 英靖	283301	428
ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB ロシア語ⅠC (会話) [再クラス]	安徳 ニーナ	303801・303802・ 303803	428
ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB ロシア語ⅠC (会話) [再クラス]	木村 敦夫	303501・303502・ 303503	429
ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB ロシア語ⅠC (会話) [再クラス]	木村 英明	303701・303702・ 303703	429
ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB [再クラス]	廣田 英靖	356601・356602	430
ロシア語ⅠA (選) ロシア語ⅠA	クロチコフ Y.	290001・290002	430
ロシア語ⅠB	木村 英明	284001	431
ロシア語ⅠB	廣田 英靖	283701	431
ロシア語ⅠB	廣田 英靖	283801	432
ロシア語ⅠB	廣田 英靖	354001	433
ロシア語ⅠB (選) ロシア語ⅠB	木村 英明	290601・290602	433
ロシア語Ⅱ (選) ロシア語ⅡA	クロチコフ Y.	291201・291202	434
ロシア語ⅡA	木村 敦夫	354101	434
ロシア語ⅡA	木村 英明	284201	435
ロシア語ⅡA	廣田 英靖	284301	435
ロシア語ⅡA ロシア語ⅡB ロシア語ⅡC (会話) [再クラス]	安徳 ニーナ	304101・304102・ 304103	436
ロシア語ⅡA ロシア語ⅡB ロシア語ⅡC (会話) [再クラス]	大須賀 史和	304001・304002・ 304003	436
ロシア語ⅡA ロシア語ⅡB ロシア語ⅡC (会話) [再クラス]	クロチコフ Y.	303901・303902・ 303903	437
ロシア語ⅡA ロシア語ⅡB [再クラス]	廣田 英靖	356701・356702	437
ロシア語ⅡB	木村 敦夫	284501	438
ロシア語ⅡB	木村 英明	284401	438
ロシア語ⅡB	廣田 英靖	354201	439
ロシア語ⅡD ロシア語ⅡB	クロチコフ Y.	284701・284702	439
ロシア語コミュニケーションⅠ	安徳 ニーナ	288401	440
ロシア語コミュニケーションⅡ	安徳 ニーナ	289201	440
ロシア語スキルアップ	クロチコフ Y.	287301	441
スペイン語ⅢA	休講		
フランス語ⅢA	休講		
ロシア語ⅢA	休講		

全 学 共 通 科 目

外国語科目

履修コード	264201
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ J. K.
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!
授業スケジュール	First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner(s). Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving(not just sitting)is important. It will also give you an opportunity to show your acting skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN! There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students on the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please DO NOT take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.
準備学習	To be announced at the time if that situation arises.
履修上の留意点	Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times. There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also. Please DO NOT be absent from the first class of the year or you may not be able to take the class if there are more than 40 students in the classroom!
成績評価の方法	Participation: 50% Tests: 25%(one test each semester) Quizzes: 25%(usually part of assignments or announced quiz)
教科書/テキスト	There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.
参考書	
その他	The first class is VERY important, so please do not be absent! *I am allowed only 40 students in a class, so if there are more than 40 students we will use 'kujibiki' to decide the students. I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a fine university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! SEE YOU IN CLASS SOON!

履修コード	264301
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ, J. K.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!
授業スケジュール	First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner(s). Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving(not just sitting)is important. It will also give you an opportunity to show your acting skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN! There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students on the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please DO NOT take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.
準備学習	To be announced at the time if that situation arises.
履修上の留意点	Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times. There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also. Please DO NOT be absent from the first class of the year or you may not be able to take the class if there are more than 40 students in the classroom!
成績評価の方法	Participation: 50% Tests: 25%(one test each semester) Quizzes: 25%(usually part of assignments or announced quiz)
教科書/テキスト	There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.
参考書	
その他	The first class is VERY important, so please do not be absent! *I am allowed only 40 students in a class, so if there are more than 40 students we will use 'kujibiki' to decide the students. I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a fine university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! SEE YOU IN CLASS SOON!

履修コード	264401
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ J. K.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!
---------------------	--

授業スケジュール	First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner(s). Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving(not just sitting) is important. It will also give you an opportunity to show your acting skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN! There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students on the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please DO NOT take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.
----------	---

準備学習	To be announced at the time if that situation arises.
------	---

履修上の留意点	Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times. There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also. Please DO NOT be absent from the first class of the year or you may not be able to take the class if there are more than 40 students in the classroom!
---------	--

成績評価の方法	Participation: 50% Tests: 25%(one test each semester) Quizzes: 25%(usually part of assignments or announced quiz)
---------	---

教科書/テキスト	There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.
----------	---

参考書	
-----	--

その他	The first class is VERY important, so please do not be absent! *I am allowed only 40 students in a class, so if there are more than 40 students we will use 'kujibiki' to decide the students. I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a fine university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! SEE YOU IN CLASS SOON!
-----	--

履修コード	264501
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ. J. K.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!
---------------------	--

授業スケジュール	First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner(s). Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving(not just sitting)is important. It will also give you an opportunity to show your acting skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN! There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students on the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please DO NOT take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.
----------	--

準備学習	To be announced at the time if that situation arises.
------	---

履修上の留意点	Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times. There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also. Please DO NOT be absent from the first class of the year or you may not be able to take the class if there are more than 40 students in the classroom!
---------	--

成績評価の方法	Participation: 50% Tests: 25%(one test each semester) Quizzes: 25%(usually part of assignments or announced quiz)
---------	---

教科書/テキスト	There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.
----------	---

参考書	
-----	--

その他	The first class is VERY important, so please do not be absent! *I am allowed only 40 students in a class, so if there are more than 40 students we will use 'kujibiki' to decide the students. I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a fine university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! SEE YOU IN CLASS SOON!
-----	--

履修コード	264601
科目名	英会話I
担当者名	ミックエリゴット, J. P.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will cultivate in students a higher level of natural oral and written English expression. Through this course students should be able to listen and understand longer English texts, carry on an extended conversation and write in English at some length.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Week 1 Welcome to English. Class Orientation Week 2 Student Introductions Week 3 Unit 1 You Are an Interesting Person! Week 4 Unit 2 What an Unusual Family Week 5 Unit 3 Thank God It's Friday Week 6 Unit 4 Wow! Everything's On Sale Week 7 Unit 5 Listen To That Engine! Week 8 Unit 6 Got Any Travel Plans? Week 9 Unit 7 That's Not Pizza! Week 10 Unit 8 Welcome To Las Vegas Week 11 Unit 9 Hey, Look at Her! Week 12 unit 10 Meet Your Lucky Date! Week 13 Student Reports Week 14 Written Exam Week 15 Speaking Exam</p>
----------	---

Week 1 Welcome Back from Summer Vacation!
Week 2 Unit 11 Traveling Around Japan
Week 3 Unit 12 Highlights in Sports
Week 4 Unit 13 Shake, Rattle and Roll
Week 5 Unit 14 I Need a Job!
Week 6 Unit 15 Dare To Dream
Week 7 Unit 16 I've Got a Question for You!
Week 8 Unit 17 What's on Your Mind?
Week 9 Unit 18 Home Is Where the Heart Is
Week 10 Unit 19 Holidays to Remember
Week 11 Unit 20 Guess What Happened to Me!
Week 12 Student Reports
Week 13 Student Reports
Week 14 Written Exam
Week 15 Speaking Exam

準備学習	Each week before the next class meeting, students must review the previous lesson and prepare for a vocabulary and dictation test.
------	--

履修上の留意点	Student grades will be based on attendance, completion of class assignments, class participation and oral presentation.
---------	---

成績評価の方法	Attendance 50% Weekly Tests 20% Student Reports 10% Final Exam 20%
---------	---

教科書/テキスト	Dale Fuller & Clyde Grimm著 New Airwaves Developing Better Listening Skills Macmillan Language House ¥2,100
----------	---

参考書	Bilingual dictionary
-----	----------------------

履修コード	264701
科目名	英会話I
担当者名	ミックエリゴット. J. P.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will cultivate in students a higher level of natural oral and written English expression. Through this course students should be able to listen and understand longer English texts, carry on an extended conversation and write in English at some length.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Week 1 Welcome to English. Class Orientation</p> <p>Week 2 Student Introductions</p> <p>Week 3 Unit 1 You Are an Interesting Person!</p> <p>Week 4 Unit 2 What an Unusual Family</p> <p>Week 5 Unit 3 Thank God It's Friday</p> <p>Week 6 Unit 4 Wow! Everything's On Sale</p> <p>Week 7 Unit 5 Listen To That Engine!</p> <p>Week 8 Unit 6 Got Any Travel Plans?</p> <p>Week 9 Unit 7 That's Not Pizza!</p> <p>Week 10 Unit 8 Welcome To Las Vegas</p> <p>Week 11 Unit 9 Hey, Look at Her!</p> <p>Week 12 unit 10 Meet Your Lucky Date!</p> <p>Week 13 Student Reports</p> <p>Week 14 Written Exam</p> <p>Week 15 Speaking Exam</p>
----------	---

Week 1 Welcome Back from Summer Vacation!
 Week 2 Unit 11 Traveling Around Japan
 Week 3 Unit 12 Highlights in Sports
 Week 4 Unit 13 Shake, Rattle and Roll
 Week 5 Unit 14 I Need a Job!
 Week 6 Unit 15 Dare To Dream
 Week 7 Unit 16 I've Got a Question for You!
 Week 8 Unit 17 What's on Your Mind?
 Week 9 Unit 18 Home Is Where the Heart Is
 Week 10 Unit 19 Holidays to Remember
 Week 11 Unit 20 Guess What Happened to Me!
 Week 12 Student Reports
 Week 13 Student Reports
 Week 14 Written Exam
 Week 15 Speaking Exam

準備学習	Each week before the next class meeting, students must review the previous lesson and prepare for a vocabulary and dictation test.
履修上の留意点	Student grades will be based on attendance, completion of class assignments, class participation and oral presentation.
成績評価の方法	Attendance 50% Weekly Tests 20% Student Reports 10% Final Exam 20%
教科書/テキスト	Dale Fuller & Clyde Grimm著 New Airwaves Developing Better Listening Skills Macmillan Language House¥2,100
参考書	Bilingual dictionary

履修コード	264801
科目名	英会話I
担当者名	ミックエリゴット, J. P.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will cultivate in students a higher level of natural oral and written English expression. Through this course students should be able to listen and understand longer English texts, carry on an extended conversation and write in English at some length.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Week 1 Welcome to English. Class Orientation Week 2 Student Introductions Week 3 Unit 1 You Are an Interesting Person! Week 4 Unit 2 What an Unusual Family Week 5 Unit 3 Thank God It's Friday Week 6 Unit 4 Wow! Everything's On Sale Week 7 Unit 5 Listen To That Engine! Week 8 Unit 6 Got Any Travel Plans? Week 9 Unit 7 That's Not Pizza! Week 10 Unit 8 Welcome To Las Vegas Week 11 Unit 9 Hey, Look at Her! Week 12 unit 10 Meet Your Lucky Date! Week 13 Student Reports Week 14 Written Exam Week 15 Speaking Exam</p>
----------	---

Week 1 Welcome Back from Summer Vacation!
Week 2 Unit 11 Traveling Around Japan
Week 3 Unit 12 Highlights in Sports
Week 4 Unit 13 Shake, Rattle and Roll
Week 5 Unit 14 I Need a Job!
Week 6 Unit 15 Dare To Dream
Week 7 Unit 16 I've Got a Question for You!
Week 8 Unit 17 What's on Your Mind?
Week 9 Unit 18 Home Is Where the Heart Is
Week 10 Unit 19 Holidays to Remember
Week 11 Unit 20 Guess What Happened to Me!
Week 12 Student Reports
Week 13 Student Reports
Week 14 Written Exam
Week 15 Speaking Exam

準備学習	Each week before the next class meeting, students must review the previous lesson and prepare for a vocabulary and dictation test.
------	--

履修上の留意点	Student grades will be based on attendance, completion of class assignments, class participation and oral presentation.
---------	---

成績評価の方法	Attendance 50% Weekly Tests 20% Student Reports 10% Final Exam 20%
---------	---

教科書/テキスト	Dale Fuller & Clyde Grimm著 New Airwaves Developing Better Listening Skills Macmillan Language House ¥2,100
----------	---

参考書	Bilingual dictionary
-----	----------------------

履修コード	265311
科目名	英会話I
担当者名	ミックエリゴット J. P.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will cultivate in students a higher level of natural oral and written English expression. Through this course students should be able to listen and understand longer English texts, carry on an extended conversation and write in English at some length.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Week 1 Welcome to English. Class Orientation Week 2 Student Introductions Week 3 Unit 1 You Are an Interesting Person! Week 4 Unit 2 What an Unusual Family Week 5 Unit 3 Thank God It's Friday Week 6 Unit 4 Wow! Everything's On Sale Week 7 Unit 5 Listen To That Engine! Week 8 Unit 6 Got Any Travel Plans? Week 9 Unit 7 That's Not Pizza! Week 10 Unit 8 Welcome To Las Vegas Week 11 Unit 9 Hey, Look at Her! Week 12 unit 10 Meet Your Lucky Date! Week 13 Student Reports Week 14 Written Exam Week 15 Speaking Exam</p>
----------	---

Week 1 Welcome Back from Summer Vacation!
Week 2 Unit 11 Traveling Around Japan
Week 3 Unit 12 Highlights in Sports
Week 4 Unit 13 Shake, Rattle and Roll
Week 5 Unit 14 I Need a Job!
Week 6 Unit 15 Dare To Dream
Week 7 Unit 16 I've Got a Question for You!
Week 8 Unit 17 What's on Your Mind?
Week 9 Unit 18 Home Is Where the Heart Is
Week 10 Unit 19 Holidays to Remember
Week 11 Unit 20 Guess What Happened to Me!
Week 12 Student Reports
Week 13 Student Reports
Week 14 Written Exam
Week 15 Speaking Exam

準備学習	Each week before the next class meeting, students must review the previous lesson and prepare for a vocabulary and dictation test.
------	--

履修上の留意点	Student grades will be based on attendance, completion of class assignments, class participation and oral presentation.
---------	---

成績評価の方法	Attendance 50% Weekly Tests 20% Student Reports 10% Final Exam 20%
---------	---

教科書/テキスト	Dale Fuller & Clyde Grimm著 New Airwaves Developing Better Listening Skills Macmillan Language House ¥2,100
----------	---

参考書	Bilingual dictionary
-----	----------------------

履修コード	265201
科目名	英会話I
担当者名	レイン. R. V.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will: [1] help students to use conversational English language patterns and idioms with increased confidence, [2] help students to speak English without translating from Japanese, and [3] improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.
---------------------	--

授業スケジュール	[1] Class introduction, including goals, textbook overview and student assigned seating. [2-14 & 16-28] During the first half of each class students work in pairs doing textbook speaking activities on a variety of language patterns and verb tenses. During the second half of each class students will give presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [15] Midterm exam using selected textbook drill activities. [29-30] Final exam using selected textbook activities.
----------	---

準備学習	In preparation for each class, students are expected to practice orally at home the textbook pages done in the previous week's class. Students are also expected to practice their presentation several times in preparation for the next class.
------	--

履修上の留意点	Students are expected to be prepared for each class and participate actively. Regular attendance is essential: ABSENCE OF 1/3 OF CLASSES WILL RESULT IN A FAILING GRADE. Additionally, excessive absences and tardiness will have a negative effect on the student's grade.
---------	---

成績評価の方法	Students will be tested at the midterm and end of the year on selected textbook activities as well as graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.
---------	---

教科書/テキスト	Author: Steven Molinsky and Bill Bliss Title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4 Publisher: Longman Date: 2003 ISBN 0-13-183937-3
----------	--

参考書	none
-----	------

その他	none
-----	------

履修コード	265301
科目名	英会話I
担当者名	レイン. R. V.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This course will: [1] help students to use conversational English language patterns and idioms with increased confidence, [2] help students to speak English without translating from Japanese, and [3] improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.
---------------------	--

授業スケジュール	[1] Class introduction, including goals, textbook overview and student assigned seating. [2-14 & 16-28] During the first half of each class students work in pairs doing textbook speaking activities on a variety of language patterns and verb tenses. During the second half of each class students will give presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [15] Midterm exam using selected textbook drill activities. [29-30] Final exam using selected textbook activities.
----------	---

準備学習	In preparation for each class, students are expected to practice orally at home the textbook pages done in the previous week's class. Students are also expected to practice their presentation several times in preparation for the next class.
------	--

履修上の留意点	Students are expected to be prepared for each class and participate actively. Regular attendance is essential: ABSENCE OF 1/3 OF CLASSES WILL RESULT IN A FAILING GRADE. Additionally, excessive absences and tardiness will have a negative effect on the student's grade.
---------	---

成績評価の方法	Students will be tested at the midterm and end of the year on selected textbook activities as well as graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.
---------	---

教科書/テキスト	Author: Steven Molinsky and Bill Bliss Title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4 Publisher: Longman Date: 2003 ISBN 0-13-183937-3
----------	--

参考書	none
-----	------

その他	none
-----	------

履修コード	265001
科目名	英会話I
担当者名	レーン. C. M.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will have the opportunity to improve the four(4) skills necessary to communicate in English.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Class 1 Introduction to course</p> <p>Class 2 Getting to know each other activities</p> <p>Class 3 Group and pair work introductions and question making</p> <p>Class 4 The different stages of the English language - discussion</p> <p>Class 5 Pronunciation of similar sounding words</p> <p>Class 6 Different varieties of English - For example, Japanese English</p> <p>Class 7 American and British English - differences</p> <p>Class 8 Britain as a multi-cultural society</p> <p>Class 9 Britain/Japan - differences and similarities</p> <p>Class 10 Movies as an instrument of showing the culture of a country</p> <p>Class 11 Movies - continued</p> <p>Class 12 How to make a good presentation</p> <p>Class 13 Gender issues in Japan/UK</p> <p>Class 14 Traditions, customs, holidays and festivals</p> <p>Class 15 Presentations</p> <p>Class 16 Talking about summer activities</p> <p>Class 17 Jokes and humour</p> <p>Class 18 Interesting history and facts about the UK - quiz</p> <p>Class 19 Royal families</p> <p>Class 20 Arranged marriages</p> <p>Class 21 Women's rights - abortion</p> <p>Class 22 The buying and selling of children - discussion</p> <p>Class 23 Charity</p> <p>Class 24 Advertising</p> <p>Class 25 The role of journalists</p> <p>Class 26 Child labour</p> <p>Class 27 Staying healthy</p> <p>Class 28 Endangered animals</p> <p>Class 29 Christmas traditions</p> <p>Class 30 Presentation</p>
----------	--

準備学習	No preparation.
------	-----------------

履修上の留意点	Students must take responsibility for their education: prepare, work diligently and ask questions when necessary.
---------	---

成績評価の方法	Maximum of 4 absences each semester. Students will be evaluated through presentations and class participation.
---------	--

教科書/テキスト	Handouts given by the teacher.
----------	--------------------------------

参考書	
-----	--

履修コード	265101
科目名	英会話I
担当者名	レーン, C. M.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will have the opportunity to improve the four(4) skills necessary to communicate in English.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Class 1 Introduction to the course. Class 2 Getting to know each other activities. Class 3 Pair and group work - introductions and asking questions. Class 4 The different stages of the English language. Class 5 Pronunciation of similar sounding words. Class 6 Different varieties of English -For example, Japanese English. Class 7 American and British English - differences. Class 8 Britain as a multi-cultural society. Class 9 Movies as an instrument of showing the culture of a country. Class 10 Movies continued. Class 11 Gender issues in Japan and the UK. Class 12 How to make a presentation in English. Class 13 Traditions, customs, holidays and festivals. Class 14 Japanese Traditions, customs, holidays and festivals. Class 15 Presentations. Class 16 Discussion on summer activities. Class 17 Jokes and humour. Class 18 Interesting history and facts about the UK - quiz Class 19 Royal families. Class 20 Arranged marriages. Class 21 Women s rights - abortion. Class 22 The buying and selling of children - discussion. Class 23 Charity. Class 24 Charity continued. Class 25 Advertising. Class 26 The role of journalists. Class 27 Staying healthy. Class 28 Endangered animals. Class 29 Christmas traditions. Class 30 Presentations.</p>
----------	--

準備学習	No preparation.
------	-----------------

履修上の留意点	Students must take responsibility for their education: prepare, work diligently and ask questions when necessary.
---------	---

成績評価の方法	Maximum of 4 absences each semester. Class participation is very important and each student will give one presentation each semester.
---------	---

教科書／テキスト	Handouts given by the teacher.
----------	--------------------------------

参考書	
-----	--

履修コード	351201
科目名	英会話I
担当者名	ロビン. G. F.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This topic-based course will develop speaking skills in English for students through interactive controlled pair and group communication projects. A variety of topic-oriented discussion, role-playing, dialogue, and drill activities will be used to enhance the students' ability to express themselves. A basic text will be used for warm-up speaking and other materials will be provided by the teacher to extend oral skill development. Students will be graded on classroom participation, homework assignments, and a speaking test at the end of term.
---------------------	---

授業スケジュール	Lesson 1 and 2: Abilities Lesson 3 and 4: Time and Date Lesson 5 and 6: Daily Routine Lesson 7 and 8: Location and Moving Things Lesson 9 and 10: Directions Lesson 11 and 12: Personal Information Lesson 13: Speaking test Lesson 14 and 15: Family Lesson 16 and 17: Likes and Dislikes Lesson 18 and 19: About Tomorrow Lesson 20 and 21: The Past Lesson 22 and 23: Describing People Lesson 24 and 25: In a Restaurant Lesson 26 and 27: Making Comparisons Lesson 28: Review Lesson 29: Rehearsal for speaking test Lesson 30: Speaking test
----------	---

準備学習	Read class material or handouts before class.
------	---

履修上の留意点	
---------	--

成績評価の方法	40%Attendance and participation in class 40%Speaking tests 20%Homework assignments
---------	--

教科書/テキスト	Fifty-Fifty, Book 1 by Warren Wilson and Roger Bernard Longmans
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	264901
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ. T.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will have the opportunity to improve the four(4) skills necessary to communicate in English.
---------------------	---

授業スケジュール	Class1 Intro 4books, Part 1 Class2-7 U1~6 4books, Part 1 Class8 Review 4books, Part 1 Class9-14 U7~12 4books, Part 1 Class15 Review 4books, Part 1 Class16 Intro 4books, Part 2 Class17-22 U1~6 4books, Part 2 Class23 Review 4books, Part 2 Class24-29 U7~12 4books, Part 2 Class30 Review 4books, Part 2
----------	---

準備学習	no preparation.
------	-----------------

履修上の留意点	Students must take responsibility for their education: prepare, work diligently and ask questions when necessary.
---------	---

成績評価の方法	Maximum of 4 absences each semester. No tests. Instead, class participation is vital.
---------	---

教科書/テキスト	1st semester, 4books, Part 1; 2nd semester, 4books, Part 2.
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	265321
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ. T.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will have the opportunity to improve the four(4) skills necessary to communicate in English.
---------------------	---

授業スケジュール	Class1 Intro 4books, Part 1
	Class2-7 U1~6 4books, Part 1
	Class8 Review 4books, Part 1
	Class9-14 U7~12 4books, Part 1
	Class15 Review 4books, Part 1
	Class16 Intro 4books, Part 2
	Class17-22 U1~6 4books, Part 2
	Class23 Review 4books, Part 2
	Class24-29 U7~12 4books, Part 2
	Class30 Review 4books, Part 2

準備学習	no preparation.
------	-----------------

履修上の留意点	Students must take responsibility for their education: prepare, work diligently and ask questions when necessary.
---------	---

成績評価の方法	Maximum of 4 absences each semester. No tests. Instead, class participation is vital.
---------	---

教科書/テキスト	1st semester, 4books, Part 1; 2nd semester, 4books, Part 2.
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	287401
科目名	英会話II
担当者名	西村 祐子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>自然で聞き取りやすい英語を話せるようになる。 TOEFLの聞き取り問題、プレゼンテーション問題を学習し、現在よりも20%程度高い得点がえられることをめざす。 (TOEICレベルで750程度、準一級程度をめざす)。</p>
---------------------	---

基本的な文法をつかひこなし、基本的な英語表現をつかひ日常感じたことを表現できるようにする。

Skypeで海外とつなぎ、さまざまな国の人々と交流し、意見交換する積極性を養う。

授業スケジュール	<p>前期</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Orientation + Self-introduction 2 TOEFL Listening Practice 1 pair work 1 3 TOEFL Listening Practice 2 pair work 2 4 TOEFL Listening Practice 3 pair work 3 5 TOEFL Listening Practice 4 pair work 4 6 TOEFL Listening Practice 5 pair work 5 7 Review Exercise 1 8 TOEFL Listening Practice 6 pair work 6 9 TOEFL Listening Practice 7 pair work 7 10 TOEFL Listening Practice 8 pair work 8 11 TOEFL Listening Practice 9 pair work 9 12 Review Exercise 2 13 TOEFL Listening Practice 10 pair work 10 14 TOEFL Listening Practice 11 pair work 11 15 Group discussion with guest presenter via skype
----------	--

後期

- 1 TOEFL Presentation Practice1 Group discussion 1
- 2 TOEFL Presentation Practice2 Group discussion 2
- 3 TOEFL Presentation Practice3 Group discussion 3
- 4 TOEFL Presentation Practice4 Group discussion 4
- 5 Group Discussion with guest presenters via Skype
- 6 TOEFL Presentation Practice5 Group discussion 5
- 7 TOEFL Presentation Practice6 Group discussion 6
- 8 TOEFL Presentation Practice7 Group discussion 7
- 9 TOEFL Presentation Practice8 Group discussion 8
- 10 Group Discussion with guest presenters via Skype
- 11 TOEFL Presentation Practice9 Group discussion 9
- 12 TOEFL Presentation Practice10 Group discussion 10
- 13 TOEFL Presentation Practice11 Group discussion 11
- 14 Review Test 1
- 15 Review Test 2

準備学習	<p>英語で簡単な自己紹介が1分でできるようにしておく。 Skypeをつかってクラスメートと英語で授業時間外に英語で話す機会もあるので自宅のPCにSkypeをダウンロードしておく。 自宅PC用のカメラとマイクをつけておく。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>授業はすべて英語でおこなう。 質問、メールもすべて英語で。 期末試験はおこなわない。 授業の出席点、発表、課題提出による評価をする。 会話を上達させるためには英語を多読し英語での作文も必要となるのでYeStudyによる課題提出やSkypeによる課外会話練習などが課せられる。</p>
---------	--

英検レベルが準一級からTOEIC700点程度以上を到達点とする。
すでにこのレベルに達している場合は同一講師のLL3の受講をすすめる。

履修者は第一回目の授業で英語による自己紹介を1分程度おこなう。

成績評価の方法	<p>出席点 (出席率、受講態度含む) ; 40% 提出物、小テスト; 60%</p>
---------	---

定期試験はない。

教科書/テキスト	<p>オンライン上で提供する (教場にて指示)。</p>
----------	------------------------------

参考書	<p>教場で指定する。</p>
-----	-----------------

履修コード	287601
科目名	英会話Ⅱ
担当者名	西村 祐子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>自然で聞き取りやすい英語を話せるようになる。 TOEFLの聞き取り問題、プレゼンテーション問題を学習し、現在よりも20%程度高い得点がえられることをめざす。 (TOEICレベルで750程度、準一級程度をめざす)。</p>
---------------------	---

基本的な文法をつかひこなし、基本的な英語表現をつかひ日常感じたことを表現できるようにする。
Skypeで海外とつなぎ、さまざまな国の人々と交流し、意見交換する積極性を養う。

授業スケジュール	<p>前期</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Orientation + Self-introduction 2 TOEFL Listening Practice 1 pair work 1 3 TOEFL Listening Practice 2 pair work 2 4 TOEFL Listening Practice 3 pair work 3 5 TOEFL Listening Practice 4 pair work 4 6 TOEFL Listening Practice 5 pair work 5 7 Review Exercise 1 8 TOEFL Listening Practice 6 pair work 6 9 TOEFL Listening Practice 7 pair work 7 10 TOEFL Listening Practice 8 pair work 8 11 TOEFL Listening Practice 9 pair work 9 12 Review Exercise 2 13 TOEFL Listening Practice 10 pair work 10 14 TOEFL Listening Practice 11 pair work 11 15 Group discussion with guest presenters via skype
----------	---

後期

- 1 TOEFL Presentation Practice1 Group discussion 1
- 2 TOEFL Presentation Practice2 Group discussion 2
- 3 TOEFL Presentation Practice3 Group discussion 3
- 4 TOEFL Presentation Practice4 Group discussion 4
- 5 Group Discussion with guest presenters via Skype
- 6 TOEFL Presentation Practice5 Group discussion 5
- 7 TOEFL Presentation Practice6 Group discussion 6
- 8 TOEFL Presentation Practice7 Group discussion 7
- 9 TOEFL Presentation Practice8 Group discussion 8
- 10 Group Discussion with guest presenters via Skype
- 11 TOEFL Presentation Practice9 Group discussion 9
- 12 TOEFL Presentation Practice10 Group discussion 10
- 13 TOEFL Presentation Practice11 Group discussion 11
- 14 Review Test 1
- 15 Review Test 2

準備学習	<p>英語で簡単な自己紹介が1分でできるようにしておく。 Skypeをつかってクラスメートと英語で授業時間外に英語で話す機会もあるので自宅のPCにSkypeをダウンロードしておく。 自宅PC用のカメラとマイクをつけておく。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>授業はすべて英語でおこなう。 質問、メールもすべて英語で。 期末試験はおこなわない。 授業の出席点、発表、課題提出による評価をする。 会話を上達させるためには英語を多読し英語での作文も必要となるのでYeStudyによる課題提出やSkypeによる課外会話練習などが課せられる。</p>
---------	--

英検レベルが準一級からTOEIC700点程度以上を到達点とする。
すでにこのレベルに達している場合は同一講師のLL3の受講をすすめる。

履修者は第一回目の授業で英語による自己紹介を1分程度おこなう。

成績評価の方法	<p>出席点 (出席率、受講態度含む) ; 40% 提出物、小テスト ; 60%</p>
---------	--

定期試験はない。

教科書/テキスト	オンライン上で入手可能な教材を教場にて指定。
----------	------------------------

参考書	Bilingual dictionary
-----	----------------------

履修コード	354301
科目名	英会話II
担当者名	ロビン. G. F.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>This class is for everyone. Not only experienced speakers, but beginners as well, are encouraged to participate. Even if you have difficulty, making an effort will get you a good grade.</p> <p>This class will emphasize conversation, public speaking and discussion. This is not an information course, but a participation course. Therefore good attendance is necessary to get a passing grade. The course will focus on improving grammar, vocabulary, and fluency in speaking through topic-oriented materials.</p> <p>Various kinds of activities will be used to enhance your conversational skills, such as pair work, information gap, group discussion, language games, story-building, dictation and so on. As your conversation skills develop, you will then use them for the purpose of making a speech later in the course. Some work sheets will be given at that time to enhance your speech-making skills. A few homework assignments will also be given relating to your speaking projects.</p> <p>Enjoy and Learn!</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>One unit every two weeks from the texts and other activities using other materials.</p> <p>Week</p> <p>1 Introduction</p> <p>2 Asking Questions</p> <p>3 Unit 1</p> <p>4 Unit 1</p> <p>5 Unit 2</p> <p>6 Unit 2</p> <p>7 Unit 3</p> <p>8 Unit 3</p> <p>9 Unit 4</p> <p>10 Unit 4</p> <p>11 Unit 5</p> <p>12 Unit 5</p> <p>13 Review</p> <p>14 Rehearsal for Speaking Test</p> <p>15 Test</p> <p>16 Unit 6</p> <p>17 Unit 6</p> <p>18 Unit 7</p> <p>19 Unit 7</p> <p>20 Unit 8</p> <p>21 Unit 8</p> <p>22 Unit 9</p> <p>23 Unit 9</p> <p>24 Unit 10</p> <p>25 Unit 10</p> <p>26 Review</p> <p>27 Review</p> <p>28 Conversation activities</p> <p>29 Rehearsal</p> <p>30 Test</p>
----------	--

準備学習	Read class material or handouts before class.
------	---

履修上の留意点	<ol style="list-style-type: none"> 1) Speak English whenever possible. 2) Do homework if assigned. 3) Attend all classes. If absent, bring a stamped note. 4) Bring your textbook, a notebook, and a good dictionary.
---------	---

成績評価の方法	<p>40% Attendance and participation in class</p> <p>40% Speaking tests</p> <p>20% Homework assignments</p>
---------	--

教科書/テキスト	Text to be announced.
----------	-----------------------

参考書	
-----	--

履修コード	287501
科目名	英会話II
担当者名	ロンゴ. T.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will have the opportunity to improve the four(4) skills necessary to communicate in English.
---------------------	---

授業スケジュール	<p>Class1 Intro 4books, Part 1 Class2-7 U1~6 4books, Part 1 Class8 Review 4books, Part 1 Class9-14 U7~12 4books, Part 1 Class15 Review 4books, Part 1</p> <p>Class16 Intro 4books, Part 2 Class17-22 U1~6 4books, Part 2 Class23 Review 4books, Part 2 Class24-29 U7~12 4books, Part 2 Class30 Review 4books, Part 2</p>
----------	--

準備学習	no preparation.
------	-----------------

履修上の留意点	Students must take responsibility for their education: prepare, work diligently and ask questions when necessary.
---------	---

成績評価の方法	Maximum of 4 absences each semester. No tests. Instead, class participation is vital.
---------	---

教科書/テキスト	1st semester, 4books, Part 1; 2nd semester, 4books, Part 2.
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	287701
科目名	英会話III
担当者名	ウェルズ. J. K.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>English Conversation III Welcome to my class! I hope you will challenge yourself speaking English openly on a variety of subjects and activities. This is NOT a beginner's class and the class is held (in most cases) entirely in English. It is usually a small class, so there should be much opportunity for you to speak freely.</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>First Semester: Emphasis will be put on working with your partners and talking about a variety of subjects I give you. Second Semester: Partner and group activities will enhance your speaking ability. Current events ARE important! Your grade will be determined by your participation in class as well as your attendance.</p>
----------	--

準備学習	To be announced at the time if that situation arises.
------	---

履修上の留意点	<p>ATTENDANCE is VERY important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent more than three times during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. There are NO exceptions for activities in sports or for JOB HUNTING. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and know you can attend regularly also. * It is preferred that you not take English Conversation I and English Conversation III at the same time. The first class is very important, so please do not be absent! Auditing my class will be granted based upon the size of the class. Please talk to me about this when we meet.</p>
---------	--

成績評価の方法	<p>Participation: 50% Grading: Class participation evaluation and attendance</p>
---------	---

教科書/テキスト	<p>There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook to keep all the prints I provide you with in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders should NOT be used. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 (A4 size) should be used. Notebooks will be checked in the second class.</p>
----------	---

参考書	
-----	--

その他	<p>I am an older American and have been teaching at Komazawa for many, many years. I am sure some of you know me and maybe I taught you English Conversation I. If you want to challenge yourself further, please join my class. I will interview you briefly the first class period to see if your English is good enough to join this class. It is NOT a beginner's class. SEE YOU IN CLASS!</p>
-----	--

履修コード	287801
科目名	英会話Ⅱ
担当者名	ロンゴ, T.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Students will study more advanced topics than in English I and II.
授業スケジュール	Each class will give students the opportunity to learn & discuss new topics.
準備学習	no preparation necessary.
履修上の留意点	Students who study diligently will succeed.
成績評価の方法	Maximum of 8 absences in one year.
教科書/テキスト	To be decided at 1st class.
参考書	

履修コード	234801
科目名	英語ⅠA
担当者名	朝川 真紀

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、英語の運用能力の向上をめざす。英語を駆使して情報を入手したり発信するため、文法・語法を確実に理解し、英語の基本8品詞をマスターした上で、区別しにくく間違いやすい英語の語句や表現をきちんと整理していく。さらに、英語と日本語の表現構造や発想の違いに注目しながら、日常の様々な事柄を英語で書く力を身につける。英語を書く楽しさを育みながら、自分の考えを正確に伝え、細かな感情を表現できるようにする。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>1名詞 (1) 数えられる名詞と数えられない名詞の使い方 2名詞 (2) 日英の意味のずれやニュアンスの違いを学んでいく 3冠詞 (1) 冠詞の用法と基礎的なルール、使い方による意味の違いを学ぶ 4冠詞 (2) 冠詞句の用法 5代名詞 (1) 人称代名詞、指示代名詞、不定代名詞の用法を学ぶ 6代名詞 (2) 代名詞の用法を学ぶ 7動詞 (1) 自動詞と他動詞の用法を学ぶ 8動詞 (2) 受動態の文章を書く 9動詞 (3) さまざまな動詞の原義を学び文章を書く 10動詞 (4) 助動詞時制、態、法を形作る助動詞を学ぶ 11動詞 (5) 能力、可能性、許可、推測、必要、義務、願望の助動詞を使った表現 12時制 動詞の時制に注意しながら英文を書く 13準動詞 不定詞、分詞、動名詞の使い方を学ぶ 14主語 日・英で主語が異なるときについて学ぶ 15名詞と動詞についての理解度の確認 16形容詞 (1) 限定用法と叙述用法について学び英文を書く 17形容詞 (2) 比較のできない形容詞、二つ以上の形容詞の並べ方について学ぶ 18形容詞 (3) 形容詞の正確な使い方 19副詞(句) 副詞の正確な使い方 20比較 (1) 原級、比較級、最上級の表現を学ぶ 21比較 (2) 劣等比較について用法を学ぶ 22関係詞 (1) 関係代名詞、関係副詞、関係形容詞を使った英語表現 23関係詞 (2) 限定用法と継続用法を使った英語表現を学ぶ 24接続詞 (1) 等位接続詞を使った英語表現を学ぶ 25接続詞 (2) 従属接続詞を使った英語表現を学ぶ 26前置詞 (1) 時間に関係する前置詞を使って英文を書く 27前置詞 (2) 場所、原因などにかかわる前置詞の正用法を学ぶ。 28コロケーション 「動詞十名詞」のコロケーションを学ぶ 29カタカナ語 カタカナ語を英語にする時の注意点を学ぶ 30形容詞、副詞、関係詞、接続詞、前置詞の理解度を確認する</p>
----------	---

準備学習	毎回予習を必ず行い、また、重要語句に関する小テストを行うので暗記をしてきてほしい
履修上の留意点	必ず予習をしてくること。また、出席については、基本的に全出席を原則とし、一年間、無遅刻、無欠席を旨ざしてもらいたい。欠席が全授業数の3分の1を超えた場合は単位を与えない。遅刻は授業開始30分以内まで認め、遅刻3回で1回欠席とする。
成績評価の方法	平常点(30%)、提出物(20%)、定期試験(50%)。平常点には予習状況、小テスト、授業中の態度などを含み、提出物は通年で4回レポート課題を与える。
教科書/テキスト	木塚晴夫著『英語ならこう言う・ポイント200』鶴見書店 1800円 ISBN978-4-7553-0363-0C1082 片野田浩子『5分間新TOEICテスト・リスニング650』南雲堂 700円 ISBN978-4-523-17553-7-c0082
参考書	

履修コード	239101
科目名	英語ⅠA
担当者名	安齋 薫

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基礎をもとに、Writing、Speakingの運用能力をのばします。
---------------------	-------------------------------------

授業スケジュール	1回 Introduction 2,3回 Asking for Repetition 4,5回 Natural Responses 6,7回 Thanks and Apologies 8,9回 Greetings and Farewells 10,11回 Meeting people on the Campus 12,13回 Making Appointment 14,15回 まとめ 16,17回 Requests and permission 18,19回 Suggestion and Advice 20,21回 Intension and Wishes 22,23回 Techniques 24,25回 College life 26,27回 Physical Appearance 28,29,30回復習、まとめ
----------	--

準備学習	予習をしてくること。
------	------------

履修上の留意点	授業中の携帯の使用は禁止。
---------	---------------

成績評価の方法	出席回数は全体の3分の2以上が必要。定期試験、レポートで評価する。
---------	-----------------------------------

教科書/テキスト	The Road From Writing To Speaking (成美堂) 1600円
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	240041
科目名	英語ⅠA
担当者名	安齋 薫

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基礎をもとに、Writing、Speakingの運用能力をのばします。
---------------------	-------------------------------------

授業スケジュール	1回 Introduction 2,3回 Asking for Repetition 4,5回 Natural Responses 6,7回 Thanks and Apologies 8,9回 Greetings and Farewells 10,11回 Meeting people on the Campus 12,13回 Making Appointment 14,15回 まとめ 16,17回 Requests and permission 18,19回 Suggestion and Advice 20,21回 Intension and Wishes 22,23回 Techniques 24,25回 College life 26,27回 Physical Appearance 28,29,30回復習、まとめ
----------	--

準備学習	予習をしてくること。
------	------------

履修上の留意点	授業中の携帯の使用は禁止。
---------	---------------

成績評価の方法	出席回数は全体の3分の2以上が必要。定期試験、レポートで評価する。
---------	-----------------------------------

教科書/テキスト	The Road From Writing To Speaking (成美堂) 1600円
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	237921
科目名	英語ⅠA
担当者名	井伊 順彦

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	多様な内容の教科書を使用し、日本人が苦手とする英語の発音について具体的に説明し、日本式発音からの脱却を心がけるほか、聴き取りや書き取りの作業を通じて実践的な英語力の増強をめざす。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>前期：</p> <p>1) ガイダンス 2) ~13) 各授業、前半45分間で単語の学習、後半45分間でリスニング・ディクテーションを行う 14) 復習とまとめ 15) 授業内小テスト</p> <p>後期：</p> <p>16) 小テストの返却、解説 17) ~28) 各授業、前半45分間で単語の学習、後半45分間でリスニング・ディクテーションを行う 29) 復習とまとめ 30) 授業内小テスト</p>
----------	--

準備学習	1) 高校までの文法項目を簡単に復習しておくこと。 2) 教科書を開いて、第1章だけでも眺めるとよい。
履修上の留意点	遅刻や欠席の成績評価への(悪)影響については、共通のガイドラインに従うので、注意すること。とにかく積極的かつ真摯な授業態度を求める。
成績評価の方法	複数回の小テスト(40%)、平常点および出席数(30%+20%)、授業に対する姿勢(10%)。
教科書/テキスト	『場面別リスニング練習』(Task Listening) (金星堂)
参考書	

履修コード	238001
科目名	英語ⅠA
担当者名	飯沼 好永

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎とし、より正確な英語表現を身に付けることを目的とします。
---------------------	--

授業スケジュール	大学生の日常生活に基づいた例文等が取り上げられているので、各自の実状に合った英文も作成できるよう、基本的な英語表現を学びながら、応用的な英語表現の修得も目指します。テキストの各単元とプリントを2週単位で進みます。
----------	--

準備学習	基本的な英文法を常に確認するように心がけてください
履修上の留意点	予習を忘れずに、積極的に取り組んでください。
成績評価の方法	成績は、定期試験(6割)、出席状況、授業への取り組み方、課題(4割)を基本に行います。
教科書/テキスト	山村三郎、木下裕昭、小峰和子『Expanding Your Writing Skills』(朝日出版) 1,600円 ISBN4-255-15269-1
参考書	

履修コード	237501
科目名	英語ⅠA
担当者名	石原 孝哉

授業概要/ 到達目標（ねらい）	英語の基本を文型や構造を分析して理解し、基本的な文章が書けることを目標にします。聞き取り、発音、アクセントなどを含めて総合的な英語力を身につけることを目指します。
--------------------	---

授業スケジュール	1【前期】イギリスの歴史に隠された実話を教材に総合的な英語力の向上を目指します。1, 2, Barmy Britons 3, 4, Island Invaders 5, 6, Miserable Middle Ages—1 7, 8, Miserable Middle Ages—2 9, 10, Creepy Country 11, 12, Batty Beliefs and Curious Customs 13, 14, The Revolting English—1 15, Revolting English 2
----------	---

【後期】1, 2, Terrible Tudors and Slimy Stuarts —1 3, 4, Terrible Tudors and Slimy Stuarts—2 5, 6 Cruel Criminals—1 7, 8 Cruel Criminals—2 9, 10, Cruel Criminals—3 11, 12, Gorgeous Georgians and Vile Victorians—1 13, 14, Gorgeous Georgians and Vile Victorians—2 15, Woe for Workers

準備学習	予習をしっかりとやること
履修上の留意点	教科書には付録のDVDが付いていて自宅で予習、復習ができます。コンピューターがあれば大変便利です。
成績評価の方法	中間試験、後期末試験、レポート、発表、出席などを総合的に評価します。
教科書／テキスト	Horrible Histories ENGLAND 南雲堂2000円
参考書	

履修コード	233601
科目名	英語ⅠA
担当者名	伊勢村 定雄

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<ol style="list-style-type: none"> 英語の音声面 (発音、イントネーション、リズムetc.) 習得。 口語英語の認識と理解を深める。 通年で少なくとも200のセンテンスを暗証できるようにする。 英文理解のために辞書の用い方をマスターする。
授業スケジュール	<p>授業の進め方は以下のとおり： 本文の音読→訳読→問題→長いダイアログ→コラム→短いダイアログ→グループで口頭テスト： このサイクルをほぼ3～4コマで行う。</p>

- 1回 インTRODクッションと全体説明
- 2回 Unit 1 American Academic Year: 本文読み、発音指導 (プリント用意する)
- 3回 Dialogue and Practice
- 4回 Dialogue test (1回)
- 5回 Unit 2 A Day of an America University Student: 本文読み
- 6回 Dialogue & Practice
- 7回 Dialogue test (2回)
- 8回 Unit 3 How Americans get Around: 本文読み
- 9回 Dialogue & Practice
- 10回 Dialogue Test (3回)
- 11回 Unit 4 Getting a Driver's License: 本文読み
- 12回 Dialogue & Practice
- 13回 Dialogue test (4回)
- 14回 Unit 5 Tip or Gratuity: 本文&Dialogue
- 15回 Dialogue test (5回)

後期

第1回と

- 2回 後期のINTRODUCTION (発音確認) とUnit6: Toilets and Bathrooms: 本文読み
 - 3回 Dialogue & Practice
 - 4回 Dialogue test (6回)
 - 5回 Unit 7 American Houses: 本文読み
 - 6回 Dialogue & Practice
 - 7回 Dialogue test (7回)
 - 8回 Unit 8 the Senior Prom: 本文読み
 - 9回 Dialogue & Practice
 - 10回 Dialogue test (8回)
 - 11回 Unit 9 Fashion: 本文読み
 - 12回 Dialogue & Practice
 - 13回 Dialogue test (9回)
 - 14回 Unit 10 The American Diet:
- 最後の仕上げとしてテキストのDialogue をモデルにしてグループで英語のやり取りを作成して練習する。
- 15回 最後のDialogue test (10回)

準備学習	<ol style="list-style-type: none"> 本文とダイアログの訳読と音読を事前に済ませておくこと。その英語を聞かれても意味と発音が答えられるようにしておくこと。 特にテスト前は、ダイアログのテスト部分は100回の音読を必ずやること。
履修上の留意点	予習や復習は必ずして、授業に参加してください。また、辞書は必ず持参すること。
成績評価の方法	<ol style="list-style-type: none"> 出席状況&授業態度=15点。 考查結果=85点。 単位取得には三分の二以上の出席を前提とする。
教科書/テキスト	Some Common Knowledge of American Life (「アメリカ生活の常識と疑問」). Sadao Isemura/Dennis R. Kogge著、1800円 [授業初日に直接教室で購入して下さい]
参考書	
その他	

履修コード	234201
科目名	英語ⅠA
担当者名	市川 仁
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	このクラスでは、文法の基本事項を確認し、英語表現の基礎を固めることを目標とします。
授業スケジュール	テキストに従って、毎回各章の問題を消化していきます。 受講生は、予習をしてクラスに出席していることが前提なので、クラスで演習問題の解答を発表してもらいます。
準備学習	指定範囲を必ず予習してきてください。
履修上の留意点	語学のクラスなので、クラスには必ず出席すること。またクラスには、予習をしてテキストの演習問題を解いて、出席すること。
成績評価の方法	成績は前・後期の定期試験（55%）と、平常点（出席数（20%）や授業中の発表（25%）など）を総合して評価します。全授業回数の3分の2以上の出席を条件とします。
教科書／テキスト	岸野英治著『コミュニケーションのための英文法・英作文』英宝社、¥1900、ISBN 978-4-269-32018-5 C1082
参考書	
その他	必ず辞書を持ってくること

履修コード	234301
科目名	英語ⅠA
担当者名	井出 功一
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この講義のねらいは、英文をたくさん読んだり聞いたりして、そこに用いられている英語を正確に把握し、新たに英文を創造する力をつけることです。
授業スケジュール	「プレミアムリーダー」というテキストを使用して、講義を進めていきます。このテキストは多彩な話題と平易な文章を通して、学習者が楽しく英語力をつけるよう工夫されています。 本書のUnit1～Unit15を各2回ずつ行いますが、ときには時事に関する記事も使用する予定です。
準備学習	開講時に指示します。
履修上の留意点	全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要です。
成績評価の方法	前後期試験、平常試験、出席、受講態度による総合評価。
教科書／テキスト	『Premium Reader Pre-intermediate』金星堂
参考書	

履修コード	235001
科目名	英語ⅠA
担当者名	井出 功一
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この講義のねらいは、英文をたくさん読んだり聞いたりして、そこに用いられている英語を正確に把握し、新たに英文を創造する力をつけることです。
授業スケジュール	「プレミアムリーダー」というテキストを使用して、講義を進めていきます。このテキストは多彩な話題と平易な文章を通して、学習者が楽しく英語力をつけるよう工夫されています。 本書のUnit1～Unit15を各2回ずつ行いますが、ときには時事に関する記事も使用する予定です。
準備学習	開講時に指示します。
履修上の留意点	全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要です。
成績評価の方法	前後期試験、平常試験、出席、受講態度による総合評価。
教科書／テキスト	『Premium Reader Pre-intermediate』金星堂
参考書	

履修コード	237931
科目名	英語ⅠA
担当者名	伊藤 美代子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	コミュニケーションに必要な最低限の文法事項を、実際に「使う」ことを経験しながら学ぶ。文法の修得だけでなくスピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、発音矯正も行う、語彙の拡大にも勤め総合的な英語力の強化をめざす。
---------------------	---

授業スケジュール	できる限り英語を使用して実際に英語を使うことを経験する。ただし、構文等の説明には日本語を使用する。1単元を1回半の授業で終了する。
----------	---

前期:
Lesson 1: Introduction
Lesson 2: Unit 1
Lesson 3: Units 1-2
Lesson 4: Unit 2
Lesson 5: Unit 3
Lesson 6: Units 3-4
Lesson 7: Unit 4
Lesson 8: Review of Units 1-4
Lesson 9: Unit 5
Lesson 10: Units 5-6
Lesson 11: Unit 6
Lesson 12: Unit 7
Lesson 13: Units 7-8
Lesson 14: Unit 8
Lesson 15: Review of Units 5-8

後期:
Lesson 16: Check on Summer Homework
Lesson 17: Unit 9
Lesson 18: Units 9-10
Lesson 19: Unit 10
Lesson 20: Unit 11
Lesson 21: Units 11-12
Lesson 22: Unit 12
Lesson 23: Review of Units 9-12
Lesson 24: Unit 13
Lesson 25: Units 13-14
Lesson 26: Unit 14
Lesson 27: Unit 15
Lesson 28: Unit 15-16
Lesson 29: Unit 16
Lesson 30: Review of Units 13-16

*なお上記は状況により変更の可能性あり。

準備学習	予習が必須。予習しなければ授業内容の理解は不可能。
履修上の留意点	予習が絶対条件。また、公欠、忌引等正当な理由なく全出席数の3分の1以上欠席したのものには単位を与えない。遅刻2回で欠席1回と数える。
成績評価の方法	各学期に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残り20%は平常点(出席率、小テスト、授業態度、提出物等)により評価する。
教科書/テキスト	English Grip (金星堂)
参考書	

履修コード	235101
科目名	英語ⅠA
担当者名	岩永 祥恵

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	日本の社会では、実際の生活やビジネスにおいて、言葉としての機能、つまりコミュニケーションの手段として英語を使える人材が、これまで以上に強く求められているように感じます。そのような目標に少しでも近づくために、英語を基礎から総合的に学び直したいと思います。英語の総合的な基礎学力を確実なものにするためにも、この授業では、特に高校までの基本的な文法知識と語彙力を生かしながら様々な場面での会話表現に慣れていき、自分の意思を的確に表現する能力を伸ばしていきたいと思います。
---------------------	--

授業スケジュール	使用する教材の内容に沿って、基本的な文法事項に留意しながら、日常生活によく用いられる英文表現の発音、聴解及び、会話表現の習熟を図ります。スケジュールは以下のとおり。 第1回：イントロダクション、Greetings 第2～5回：Greetings, Asking for directions 第6回：これまでのまとめおよび小テスト 第7～10回：Requesting information, Making things clear 第11回：Comparing things 第12回：これまでのまとめおよび小テスト 第13～14回：Explaining what's wrong 第15回：理解度の確認 第16～19回：Going for a job interview, Making a phone call 第20回：これまでのまとめおよび小テスト 第21～24回：Reporting emergencies, Getting invited to a party 第25回：これまでのまとめおよび小テスト 第26～29回：Making complaints, Asking a favor 第30回：理解度の確認
----------	---

準備学習	予習をすること。
------	----------

履修上の留意点	授業には必ず予習をして臨み、辞書(電子辞書可)を持参し、テキストを忘れた場合はコピーを必ず準備しておいて下さい。
---------	--

成績評価の方法	平常点(授業態度、予習や授業時発表、発表の内容、復習の意味での授業後の小テスト)30パーセント及び前期・後期試験70パーセントによる。
---------	---

教科書/テキスト	Scott Berlin et al. Discover Great Britain and Ireland 金星堂 2200円 ISBN 978-4-7647-3864-5
----------	--

参考書	『リーダーズ英和辞典』 研究社
-----	-----------------

履修コード	235301
科目名	英語ⅠA
担当者名	岩屋 玉江

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語による意志伝達：入学時の英語を基礎として英語の運用能力の向上を目指します。
---------------------	---

授業スケジュール	テキストに沿って進めていきますが、必要に応じてプリントも使用します。(1)ガイダンス(2)名詞(1)めがねはglassかglassesか(3)名詞(2)お客は常にguestだろうか(4~5)冠詞 by an hourとthe hourの違いを覚える必要がある(6~7)代名詞 もうひとつはanotherかthe otherか(8)動詞(1)「彼と結婚する」はmarry himかmarry with himか(9)動詞(2)ねるは常にsleepか(10)助動詞 shall, will, mayの違いに注意(11)時制 動詞は「時」とともに変化する(12~13)準動詞 泳ぎに行くのはgo to swim かgo swimmingか(14)主語 日、英で主語が異なるときがある(15)理解度の確認(16)形容詞(1)「とてもおいしい」はvery deliciousか(17)形容詞(2)「せまい」はいつもnarrowだろうか(18)副詞 agoとbeforeはどう違う(19~20)比較 多様な比較表現を整理しておこう(21~22)関係詞 場所のあとがいつもwhereとは限らない(23)接続詞 日本語の「と」や「が」はいつもandとbutではない(24)前置詞(1)時間に関する前置詞(25~26)前置詞(2)場所、原因などに関わる前置詞(27)コロケーション 単語同士には相性がある(28~29)カタカナ語 「サラリーマン」を英語で言うと(30)理解度の確認
----------	---

準備学習	学習する範囲の予習
------	-----------

履修上の留意点	授業は発表形式で行います。辞書は毎回持参してください。単位取得には全授業回数の3分の2以上の出席が必要です。
---------	--

成績評価の方法	前期・後期試験70%と平常点(小テスト、授業への参加度、授業態度等)30%の総合評価とします。
---------	---

教科書/テキスト	木塚春夫著 Write it Right! 音羽書房鶴見書店 1800円 ISBN4-7553-0363-0C1082
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	237401
科目名	英語ⅠA
担当者名	岩屋 玉江

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語による意志伝達：入学時の英語を基礎として英語の運用能力の向上を目指します。
授業スケジュール	テキストに沿って進めていきますが、必要に応じてプリントも使用します。(1)ガイダンス(2)名詞(1) めがねはglassかglassesか (3)名詞(2) お客は常にguestだろうか (4~5)冠詞 by an hour and the hourの違いを覚える必要がある (6~7)代名詞 もうひとつはanotherかthe otherか (8)動詞(1)「彼と結婚する」はmarry himかmarry with himか (9)動詞(2) ねるは常にsleepか (10)助動詞 shall, will, mayの違いに注意 (11)時制 動詞は「時」とともに変化する (12~13)準動詞 泳ぎに行くのはgo to swim かgo swimming か (14)主語 日、英で主語が異なるときがある (15)理解度の確認 (16)形容詞(1)「とてもおいしい」はvery deliciousか (17)形容詞(2)「せまい」はいつもnarrowだろうか (18)副詞 agoとbeforeはどう違う(19~20)比較 多様な比較表現を整理しておこう (21~22)関係詞 場所のあとがいつもwhereとは限らない (23)接続詞 日本語の「と」や「が」はいつもandとbutではない (24)前置詞(1) 時間に関する前置詞 (25~26)前置詞(2) 場所、原因などに関わる前置詞(27)コロケーション 単語同士には相性がある (28~29)カタカナ語 「サラリーマン」を英語で言うと (30)理解度の確認
準備学習	学習する範囲の予習
履修上の留意点	授業は発表形式で行います。辞書は毎回持参してください。単位取得には全授業回数の3分の2以上の出席が必要です。
成績評価の方法	前期・後期試験70%と平常点(小テスト、授業への参加度、授業態度等)30%の総合評価とします。
教科書/テキスト	木塚春夫著 Write it Right! 音羽書房鶴見書店 1800円 ISBN4-7553-0363-0C1082
参考書	

履修コード	236501
科目名	英語ⅠA
担当者名	上田 倫史

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意をつかみ英語で要約をしたり、様々な事柄を英語で描写、説明をする力を身につける訓練を行う。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. introduction (self-introduction) 2. 文章要約の準備 (1) 3. 文章要約の準備 (2) 4. 文章要約の準備 (3) 5. 要約練習 (1-1) 6. 要約練習 (1-2) 7. 要約練習 (1-2) 8. 確認テスト (1) 9. 要約練習 (2-1) 10. 要約練習 (2-2) 11. 要約練習 (2-3) 12. 要約練習 (3-1) 13. 要約練習 (3-2) 14. 要約練習 (3-3) 15. 確認テスト (2) 16. 英語による説明のための準備 (1) 17. 英語による説明のための準備 (2) 18. 英語による説明のための準備 (3) 19. 英語による説明のための準備 (4) 20. 英語による描写、説明 (1-1) 21. 英語による描写、説明 (1-2) 22. 英語による描写、説明 (1-3) 23. 確認テスト (3) 24. 英語による描写、説明 (2-1) 25. 英語による描写、説明 (2-2) 26. 英語による描写、説明 (2-1) 27. 英語による描写、説明 (2-2) 28. 英語による描写、説明 (3-1) 29. 英語による描写、説明 (3-2) 30. 確認テスト (4)
----------	--

準備学習	予習の段階で必要な英単語を調べる。また確認として、語彙テストを適宜行う予定なので、準備をする事。
------	--

履修上の留意点	授業には必ず辞書または電子辞書 (携帯電話の辞書機能は不可) を持参すること。また授業回数の3分の2以上出席すること。
---------	---

成績評価の方法	中間・期末テスト (60%)、平常点 (出席、授業態度等10%)、課題 (20%)、確認小テスト (10%)
---------	--

教科書/テキスト	配付物およびオンライン資料
----------	---------------

参考書	必要に応じて、授業内で紹介していく。
-----	--------------------

履修コード	239601
科目名	英語ⅠA
担当者名	上田 倫史

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の退位をつかみ英語で要約をしたり、様々な事柄を英語で描写、説明をする力を身につける訓練を行う。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. introduction (self-introduction) 2. 文章要約の準備 (1) 3. 文章要約の準備 (2) 4. 文章要約の準備 (3) 5. 要約練習 (1-1) 6. 要約練習 (1-2) 7. 要約練習 (1-2) 8. 確認テスト (1) 9. 要約練習 (2-1) 10. 要約練習 (2-2) 11. 要約練習 (2-3) 12. 要約練習 (3-1) 13. 要約練習 (3-2) 14. 要約練習 (3-3) 15. 確認テスト (2) 16. 英語による説明のための準備 (1) 17. 英語による説明のための準備 (2) 18. 英語による説明のための準備 (3) 19. 英語による説明のための準備 (4) 20. 英語による描写、説明 (1-1) 21. 英語による描写、説明 (1-2) 22. 英語による描写、説明 (1-3) 23. 確認テスト (3) 24. 英語による描写、説明 (2-1) 25. 英語による描写、説明 (2-2) 26. 英語による描写、説明 (2-1) 27. 英語による描写、説明 (2-2) 28. 英語による描写、説明 (3-1) 29. 英語による描写、説明 (3-2) 30. 確認テスト (4)
----------	--

準備学習	予習の段階で必要な英単語を調べる。また確認として、語彙テストを適宜行う予定なので、準備をする事。
履修上の留意点	授業には必ず辞書を持参すること。また事業の回数の3分の2以上は出席をする事。
成績評価の方法	確認テスト (60%)、課題 (20%)、確認小テスト (10%)、平常点 (出席、授業態度10%)
教科書/テキスト	配布物およびオンライン資料
参考書	必要に応じて授業中に紹介する
その他	出席には、特に気をつけること。

履修コード	237601
科目名	英語ⅠA
担当者名	梅原 敏弘

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の能力を基盤として英語による意思伝達能力の向上を目的とする。本授業では、テキスト、また必要に応じて教員の用意したその他の教材を用いて指導を行い、実用的な英語の総合能力を養ってもらうことを最終目標とする。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>第1回：プリント使用の授業</p> <p>第2～14回：UNIT 1～UNIT 6</p> <p>第15、16回：プリント使用の授業</p> <p>第17～29回：UNIT 7～UNIT 12</p> <p>第30回：プリント使用の授業</p>
----------	---

準備学習	特になし
履修上の留意点	学生全員が予習をしていることを前提に授業を進める。事前の準備をしていない学生がいた場合出席とはみなさないなのでそのつもりで授業に臨むこと。
成績評価の方法	前期、後期の授業態度、発表内容、試験結果をもとに総合的に評価する。また、全授業回数において最低でも3分の2以上出席をしていなければならない。
教科書/テキスト	安藤誠祐 Richard S. Lavin 『Starting on the TOEIC Test--TOEICテストははじめの一步』 (朝日出版社) 1800円 ISBN978-4-255-15500-5
参考書	

履修コード	234501
科目名	英語ⅠA
担当者名	太田 雅子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	多くの英語を聞いて、その中から適切な表現を利用・応用して、英語による自己表現を学ぶ。
---------------------	--

授業スケジュール	テキスト・CD・DVD等を用いて、目・耳・口を多いに使って英語を身につけていく。 原則、1回の授業でテキストの1章進む。
----------	---

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. Introduction | 16. Speech |
| 2. Unit 1 | 17. Unit 11 |
| 3. Unit 2 | 18. Unit 12 |
| 4. Unit 3 | 19. Review |
| 5. Unit 4 | 20. Unit 13 |
| 6. Review | 21. Unit 14 |
| 7. Unit 5 | 22. Unit 15 |
| 8. Unit 6 | 23. Unit 16 |
| 9. Unit 7 | 24. Review |
| 10. Unit 8 | 25. Unit 17 |
| 11. Review | 26. Unit 18 |
| 12. Unit 9 | 27. Unit 19 |
| 13. Unit 10 | 28. Unit 20 |
| 14. Speech | 29. Speech |
| 15. Review | 30. Review |

準備学習	テキスト各unitの5.Read About the Lyricsと6.Read All About the Artist/Groupを必ず予習すること
------	--

履修上の留意点	全授業の3分の1以上欠席した者には、単位を認定しない。その他詳細については、第1回目の授業で説明するので必ず出席のこと。
---------	--

成績評価の方法	平常点 (会話発表、小テストなど)
---------	-------------------

教科書/テキスト	Nobuhiro Kumai, Stephen Timson, Hit Parade Listening Third Edition, Macmillan Languagehouse, ¥2100, ISBN978-4-7773-6379-7
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	235201
科目名	英語ⅠA
担当者名	太田 雅子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	多くの英語を聞いて、その中から適切な表現を利用・応用して、英語による自己表現を学ぶ。
---------------------	--

授業スケジュール	テキスト・CD・DVD等を用いて、目・耳・口を多いに使って英語を身につけていく。 原則、1回の授業でテキストの1章進む。
----------	---

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. Introduction | 16. Speech |
| 2. Unit 1 | 17. Unit 11 |
| 3. Unit 2 | 18. Unit 12 |
| 4. Unit 3 | 19. Review |
| 5. Unit 4 | 20. Unit 13 |
| 6. Review | 21. Unit 14 |
| 7. Unit 5 | 22. Unit 15 |
| 8. Unit 6 | 23. Unit 16 |
| 9. Unit 7 | 24. Review |
| 10. Unit 8 | 25. Unit 17 |
| 11. Review | 26. Unit 18 |
| 12. Unit 9 | 27. Unit 19 |
| 13. Unit 10 | 28. Unit 20 |
| 14. Speech | 29. Speech |
| 15. Review | 30. Review |

準備学習	テキスト各unitの5.Read About the Lyricsと6.Read All About the Artist/Groupを必ず予習すること
------	--

履修上の留意点	全授業の3分の1以上欠席した者には、単位を認定しない。その他詳細については、第1回目の授業で説明するので必ず出席のこと。
---------	--

成績評価の方法	平常点 (会話発表、小テストなど)
---------	-------------------

教科書/テキスト	Nobuhiro Kumai, Stephen Timson, Hit Parade Listening Third Edition, Macmillan Languagehouse, ¥2100, ISBN978-4-7773-6379-7
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	236801
科目名	英語ⅠA
担当者名	大庭 直樹 平野 桃子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>このクラスは、前期と後期の担当者は異なります。 前期担当は平野 (進藤) 桃子講師、後期は大庭直樹講師です。</p> <p>前期の講義内容 様々なトピックに関して、例文となるダイアログ等を理解した後、英語で自分の意見を言えるように訓練する。</p> <p>後期の講義内容 この授業は、ライティング・スピーキングによる意思伝達力を身につけることを主眼に置く。自分の考えを英語で表現するには、まず短い単文で表現する訓練することから始めるのがよい。そして、それらの単文が全体で、一つの内容を表現するようにする。そのためには、単文が論理的に繋がるように接続詞などをつかって、全体を再構成していく必要がある。こうした訓練を口頭と文章の両方から、さまざまなテーマで繰り返し訓練していく。最終的には、パラグラフ単位の英文を書くことを目標とするが、そのためにはまず、パラグラフとは何か、どのような構成で組み立てられているか、といった基本的なことを英文を例に学んでいく。</p>
授業スケジュール	<p>前期 第1回、オリエンテーション 第2～14回、初めの内は2回の授業で1unit、慣れてきたらペースをあげる。 第15回、前期試験</p> <p>後期 具体的な授業スケジュールは、後期の最初の授業で指示する。</p>
準備学習	<p>前期/後期 必ず予習をして、前もって与えられた課題を調べて、問題点を明らかにしてクラスに臨むこと。</p>
履修上の留意点	<p>前期 予、復習を必ずすること。辞書は毎回持参のこと。 出席を重視します。</p> <p>後期 このクラスは演習形式で進めていくので、受講生の積極的な参加が不可欠である。出席については、基本的に全出席を原則とし、三分の二以上の出席が必須である。</p>
成績評価の方法	<p>前期 試験が70%、平常点が30%</p> <p>後期 後期定期試験(30%)、レポート(20%)、出席・平常点(30%)、プレゼンテーション(20%) それらを総合的に評価する。</p>
教科書/テキスト	<p>前期 Taboo Talk—Express Your Opinions on Controversial Topics Jonathan Lynch (Cengage Learning) ¥2205 ISBN 978-4-86312-205-5</p> <p>後期 テキストについては、9月の最初のクラスで指示する。</p>
参考書	

履修コード	239301
科目名	英語ⅠA
担当者名	大庭 直樹 相馬 美明

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	このクラスは、前期と後期の担当者は異なります。 前期担当は相馬美明講師、後期は大庭直樹講師です。
---------------------	---

前期の講義内容
基本的に授業はリスニング主体で行なわれる。TOEFL・TOEIC などのリスニング・セクションの問題に加え、毎回、映画・音楽など多岐にわたる生の英語に触れながら聴解力を高めていく。最終的には自らの考えを自らのことばで伝えることを学ぶ。

後期の講義内容
この授業は、ライティングによる意思伝達技能を身につけることを主眼に置く。2、3行の英文を書くことから、更に進んでパラグラフ単位の英文を書くことを目指す。そのためにはまず、パラグラフとは何か、どのような構成で組み立てられているか、といった基本的なことを英文を例に学んでいく。そして次に、テーマを決めてパラグラフを書く訓練をしていくのだが、その際、その構成にしたがって単文で英文を書いていく。次に、それらの英文が論理的に繋がるよう、接続詞などをつかって、再構成する訓練をしていく。こうした訓練をさまざまなテーマで繰り返し行う。

授業スケジュール	<p>前期授業スケジュール</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) インTRODakション、年間計画、諸注意など (2) TOEFL Exercise 1 PART A, (True or False questions), Film ① (3) Film ①～②, Your Song (Background of the singer), Questions (4) TOEFL Exercise 2 PART B, Chimpanzee, (True or False questions), Film ③ (5) TOEFL Exercise 3 PART C, Film ③～④ (6) Film ④～⑤, Top of the world (Background of the singer), Questions (7) TOEFL Exercise 4 PART A, Halloween (True or False questions), Film ⑤～⑥ (8) TOEFL Exercise 5 PART B, A certain story (True or False questions), Film ⑦ (9) TOEFL Exercise 6 PART C, Film ⑧, レポート内容説明、指示 (10) TOEFL Exercise 7 PART A, The sound of silence (Background of the singer), Film ⑧～⑨ (11) TOEFL Exercise 8 PART B, Film ⑨ (12) TOEFL Exercise 9 PART C, Film ⑨～⑩ (13) TOEFL Exercise PART A-C, まとめ (14) Film まとめ、リスニングの最終確認、レポート提出 (15) 授業総まとめ <p>後期授業スケジュール 具体的なスケジュールは、後期の最初の授業で指示する。</p>
----------	---

準備学習	<p>前期 学生は、自らの無限の可能性を信じ、積極的に授業に臨むこと。</p> <p>後期 必ず予習をして、前もって与えられた課題を調べて、問題点を明らかにしてクラスに臨むこと。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>前期 出席については、基本的に全出席を原則とし、一年間、無遅刻、無欠席を旨ざしてもらいたい。</p> <p>後期 このクラスは演習形式で進めていくので、受講生の積極的な参加が不可欠である。したがって、必ず予習をして、前もって与えられた課題を調べて、問題点を明らかにしてクラスに臨むこと。</p>
---------	--

成績評価の方法	<p>前期 定期試験 (40%)、レポート (10%)、出席・平常点 (40%)、プレゼンテーション (10%) それらを総合的に評価する。</p> <p>後期 後期定期試験 (30%)、レポート (20%)、出席・平常点 (40%)、プレゼンテーション (10%) それらを総合的に評価する。</p>
---------	---

教科書/テキスト	<p>前期 教科書は特に指定せず、毎回プリントを使用する。</p> <p>後期 テキストについては、9月の最初のクラスで指示する。</p>
----------	---

参考書	<p>前期 必要に応じ、適宜指示する。</p>
-----	-----------------------------

履修コード	235701
科目名	英語ⅠA
担当者名	大瀧 利春

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	日常会話レベルの英作文練習を通して、英作文能力と英会話の向上を目指す。
授業スケジュール	授業の最初に15分程度リスニングをウォーミングアップとして行い、その後テキストに取り組む。なるべく多くの英作文を行いたい。 具体的な年間スケジュールは以下の通り。()内の数字は授業回数を示す。 前期 (1) Introduction (2) Asking for Repetition and Explanation (3) Natural Responses (4) Thanks and Apologies (5) Greeting and Farewells (6) Review (7) Making Appointments (8) Requests and Permission (9) Suggestions and Advice (10) Intentions and Wishes (11) Techniques for Carrying Conversation 1 (12) Techniques for Carrying Conversation 2 (13) College Life (14) Physical Appearance and Personality (15) Review 後期 (16) Introduction, Review (17) Friends and Dating (18) Health and Sports (19) Eating, Drinking, and Smoking (20) Review (21) Speaking on the Phone (22) Giving Directions (23) Overseas Travel 1 (24) Overseas Travel 2 (25) Studying Abroad (26) Review (27) Free English composition 1 (28) Free English composition 2 (29) Free English composition 3 (30) Review
準備学習	授業参加にはテキストの予習が必要。
履修上の留意点	辞書を持参してください。(電子辞書可)
成績評価の方法	前、後期試験の結果(7割)、課題、小テスト、授業参加度等の平常点(3割)。
教科書/テキスト	山口俊治、Timothy Minton、『The Road from Writing to Speaking』成美堂、1600円 ISBN4-7919-5026-7 C1082
参考書	

履修コード	240101
科目名	英語ⅠA
担当者名	尾形 重政
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基に英語の運用能力向上を目指します。文章表現の場合、文法を復習しながらセンテンス、さらにパラグラフへ、会話表現の場合、平易な日常基本表現から短いダイアログ、さらに様々な場面の会話表現の理解と運用能力を目指します。
授業スケジュール	テキストを読み進めると同時に、適宜、英字新聞、英語検定問題、あるいはTOEIC問題などを使用する場合もあります。
準備学習	教科書学習範囲を①少なくとも3回は読む。 ②練習問題を解く。 ③知らない語句は辞書で確認しておく。
履修上の留意点	予習をしっかりとすること。予習してきていることを前提に授業は進めます。1時間に1レッスンを終わらせません。復習もすること；内容の確認と2回程度の読み。
成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、前期授業の最終日(夏休み直前)の試験1回、と後期中間試験と授業最終日(冬休み直前)の試験との合計3回の試験結果を総合的に判断します。
教科書/テキスト	
参考書	英和辞典を持参してください。
その他	全授業回数の3分の2以上出席し、かつ2回の試験を受けることによって単位認定が可能となる；3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分に気をつけてください

履修コード	347001
科目名	英語ⅠA
担当者名	荻野 一成

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	前期：これまで学習してきた文法事項のおさらいをしつつ、短い英文を繰り返し書くことによって、様々な表現力を身につけるベーシック・ステップ。特に中・高時代英語が苦手だった学生でも無理なく取り組めるよう、段階を追って練習する。
---------------------	--

後期：旅行やショッピングなど日常生活の様々なシーン別に、やや複雑な文章を書く。またトピックに連動した会話練習も行う。

正確な文章を書くことも大切だが、まずは「意見や考えを伝えられる文章」を書けるようにすることが最大の目標。一年後、意外にも幅広い文章が書けるようになっていくことに驚くだろう。

授業スケジュール	第1回・・・：キックオフ・セッション（ガイダンス）/動詞 第2回・・・：進行形・未来形・助動詞 第3回・・・：名詞・冠詞・代名詞 第4回・・・：前置詞・接続詞（1） 第5回・・・：形容詞・副詞・比較 第6回・・・：命令文・感嘆文 第7回・・・：不定詞 第8回・・・：インターバル・セッション（復習・確認）/動名詞・分詞 第9回・・・：各種疑問文・Itの特別用法 第10回・・・：受動態 第11回・・・：完了形 第12回・・・：接続詞（2） 第13回・・・：基本5文型 第14回・・・：仮定法 第15回・・・：関係代名詞/レビュー・セッション（復習・まとめ）
----------	--

- 第16回・・・：リターン・セッション（夏期課題提出など）
- 第17回・・・：I'm Going to Miss You! (送迎)
- 第18回・・・：Boarding Pass (空港で)
- 第19回・・・：Passport, Please (入国審査)
- 第20回・・・：Exchange Rate (両替)
- 第21回・・・：Single or Double (部屋の予約)
- 第22回・・・：Want to Get Together? (友人に会う)
- 第23回・・・：インターバル・セッション（復習・確認）/予備日
- 第24回・・・：Bus Stop (バスに乗る)
- 第25回・・・：Bikes for Hire (自転車)
- 第26回・・・：Tickets (チケット)
- 第27回・・・：Try It On (ショッピング)
- 第28回・・・：Sharp Picture! (電化製品の購入)
- 第29回・・・：I Have a Toothache! (歯医者予約)
- 第30回・・・：ラップアップ・セッション（総まとめ）/年度末筆記試験

※予定は変更になる場合有り。初日のガイダンスで年間予定表を配布する。

準備学習	初日のキックオフ・セッション（ガイダンス）で詳しく指示する。
履修上の留意点	予習・復習は必須。授業にはテキスト・筆記用具・辞書を必ず持参すること。授業への積極的な参加を求める。
成績評価の方法	授業内小テスト、課題提出、年度末筆記試験（70%）、出席点（30%）による総合評価。特に、欠席が全体の3分の1以上をはるかに超えた場合には、試験の結果が良くても総合評価が60点未満になる場合があるので注意。
教科書/テキスト	1. 佐藤哲三 他著 Prime for English Writing 大学生の英作文入門 (株)南雲堂 1600円 ISBN4-523-17474-1 2. 勿士ファーフルシス 他著 Active Communication (株)南雲堂 1300円 ISBN4-523-17424-5
参考書	必要に応じて指示する。
その他	YeStudyの活用有り。

履修コード	234601
科目名	英語 I A
担当者名	風間 則比古
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の運用能力を身につける。そのために、絶えず文法・構文、語彙などの知識の増強を図りながら、身近な事柄について自分の意見が書けるようになることを目的とする。
授業スケジュール	パラグラフを創るのに必要な基本的知識や具体例を映画を鑑賞しながら学ぶ。1～3章ではアメリカの風土や生活を描いた作品を題材とする。4～14章ではさまざまなジャンルの作品を鑑賞し感想を英語で書いてもらう。1回目には授業の説明。15回目には前期試験、30回目には後期試験を実施します。
準備学習	前もって必ず予習しておくこと。
履修上の留意点	授業の予習をすること。辞書を持っていくこと。
成績評価の方法	授業における発表、毎回提出する授業内提出物、前・後期の試験に基づいて総合的に判断する。
教科書/テキスト	Unique English Composition (1), 成美堂
参考書	英文法書、各種辞書
その他	出席を重視しますので、休まないで必ず出席して下さい。

履修コード	235901
科目名	英語 I A
担当者名	風間 則比古
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の運用能力を身につける。そのために、絶えず文法・構文、語彙などの知識の増強を図りながら、身近な事柄について自分の意見が書けるようになることを目的とする。
授業スケジュール	パラグラフを創るのに必要な基本的知識や具体例を映画を鑑賞しながら学ぶ。1～3章ではアメリカの風土や生活を描いた作品を題材とする。4～14章ではさまざまなジャンルの作品を鑑賞し感想を英語で書いてもらう。1回目には授業の説明。15回目には前期試験、30回目には後期試験を実施します。
準備学習	必ず予習しておくこと。
履修上の留意点	授業の予習をすること。辞書を持っていくこと。
成績評価の方法	授業における発表、毎回提出する授業内提出物、前・後期の試験に基づいて総合的に判断する。
教科書/テキスト	Unique English Composition (1), 成美堂
参考書	英文法書、各種辞書
その他	出席を重視しますので、休まないで必ず出席して下さい。

履修コード	235611
科目名	英語 I A
担当者名	川崎 笑佳
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語能力を基盤として、英文による意思伝達能力の向上を目的とする。本授業ではテキストや必要に応じて教員の準備したその他教材を使った指導を行い、英文パラグラフの構造を確認してもらいながら、基本的な英文からより効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。また、TOEICやTOEFLなどを取り入れた小テストも毎回授業に取り入れる予定である。
授業スケジュール	第1回：プリント使用の授業 第2～14回：UNIT 1～14 第15、16回：プリント使用の授業 第17～29回：UNIT 14～22 第30回：プリント使用の授業
準備学習	円滑な授業進行のためにも予習は必須である。年間のスケジュールをチェックし、当日の授業内容を事前に確認しておくこと。(スケジュールに細かい変更が生じた場合はその都度連絡する。)
履修上の留意点	学生全員が予習をしていることを前提として授業を進める。事前の準備のない学生は欠席扱いとするのでそのつもりで授業に臨むこと。また、毎回授業の中で英作文を作成してもらうので辞書を必ず持ってくること。(電子辞書可)
成績評価の方法	授業態度(出席状況、発表内容、授業の内容に関する予習の有無を含む)40%、前期、後期に提出してもらうレポートの内容40%、各ユニットの確認テストの点数20%とする。
教科書/テキスト	黒川裕一『SUBJECT: E-MAIL-Writing Effective Messages 大学生のEメール英作文』(南雲堂) 1995円 ISBN4-523-17396-6
参考書	

履修コード	240011
科目名	英語ⅠA
担当者名	川崎 笑佳

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語能力を基盤として、英文による意思伝達能力の向上を目的とする。本授業ではテキストや必要に応じて教員の準備したその他教材を使った指導を行い、英文パラグラフの構造を確認してもらいながら、基本的な英文からより効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。また、TOEICやTOEFLなどを取り入れた小テストも毎回授業に取り入れる予定である。
---------------------	---

授業スケジュール	第1回：プリント使用の授業 第2～14回：UNIT 1～14 第15、16回：プリント使用の授業 第17～29回：UNIT 14～22 第30回：プリント使用の授業
----------	--

準備学習	円滑な授業進行のためにも予習は必須である。年間のスケジュールをチェックし、当日の授業内容を事前に確認しておくこと。(スケジュールに細かい変更が生じた場合はその都度連絡する。)
------	---

履修上の留意点	学生全員が予習をしていることを前提として授業を進める。事前の準備のない学生は欠席扱いとするのでそのつもりで授業に臨むこと。また、毎回授業の中で英作文を作成してもらうので辞書を必ず持ってくること。(電子辞書も可)
---------	---

成績評価の方法	授業態度(出席状況、発表内容、授業の内容に関する予習の有無を含む)40%、前期、後期に提出してもらうレポートの内容40%、各ユニットの確認テストの点数20%とする。
---------	--

教科書/テキスト	黒川裕一『SUBJECT: E-MAIL-Writing Effective Messages 大学生のEメール英作文』(南雲堂) 1995円 ISBN4-523-17396-6
----------	---

参考書	なし
-----	----

履修コード	235401
科目名	英語ⅠA
担当者名	川崎 浩太郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 入学時の英語力を基礎として、英語運用能力を総合的に向上させるための授業です。 (到達目標) 様々な状況に応じて、より効果的に自分の気持ちや考えを表現できるようになることを目標とします。
---------------------	--

授業スケジュール	Emailや日常会話などで使われる口語的な表現を学び、日常生活で遭遇する様々な場面に対応できるような表現力を身につけていきます。TOEICのリスニングなども行う予定です。 第1回～第15回 教科書Unit 1～11 第16回～第30回 教科書Unit 12～22
----------	---

準備学習	次に行うユニットの例文等について分からない単語や表現があれば、必ず辞書で確認しておくこと。 常に予習復習に努め、分からないことは遠慮無く教員に質問すること。
------	---

履修上の留意点	英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。毎時間必ず辞書を持参して下さい。
---------	--

成績評価の方法	授業中の発表、態度50%、レポート50%の割合で総合的に評価します。
---------	------------------------------------

教科書/テキスト	黒川 裕一 『Subject:E-Mail—大学生のEメール英作文』 南雲堂 ¥1900(税別) ISBN4-523-17396-6
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	237701
科目名	英語ⅠA
担当者名	川崎 浩太郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 入学時の英語力を基礎として、英語運用能力を総合的に向上させるための授業です。 (到達目標) 様々な状況に応じて、より効果的に自分の気持ちや考えを表現できるようになることを目標とします。
---------------------	--

授業スケジュール	Emailや日常会話などで使われる口語的な表現を学び、日常生活で遭遇する様々な場面に対応できるような表現力を身につけていってもらいます。TOEICのリスニングなども行う予定です。 第1回～第15回 教科書Unit 1～11 第16回～第30回 教科書Unit 12～22
----------	---

準備学習	次に行うユニットの例文等について分からない単語や表現があれば、必ず辞書で確認しておくこと。 常に予習復習に努め、分からないことは遠慮無く教員に質問すること。
------	---

履修上の留意点	英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。毎時間必ず辞書を持参して下さい。
---------	--

成績評価の方法	授業中の発表、態度50%、レポート50%の割合で総合的に評価します。
---------	------------------------------------

教科書/テキスト	黒川 裕一 『Subject:E-Mail—大学生のEメール英作文』 南雲堂 ¥1900(税別) ISBN4-523-17396-6
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	234701
科目名	英語ⅠA
担当者名	吉川 直澄

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基にして、英語の運用能力を身につける。そのために、絶えず文法・構文、語彙などの知識の増強を図りながら、身近な事柄について自分の意見が書けるようになることを目的とする。
---------------------	--

授業スケジュール	パラグラフを創るのに必要な基本的知識や具体例を 映画を鑑賞しながら学ぶ。本年度はアメリカの風土や文化、社会を描いた作品を鑑賞し、最終的には感想を英語で書いてもらう。1回目には授業の説明、15回目には前期試験、30回目には後期試験を実施します。
----------	---

準備学習	自分の好きな英語圏の映画(無論今年度授業で使用する作品が望ましい)のDVDを使用して、まず全体を日本語音声・英語字幕で観てみる。2,3分のシーンを今度は英語音声・英語字幕で注意して聞く。最後に英語音声で字幕無しで聴き、自分でも発音とアクセントをまねて練習してみる。
------	--

履修上の留意点	授業の予習をすること。辞書を持ってくること。
---------	------------------------

成績評価の方法	授業における発表、毎回提出する授業内提出物、前・後期の試験に基づいて総合的に判断する。
---------	---

教科書/テキスト	映画総合教材『ブラダを着た悪魔』松柏社 2200円 ISBN978-4-88198-636-3
----------	---

参考書	Warren Buckland, Teach yourself Film Studies, Teach Yourself, 2003.
-----	---

履修コード	236001
科目名	英語ⅠA
担当者名	吉川 直澄

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基にして、英語の運用能力を身につける。そのために、絶えず文法・構文、語彙などの知識の増強を図りながら、身近な事柄について自分の意見が書けるようになることを目的とする。
---------------------	--

授業スケジュール	パラグラフを創るのに必要な基本的知識や具体例を 映画を鑑賞しながら学ぶ。本年度はアメリカの風土や文化、社会を描いた作品を鑑賞し、最終的には感想を英語で書いてもらう。1回目には授業の説明、15回目には前期試験、30回目には後期試験を実施します。
----------	---

準備学習	自分の好きな英語圏の映画(無論今年度授業で使用する作品が望ましい)のDVDを使用して、まず全体を日本語音声・英語字幕で観てみる。2,3分のシーンを今度は英語音声・英語字幕で注意して聞く。最後に英語音声で字幕無しで聴き、自分でも発音とアクセントをまねて練習してみる。
------	--

履修上の留意点	授業の予習をすること。辞書を持ってくること。
---------	------------------------

成績評価の方法	授業における発表、毎回提出する授業内提出物、前・後期の試験に基づいて総合的に判断する。
---------	---

教科書/テキスト	映画総合教材『ブラダを着た悪魔』松柏社 2200円 ISBN978-4-88198-636-3
----------	---

参考書	Warren Buckland, Teach yourself Film Studies, Teach Yourself, 2003.
-----	---

履修コード	237801
科目名	英語ⅠA
担当者名	熊沢 和明
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	口語英語の基礎的な運用能力を引き伸ばすことをねらいとします。 平易な英会話の教科書を使い、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワーク、書き取り、聞き取り作業を中心にした実習形式を取り入れた授業とします。
授業スケジュール	前期、Unit1 School Life, Unit2 Part Time Job, Unit3 Movies, Unit4 Phone Calls, Unit5 TV Programs, Unit6 Future Plans 後期、Unit7 Music, Unit8 Sports, Unit9 Study Abroad, Unit10 Parties, Unit11 Traveling Overseas, Unit12 American and Japanese Cultures
準備学習	教科書でとりあげる話題について、どんなことを話すか、毎回準備をしてきてください。
履修上の留意点	英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
成績評価の方法	授業態度 発表などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。
教科書/テキスト	New Activator (金星堂)
参考書	開講時に適時指示、プリントを配布します。
その他	PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。教員所有のiPad、XBOX360、PS3を活用した授業をします。

履修コード	238201
科目名	英語ⅠA
担当者名	熊沢 和明
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	口語英語の基礎的な運用能力を引き伸ばすことをねらいとします。 平易な英会話の教科書を使い、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワーク、書き取り、聞き取り作業を中心にした実習形式を取り入れた授業とします。
授業スケジュール	前期、Unit1 School Life, Unit2 Part Time Job, Unit3 Movies, Unit4 Phone Calls, Unit5 TV Programs, Unit6 Future Plans 後期、Unit7 Music, Unit8 Sports, Unit9 Study Abroad, Unit10 Parties, Unit11 Traveling Overseas, Unit12 American and Japanese Cultures
準備学習	教科書でとりあげる話題について、どんなことを話すか、毎回準備をしてきてください。
履修上の留意点	英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
成績評価の方法	授業態度 発表などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。
教科書/テキスト	New Activator (金星堂)
参考書	開講時に適時指示、プリントを配布します。
その他	PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。教員所有のiPad、XBOX360、PS3を活用した授業をします。

履修コード	238801
科目名	英語ⅠA
担当者名	熊沢 和明
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	口語英語の基礎的な運用能力を引き伸ばすことをねらいとします。 平易な英会話の教科書を使い、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワーク、書き取り、聞き取り作業を中心にした実習形式を取り入れた授業とします。
授業スケジュール	前期、Unit1 School Life, Unit2 Part Time Job, Unit3 Movies, Unit4 Phone Calls, Unit5 TV Programs, Unit6 Future Plans 後期、Unit7 Music, Unit8 Sports, Unit9 Study Abroad, Unit10 Parties, Unit11 Traveling Overseas, Unit12 American and Japanese Cultures
準備学習	教科書でとりあげる話題について、どんなことを話すか、毎回準備をしてきてください。
履修上の留意点	英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
成績評価の方法	授業態度 発表などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。
教科書/テキスト	New Activator (金星堂)
参考書	開講時に適時指示、プリントを配布します。
その他	PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。教員所有のiPad、XBOX360、PS3を活用した授業をします。

履修コード	233711
科目名	英語ⅠA
担当者名	小泉 和弘

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	世界の主要国を九つ選び、その国々の歴史、文化、経済等を学び、本文に出てきた表現を参考にしながら英作文を完成させていく。また、ディクテーションをおこない、英語を聞く練習をおこなう。
---------------------	---

授業スケジュール	1. ガイダンス 2. イギリス (1) 3. イギリス (2) 4. ドイツ (1) 5. ドイツ (2) 6. ドイツ (3) 7. ドイツ (4) 8. フランス (1) 9. フランス (2) 10. フランス (3) 11. フランス (4) 12. イタリア (1) 13. イタリア (2) 14. ビデオ学習 15. 試験 16. アメリカ (1) 17. アメリカ (2) 18. アメリカ (3) 19. アメリカ (4) 20. カナダ (1) 21. カナダ (2) 22. ロシア (1) 23. ロシア (2) 24. 中国 (1) 25. 中国 (2) 26. 日本 (1) 27. 日本 (2) 28. ビデオ学習 29. ビデオ学習 30. 試験
----------	--

準備学習	教科書の本文及び、練習問題を予習しておくこと。
------	-------------------------

履修上の留意点	毎回おそらくクラス全体の半数ほどの学生が指名され、こちらからの質問になんらかのかたちで答えることになろう。積極的かつ真摯な勉学姿勢を強く求める。
---------	--

成績評価の方法	①年間で数回おこなう予定の小テストの成績、②授業中の質疑応答の出来、③出席数などを柱とするが、詳しくは教室で説明する。
---------	---

教科書/テキスト	Major Countries In The World (鳳書房) (世界の主要国)
----------	--

参考書	場合に応じて教室で指示する。
-----	----------------

履修コード	236301
科目名	英語ⅠA
担当者名	古富 猛

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基にリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つの技能の向上を目指す。
---------------------	--

授業スケジュール	テキストは平易な教材を用い、発音や表現に注意しつつ基礎的な単語・熟語・構文などの習得を図る。 前期は第1回オリエンテーション、第2回～3回文型、第3回～4回テキストのイントロダクション 第5回～9回the man from Australia, 第10～14回room for one more. 第15回～19回the foreign hotel, 第20回～25回half cup of tea, 第26～30回the five pound note
----------	--

準備学習	他の作品にあたること。
------	-------------

履修上の留意点	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくる。また英語の辞書 (電子辞書でも可) を必ず持参すること。
---------	---

成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
---------	--

教科書/テキスト	Folktales and legends of England, 成美堂
----------	---------------------------------------

参考書	
-----	--

履修コード	237911
科目名	英語ⅠA
担当者名	古富 猛

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基にリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つの技能の向上を目指す。
---------------------	--

授業スケジュール	テキストは平易な教材を用い、発音や表現に注意しつつ基礎的な単語・熟語・構文などの習得を図る。 前期は第1回オリエンテーション、第2回～3回文型、第3回～4回テキストのイントロダクション 第5回～9回the man from Australia, 第10～14回room for one more. 第15回～19回the foreign hotel, 第20回～25回half cup of tea, 第26～30回the five pound note
----------	--

準備学習	他の作品にあたること。
------	-------------

履修上の留意点	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくる。また英語の辞書 (電子辞書でも可) を必ず持参すること。
---------	---

成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
---------	--

教科書/テキスト	Folktales and legends of England, 成美堂
----------	---------------------------------------

参考書	
-----	--

履修コード	237201
科目名	英語ⅠA
担当者名	平野 桃子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む、聞く訓練を行い、それらを基に書く、話す訓練を行い、テストで締めくくる。

授業スケジュール	<p>前期1：導入 2～7：グローバル社会①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：フェアトレード①～⑥ 15：理解度の確認</p> <p>後期1：導入 2～7：環境問題①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：グループプレゼンテーションの準備①～⑥ 15：グループプレゼンテーション本番</p>
----------	--

準備学習	yeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度の確認テスト3回（60%）、プレゼンテーション（20%）平常点（出席、授業態度等20%）
教科書／テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	237941
科目名	英語ⅠA
担当者名	平野 桃子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む、聞く訓練を行い、それらを基に書く、話す訓練を行い、テストで締めくくる。

授業スケジュール	<p>前期1：導入 2～7：グローバル社会①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：フェアトレード①～⑥ 15：理解度の確認</p> <p>後期1：導入 2～7：環境問題①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：グループプレゼンテーション準備①～⑥ 15：グループプレゼンテーション本番</p>
----------	---

準備学習	yeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度の確認テスト3回（60%）、プレゼンテーション（20%）平常点（出席、授業態度等20%）
教科書／テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	235501
科目名	英語ⅠA
担当者名	相馬 美明

授業概要/
到達目標 (ねらい)

基本的に授業はリスニング主体で行なわれる。TOEFL・TOEIC などのリスニング・セクションの問題に加え、毎回、映画・音楽など多岐にわたる生の英語に触れながら聴解力を高めていく。また、プレゼンテーションを通じ、最終的には自らの考えを自らのことばで伝えることを学ぶ。

授業スケジュール

- (1) イントロダクション、年間計画、諸注意など
- (2) TOEFL Exercise 1 PART A, (True or False questions), Film ①
- (3) Film ①～②, Your Song (Background of the singer), Questions
- (4) TOEFL Exercise 2 PART B, Chimpanzee, (True or False questions), Film ③
- (5) TOEFL Exercise 3 PART C, Film ③～④
- (6) Film ④～⑤, Top of the world (Background of the singer), Questions
- (7) TOEFL Exercise 4 PART A, Halloween (True or False questions), Film ⑤～⑥
- (8) TOEFL Exercise 5 PART B, A certain story (True or False questions), Film ⑦
- (9) TOEFL Exercise 6 PART C, Film ⑧, レポート内容説明、指示
- (10) TOEFL Exercise 7 PART A, The sound of silence (Background of the singer), Film ⑧～⑨
- (11) TOEFL Exercise 8 PART B, Film ⑨
- (12) TOEFL Exercise 9 PART C, Film ⑨～⑩
- (13) TOEFL Exercise PART A-C, まとめ
- (14) Film まとめ、リスニングの最終確認、レポート提出
- (15) 授業総まとめ
- (16) 後期予定確認, TOEFL Exercise 13 PART A, Wedding Ceremonies Expenses, We're All Alone
- (17) TOEFL Exercise 14 PART B, Excellent power of memory, Film ①
- (18) TOEFL Exercise 16 PART C, Coin changer, Film ①
- (19) TOEFL Exercise 17 PART A, Diplomacy, Film ①～②
- (20) TOEFL Exercise 18 PART B, プレゼンテーションについて指示、説明
- (21) TOEFL Exercise 19 PART C, Film ②, She's got a way.
- (22) TOEFL Exercise 20 PART A, Film ②～③
- (23) TOEFL Exercise 21 PART B, Film ③, The Story of O-TEI
- (24) TOEFL Exercise 22 PART C, Film ③～④
- (25) TOEFL Exercise PART A-C, まとめ、力だめし
- (26) プレゼンテーション 1
- (27) プレゼンテーション 2
- (28) プレゼンテーション 3
- (29) 一年のまとめ、確認
- (30) 授業総まとめ

準備学習

学生は、自らの無限の可能性を信じ、積極的に授業に臨むこと。

履修上の留意点

出席については、基本的に全出席を原則とし、一年間、無遅刻、無欠席を旨してもらいたい。

成績評価の方法

定期試験 (40%)、レポート (10%)、出席・平常点 (40%)、プレゼンテーション (10%) それらを総合的に評価する。

教科書/テキスト

教科書は特に指定せず、毎回プリントを使用する。

参考書

必要に応じ、適宜指示する。

履修コード	236601
科目名	英語ⅠA
担当者名	相馬 美明

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的に授業はリスニング主体で行なわれる。TOEFL・TOEIC などのリスニング・セクションの問題に加え、毎回、映画・音楽など多岐にわたる生の英語に触れながら聴解力を高めていく。また、プレゼンテーションを通じ、最終的には自らの考えを自らのことばで伝えることを学ぶ。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> (1) イントロダクション、年間計画、諸注意など (2) TOEFL Exercise 1 PART A, (True or False questions), Film ① (3) Film ①～②, Your Song (Background of the singer), Questions (4) TOEFL Exercise 2 PART B, Chimpanzee, (True or False questions), Film ③ (5) TOEFL Exercise 3 PART C, Film ③～④ (6) Film ④～⑤, Top of the world (Background of the singer), Questions (7) TOEFL Exercise 4 PART A, Halloween (True or False questions), Film ⑤～⑥ (8) TOEFL Exercise 5 PART B, A certain story (True or False questions), Film ⑦ (9) TOEFL Exercise 6 PART C, Film ⑧, レポート内容説明、指示 (10) TOEFL Exercise 7 PART A, The sound of silence (Background of the singer), Film ⑧～⑨ (11) TOEFL Exercise 8 PART B, Film ⑨ (12) TOEFL Exercise 9 PART C, Film ⑨～⑩ (13) TOEFL Exercise PART A-C, まとめ (14) Film まとめ、リスニングの最終確認、レポート提出 (15) 授業総まとめ (16) 後期予定確認, TOEFL Exercise 13 PART A, Wedding Ceremonies Expenses, We're All Alone (17) TOEFL Exercise 14 PART B, Excellent power of memory, Film ① (18) TOEFL Exercise 16 PART C, Coin changer, Film ① (19) TOEFL Exercise 17 PART A, Diplomacy, Film ①～② (20) TOEFL Exercise 18 PART B, プレゼンテーションについて指示、説明 (21) TOEFL Exercise 19 PART C, Film ②, She's got a way. (22) TOEFL Exercise 20 PART A, Film ②～③ (23) TOEFL Exercise 21 PART B, Film ③, The Story of O-TEI (24) TOEFL Exercise 22 PART C, Film ③～④ (25) TOEFL Exercise PART A-C まとめ、力だめし (26) プレゼンテーション 1 (27) プレゼンテーション 2 (28) プレゼンテーション 3 (29) 一年のまとめ、確認 (30) 授業総まとめ
----------	---

準備学習	学生は、自らの無限の可能性を信じ、積極的に授業に臨むこと。
履修上の留意点	出席については、基本的に全出席を原則とし、一年間、無遅刻、無欠席を旨ざしてもらいたい。
成績評価の方法	定期試験 (40%)、レポート (10%)、出席・平常点 (40%)、プレゼンテーション (10%) それらを総合的に評価する。
教科書/テキスト	教科書は特に指定せず、毎回プリントを使用する。
参考書	必要に応じ、適宜指示する。

履修コード	237901
科目名	英語ⅠA
担当者名	相馬 天明

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的に授業はリスニング主体で行なわれる。TOEFL・TOEIC などのリスニング・セクションの問題に加え、毎回、映画・音楽など多岐にわたる生の英語に触れながら聴解力を高めていく。また、プレゼンテーションを通じ、最終的には自らの考えを自らのことばで伝えることを学ぶ。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>イントロダクション、年間計画、諸注意など</p> <p>(2) TOEFL Exercise 1 PART A, (True or False questions), Film ①</p> <p>(3) Film ①～②, Your Song (Background of the singer), Questions</p> <p>(4) TOEFL Exercise 2 PART B, Chimpanzee, (True or False questions), Film ③</p> <p>(5) TOEFL Exercise 3 PART C, Film ③～④</p> <p>(6) Film ④～⑤, Top of the world (Background of the singer), Questions</p> <p>(7) TOEFL Exercise 4 PART A, Halloween (True or False questions), Film ⑤～⑥</p> <p>(8) TOEFL Exercise 5 PART B, A certain story (True or False questions), Film ⑦</p> <p>(9) TOEFL Exercise 6 PART C, Film ⑧, レポート内容説明、指示</p> <p>(10) TOEFL Exercise 7 PART A, The sound of silence (Background of the singer), Film ⑧～⑨</p> <p>(11) TOEFL Exercise 8 PART B, Film ⑨</p> <p>(12) TOEFL Exercise 9 PART C, Film ⑨～⑩</p> <p>(13) TOEFL Exercise PART A-C, まとめ</p> <p>(14) Film まとめ、リスニングの最終確認、レポート提出</p> <p>(15) 授業総まとめ</p> <p>(16) 後期予定確認, TOEFL Exercise 13 PART A, Wedding Ceremonies Expenses, We're All Alone</p> <p>(17) TOEFL Exercise 14 PART B, Excellent power of memory, Film ①</p> <p>(18) TOEFL Exercise 16 PART C, Coin changer, Film ①</p> <p>(19) TOEFL Exercise 17 PART A, Diplomacy, Film ①～②</p> <p>(20) TOEFL Exercise 18 PART B, プレゼンテーションについて指示、説明</p> <p>(21) TOEFL Exercise 19 PART C, Film ②, She's got a way.</p> <p>(22) TOEFL Exercise 20 PART A, Film ②～③</p> <p>(23) TOEFL Exercise 21 PART B, Film ③, The Story of O-TEI</p> <p>(24) TOEFL Exercise 22 PART C, Film ③～④</p> <p>(25) TOEFL Exercise PART A-C まとめ、力だめし</p> <p>(26) プレゼンテーション 1</p> <p>(27) プレゼンテーション 2</p> <p>(28) プレゼンテーション 3</p> <p>(29) 一年のまとめ、確認</p> <p>(30) 授業総まとめ</p>
----------	--

準備学習	学生は、自らの無限の可能性を信じ、積極的に授業に臨むこと。
履修上の留意点	出席については、基本的に全出席を原則とし、一年間、無遅刻、無欠席を旨ざしてもらいたい。
成績評価の方法	定期試験(40%)、レポート(10%)、出席・平常点(40%)、プレゼンテーション(10%) それらを総合的に評価する。
教科書/テキスト	教科書は特に指定せず、毎回プリントを使用する。
参考書	必要に応じ、適宜指示する。

履修コード	240201
科目名	英語ⅠA
担当者名	高橋 佳江

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を理解しながらまとまった量の英文を書くことができるようになる。また、リスニングに慣れていく。
---------------------	--

授業スケジュール	概ね1回の授業で1課ずつ進んでいく。基本的な文法事項の復習、毎回の授業でリスニングの練習も併せて行う。必要に応じ小テストを行う。
----------	--

準備学習	わからない単語などは予め調べておくこと。
履修上の留意点	教科書、ノート、辞書は必ず持ってくる。出欠に関する諸届けは忘れずに提出すること。
成績評価の方法	2/3以上出席をして前期後期の試験の点数の平均が原則60点以上の者を合格とする。授業時の発言点、小テストの点などの平常点も加味する。
教科書/テキスト	初回の授業時に指示する。
参考書	
その他	必ず復習をすること。

履修コード	236101
科目名	英語ⅠA
担当者名	塚本 利男

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、ライティングのポイントをつかみ、身近で興味深い社会問題について自分の意見が書ける基礎を習得することを目標とする。
---------------------	---

授業スケジュール	1回 ガイダンス 2回 Unit 1 Overcoming Disasters 3回 Unit 2 Going Digital 4回 Unit 3 Judging Others 5回 Unit 4 Ping-pong Hero 6回 Unit 5 Marry Me, Robot 7回 Unit 6 Remember Not to Forget! 8回 Unit 7 Alienated on Earth 9回 Unit 8 Daylight Savings 10回 Unit 9 Society Service 11回 Unit 10 The First Lady 12回 Unit 11 Homesick for Earth 13回 Unit 12 'Anime' is English! 14回 Unit 13 Money & Taxes 15回 前期テスト 16回 前期テスト返却とその説明 17回 Unit 14 Individual Appeal 18回 Unit 15 Exercise against Stress! 19回 Unit 16 Social Networking 20回 Unit 17 Bob and Annie 21回 Unit 18 Paying with Plastic 22回 Unit 19 CCTV 23回 Unit 20 Galapagos Syndrome 24回 Unit 21 Finding and Finishing Employment 25回 Unit 22 Censorship 26回 Unit 23 Impatience! 27回 Unit 24 An Important Patient 28回 後期テスト 29回 後期テスト返却とその説明 30回 再テスト 授業の総仕上げとして毎回、授業の最後に小論文(30分)を書き提出してもらいます。
----------	---

準備学習	必ず予習をして出席すること。
------	----------------

履修上の留意点	出席を重視します。辞書(電子辞書)を持ってくること。
---------	----------------------------

成績評価の方法	発表などの平常評価(20%)、小論文(30%)、前期・後期試験(50%)の総合評価。
---------	--

教科書/テキスト	Writing Points! 『文法を活かす英文ライティング入門』 奥田隆一・Anthony Allan著 (株)金星堂 1,900円+税 ISBN978-4-7647-3939-0 C1082
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	236701
科目名	英語ⅠA
担当者名	塚本 利男

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、ライティングのポイントをつかみ、身近で興味深い社会問題について自分の意見が書ける基礎を習得することを目標とする。
---------------------	---

授業スケジュール	1回 ガイダンス 2回 Unit 1 Overcoming Disasters 3回 Unit 2 Going Digital 4回 Unit 3 Judging Others 5回 Unit 4 Ping-pong Hero 6回 Unit 5 Marry Me, Robot 7回 Unit 6 Remember Not to Forget! 8回 Unit 7 Alienated on Earth 9回 Unit 8 Daylight Savings 10回 Unit 9 Society Service 11回 Unit 10 the First Lady 12回 Unit 11 Homesick for Earth 13回 Unit 12 'Anime' is English! 14回 Unit 13 Money & Taxes 15回 前期テスト 16回 前期テスト返却とその説明 17回 Unit 14 Individual Appeal 18回 Unit 15 Exercise against Stress! 19回 Unit 16 Social Networking 20回 Unit 17 Bob and Annie 21回 Unit 18 Paying with Plastic 22回 Unit 19 CCTV 23回 Unit 20 Galapagos Syndrome 24回 Unit 21 Finding and Finishing Employment 25回 Unit 22 Censorship 26回 Unit 23 Impatience! 27回 Unit 24 An Important Patient 28回 後期テスト 29回 後期テスト返却とその説明 30回 再テスト 授業の総仕上げとして毎回、授業の最後に小論文(30分)を書き提出してもらいます。
----------	---

準備学習	必ず予習をして出席すること。
------	----------------

履修上の留意点	出席を重視します。辞書(電子辞書)を持ってくること。
---------	----------------------------

成績評価の方法	発表などの平常評価(20%)、小論文(30%)、前期・後期試験(50%)の総合評価。
---------	--

教科書/テキスト	Writing Points! 『文法を活かす英文ライティング入門』 奥田隆一・Anthony Allan著 (株)金星堂 1,900円+税 ISBN978-4-7647-3939-0 C1082
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	234001
科目名	英語ⅠA
担当者名	勅使河原 三保子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要：テキストを用い、基礎的な文法項目を復習しながら英語の4技能（聞く・話す・読む・書く）を統合的に訓練する。授業3回で2ユニットのペースを進める。 到達目標：高校までに学習した文法項目を復習し、より確実に使えるものとする。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	---

授業スケジュール	前期1：導入 2～7：ユニット1～4 8：理解度の確認 9～14：ユニット5～8 15：理解度の確認 後期1～6：ユニット9～12 8：理解度の確認 7～12：ユニット13～16 13～14：1年間の復習 15：理解度の確認
----------	---

準備学習	テキスト付属のCDやYeStudyを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度の確認テスト4回（80%）、小テスト（10%）、授業態度（5%）、YeStudy活用（5%）
教科書／テキスト	1) Manuel Dos Santos 2) "Mega Goal 2" 3) McGraw-Hill 4) ¥1,995 5) 9780071324250

参考書	
-----	--

履修コード	239801
科目名	英語ⅠA
担当者名	勅使河原 三保子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要：授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む・聞く訓練を行い、それらを基に書く・話す訓練を行い、テストで締めくくる。 到達目標：高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業スケジュール	前期1：導入 2～7：グローバル社会①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：フェアトレード①～⑥ 15：理解度の確認 後期1：導入 2～7：環境問題①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：グループプレゼンテーション準備①～⑥ 15：グループプレゼンテーション本番
----------	--

準備学習	YeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度の確認テスト3回（60%）、プレゼンテーション（20%）、平常点（授業態度、小テスト、授業外のYeStudy利用等20%）
教科書／テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	238301
科目名	英語ⅠA
担当者名	手島 敬子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	本授業では、日常生活において実際に活用できる自然で正確な「ライティング」能力を習得することを目指します。単なる単語の置き換え、日本文から英文への置き換えに陥りがちな「英作文」を避けるために、身近なテーマを教材に、日常生活で使用される口語英語を「書く」「聞く」「話す」というあらゆる面から学ぶことで、段階的に自然な表現を身につけていきます。
---------------------	---

授業スケジュール	第1回 : ガイダンス 第2回～第14回 : Unit 1からUnit 10まで進める予定 第15回 : 前期末試験 第16回 : 答案返却と解説 第17回～第29回 : Unit 11からUnit 20まで進める予定 第30回 : 後期末試験
----------	---

準備学習	授業は予習を前提に進めていきます。また、学習したことへの理解を発展させるために、Unit終了時に次回授業までのタスクが課されます。従って、受講者は教室以外でも積極的に学習に取り組まなければなりません。
------	--

履修上の留意点	2/3以上の授業出席と前期・後期末試験の受験が評価の必要条件になります。
---------	--------------------------------------

成績評価の方法	前期・後期末試験 (50～60%)、タスク (30～40%)、授業参加度 (10～20%) に基づき、総合的に評価を行います。
---------	---

教科書/テキスト	村田和代/大谷麻美著 『新・発信型英作文』 マクミランランゲージハウス 2、100円 ISBN 978-4-7773-6416-9
----------	--

参考書	特になし。 必要に応じプリント配布。
-----	--------------------

履修コード	347101
科目名	英語ⅠA
担当者名	照山 雄彦

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>概要 自らの考えを英語で表現する力を養うことを目的とするが、その前提となる基本語彙、基本構文を学習しつつ、英語表現能力の獲得を目指す。そのための素材として、きわめて今日的な話題に関する英文の理解とその話題についての各自の意見を英語で表現する能力の養成を図るものとする。</p>
---------------------	---

目標
日本人と英米人の間には、概念の相違による思考、意志の表現に違いがあり、またそれぞれの生得の語感に異なった部分がある。本授業では英語を正しく理解するための基礎とその運用能力をめざす。

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業内容の説明、Unit1 2. Unit2 3. Unit3 4. Unit4 5. Unit5 6. Unit6 7. Unit7 8. Unit8 9. Unit9 10. Unit10 11. Unit11 12. Unit12 13. unit13 14. まとめ 15. 理解度の確認 16. prologue 17. The awakening 18. Starting a new life 19. The stalker 20. The road a head 21. At Oxbridge airport 22. A long hard search 23. Brooding time 24. The old photograph 25. Meeting the principal 26. Confronting the hardtruth 27. The letter from the past 28. Departure for the future 29. まとめ 30. 理解度の確認
----------	--

準備学習	基礎知識として大切ですからよく復習、予習をすること。毎回の授業の後で小テストをするのでできるだけ休まないようにすること。
履修上の留意点	授業内容の説明をしますので、第一日めは必ず出席すること。実際の表現力を養うために予習、復習は必ずすること、疑問点を用意し、辞書は必ず持参すること
成績評価の方法	出席状況を考慮し、学期末試験と授業内に提出を求める課題を評価する。
教科書／テキスト	授業の第1日めに教場にて紹介する。
参考書	授業の第1日めに教場にて紹介する。

履修コード	233701
科目名	英語ⅠA
担当者名	外池 一子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに身につけた英語力を基礎として、より高度な英語運用能力を身につけることをめざします。授業はテキストを中心に進めますが、会話に必要なリスニング能力の強化にも力を入れ、TOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざします。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>春学期</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーションと小作文 2-3. 英語発音の基礎 4-5. Animals and Language 6-7. Ethnic Food 8. Review 9-10. Great Destinations 11-12. Natural Disasters 13-14. Extreme Adventures 15. Review
----------	--

秋学期	<ol style="list-style-type: none"> 1. 春学期最終試験の返却と復習 2-3. Business 4-5. Great Explorers 6-7. Insects 8. Review 9-10. Global Warming 11-12. Underwater World 13-14. Traditions and Rituals 15. Review
-----	--

準備学習	毎週必ず予習をして出席すること。 また、春学期・秋学期ともに授業の進度に合わせて小テストを行うので、毎週復習を欠かさないこと。
------	--

履修上の留意点	<p>辞書を持ってくること。</p> <p>出席日数が3分の2以上の履修者のみが成績評価の対象となるが、予習をしていない場合は出席とみなさないので注意してください。</p>
---------	--

成績評価の方法	春学期と秋学期の2度の定期試験（70%）と、出席、小テスト、提出物、発表などの平常点（30%）から総合的に評価します。 特に出席状況や授業態度を重視し、出席日数が3分の2に満たない場合は定期試験の受験資格を失うので注意すること。
---------	---

教科書／テキスト	開講時に指示します。
----------	------------

参考書	
-----	--

その他	コンピューター教室を利用する場合があるので、第1回目の授業からIDとパスワードを使えるようにしておくこと。忘れた場合は授業を受けられない可能性があるため、十分注意すること。また、授業関連の連絡や練習問題、課題提出などにはYeStudyを利用するので、授業開始前に使い方を覚えておくこと。
-----	---

履修コード	236201
科目名	英語ⅠA
担当者名	永野 光一

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語による意志伝達(ライティングとスピーキング)の基礎的な力を養成。入学時の英語を基礎として、英語の運用能力の向上をめざす。
---------------------	--

授業スケジュール	Q&Aやペア/グループ・ワークなどの聞く・話す活動や、センテンスやパラグラフを書く活動などを行う。(1) Orientation (2-8) Overcoming Disasters, Going Digital, Judging Others, Ping-Pong Hero, Marry Me, Robot, Remember Not to Forget!, Reflection & Writing 1, Oral Presentation 1, (9-15) Alienated on Earth, Daylight Savings, Society Service, The First Lady, Homesick for Earth, 'Anime' is English!, Reflection & Writing 2, Oral Presentation 2 (16) Summer Vacation (17-23) Money & Taxes, Individual Appeal, Exercise against Stress!, Social Networking, Bob and Annie, Playing with Plastic, Reflection & Writing 3, Oral Presentation 3 (24-30) CCTV, Galapagos Syndrome, Finding and Finishing Employment, Censorship, Impatience!, An Important Patient, Reflection & Writing 4
----------	--

準備学習	前回授業内容の復習をし小テストの準備をすること。
履修上の留意点	授業中の様々な学習活動に積極的に参加すること。原則として3分の2以上出席すること。
成績評価の方法	出席と授業中の学習活動への積極的な参加を重視。小テストとライティングや発表などの課題の成績を入れて総合的に評価。
教科書/テキスト	Okuda, Takaichi and Allan, Anthony. (2012). "Writing Points!: Basic Grammar for Better Writing." (金星堂) 1900円 ISBN978-4-7647-3939-0 C1082
参考書	

履修コード	238401
科目名	英語ⅠA
担当者名	萩原 輝

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この授業では今までに学んできた、文法や構文の基礎を徹底させるとともに、英語特有の言い回しや日本語とのニュアンスの違いを具体的に学びながら、英語による意志伝達能力を向上させることをめざす。
---------------------	---

授業スケジュール	第1回：イントロダクション第2回から第14回：基本的な文法項目の説明や英作文の練習を数多くした後、2回程スピーチをしてもらう予定。第15回：前期試験 第16回から第29回：本文の精読、基本文法・語法の説明をしながら、本文の内容に関連したスピーチを2回程してもらう。第30回：後期試験
----------	--

準備学習	単語の意味は、自分で英和辞典を使って調べてくること。授業の復習は、なるべくその日の内に行い、習った内容を身に付けて欲しい。
履修上の留意点	・必ず、英和・和英辞書を持参のこと。(電子辞書可) ・原則として、全授業数の三分の一以上を欠席すると単位を取得できません。
成績評価の方法	前期・後期の試験の結果60%、授業態度30%、提出物10%で評価します。
教科書/テキスト	A Visit to Amazing Kansai-based Companies 『英語で知る日本の企業秘話』 井上 治 他著 (松柏社) ISBN978-4-88198-663-9
参考書	

履修コード	239001
科目名	英語ⅠA
担当者名	萩原 輝

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この授業では今までに学んできた、文法や構文の基礎を徹底させるとともに、英語特有の言い回しや日本語とのニュアンスの違いを具体的に学びながら、英語による意志伝達能力を向上させることを目指す。
---------------------	---

授業スケジュール	第1回：イントロダクション第2回から第14回：基本的な文法項目の説明や英作文の練習を数多くした後に、2回程スピーチをしてもらう予定。第15回：前期試験 第16回から第29回：本文の精読、基本文法・語法の説明をしながら、本文の内容に関連したスピーチを2回程してもらう。第30回：後期試験
----------	---

準備学習	単語の意味は、自分で英和辞典を使って調べてくること。授業の復習は、なるべくその日の内に行い、習った内容を身に付けて欲しい。
------	---

履修上の留意点	1. 必ず、英和・和英辞典を持参のこと。(電子辞書可) 2. 原則として、全授業数の三分の一以上欠席すると単位を取得出来ません。
---------	---

成績評価の方法	前期・後期の試験結果60%、授業態度30%、提出物10%で評価します。
---------	-------------------------------------

教科書/テキスト	A Visit to Amazing Kansai-based Companies 『英語で知る日本の企業秘話』 井上 治他著 (松柏社) ISBN978-4-88198-663-9
----------	---

参考書	適宜、授業中に提示します。
-----	---------------

その他	
-----	--

履修コード	347211
科目名	英語ⅠA
担当者名	萩原 輝

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この授業では今までに学んできた、文法や構文の基礎を徹底させるとともに、英語特有の言い回しや日本語とのニュアンスの違いを具体的に学びながら、英語による意志伝達能力を向上させることを目指す。
---------------------	---

授業スケジュール	第1回：イントロダクション第2回から第14回：基本的な文法項目の説明や英作文の練習を数多くした後に、2回程スピーチをしてもらう予定。第15回：前期試験 第16回から第29回：本文の精読、基本文法・語法の説明をしながら、本文の内容に関連したスピーチを2回程してもらう。第30回：後期試験
----------	---

準備学習	新出単語は自分で辞書を引いて調べてくること。授業の復習はなるべくその日の内に短時間でよいからして欲しい。
------	--

履修上の留意点	1. 必ず、英和・和英辞典を持参のこと。(電子辞書可) 2. 原則として、全授業数の三分の一以上欠席すると単位を取得出来ません。
---------	---

成績評価の方法	前期・後期試験の結果60%、授業態度30%、提出物10%、で評価します。
---------	--------------------------------------

教科書/テキスト	A Visit to Amazing Kansai-based Companies 『英語で知る日本の企業秘話』 井上 治他著 (松柏社) ISBN978-4-88198-663-9
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	240021
科目名	英語ⅠA
担当者名	濱口 真木
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基にリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つの技能の向上を目指す。
授業スケジュール	テキストは平易な教材を用い、発音や表現に注意しつつ基礎的な単語・熟語・構文などの習得を図る。 前期 第1回 オリエンテーション、第2～3回 Unit1、第4～5回 Unit2、第6～7回 Unit3、第8～9回 Unit4、第10～11回 Unit5、第12～13回 Unit6、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト 後期 第1～3回 Unit7、第4～5回 Unit8、第6～7回 Unit9、第8～9回 Unit10、第10～11回 Unit11、第12～13回 Unit12、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト
準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくること。
履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書（電子辞書でも可）を必ず持参すること。
成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
教科書／テキスト	The World Watches Japan 南雲堂 1,900円+税
参考書	

履修コード	239701
科目名	英語ⅠA
担当者名	ピアス, D. M.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	This advances students to a moderate speaking ability. The method of the course is to render students active throughout the ninety-minute period. Conversational practice in quotidian situations such as banking, telephone, and business will continuously introduce new vocabulary and appropriate speech patterns. Students will improve their English composition and aural comprehension by correcting materials they themselves have produced. Conversation practice is crucial for students who need to show their English speaking ability when searching for employment. There will be short lectures on sociological contrasts between Japan and America, following which students will develop personal reactions to the ideas conveyed in those topics.
---------------------	--

授業スケジュール	SCHEDULE OF TOPICS
	CLASS 1 Conversation
	CLASS 2 Conversation
	CLASS 3 Ranking
	CLASS 4 Ranking
	CLASS 5 Opinions
	CLASS 6 Opinions
	CLASS 7 Gratitude
	CLASS 8 Gratitude
	CLASS 9 Modesty
	CLASS 10 Modesty
	CLASS 11 Politics
	CLASS 12 Politics
	CLASS 13 Liberty
	CLASS 14 Liberty
	CLASS 15 Wages
	CLASS 16 Wages
	CLASS 17 Marriage
	CLASS 18 Marriage
	CLASS 19 Youth
	CLASS 20 Youth
	CLASS 21 Wealth
	CLASS 22 Wealth
	CLASS 23 Honesty
	CLASS 24 Honesty
	CLASS 25 Submission
	CLASS 26 Submission
	CLASS 27 Ambition
	CLASS 28 Ambition
	CLASS 29 Scholarship
	CLASS 30 Scholarship

準備学習	Class preparation: The course proceeds exactly according to the series of topics in the textbook. You can prepare for the upcoming class by reading the first five pages, starting from the last exercise of the class.
------	---

履修上の留意点

成績評価の方法	ATTENDANCE: Speaking ability is directly proportional to the amount of practice. We wish that you would participate in all the classes, although allowance will be made for marriages, funerals, interviews, illness, and sporting events.
---------	--

EVALUATION: Small assessments of your English ability will be made sporadically throughout the year, but there will be no large final exams.

FINAL ASSESSMENT:

The final evaluation of your English ability depends 70% on your improvement on comparison with your ability in the first class.

教科書/テキスト	Textbook and materials: We will probably use Sociological Investigation, publisher Themis Research Group, by Adam Pelagius, 2011, Themis Research Group. In the first class meeting we will have a diagnostic test: do not buy the text until after the first class.
----------	--

参考書

履修コード	238501
科目名	英語ⅠA
担当者名	広川 治

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 映画のセリフと歌の歌詞を教材として用いて、会話表現を中心とする英語表現を学んでいく。 (到達目標) 会話表現や英語自体に慣れ親しんでいくことを目標とする。
---------------------	---

授業スケジュール	映画や歌のプリントを配布して授業を進める。何の映画、歌を取り上げるかについては、受講者の人数、男女比を確認し、初回にアンケートを行ってから決めて発表する。映画や演劇のレポートを課題とすることもある。
----------	---

<前期>

1. ガイダンス、アンケート
2. 歌 3. 歌
4. 映画 (1) 5. 映画 (2) 6. 映画 (3) 7. 映画 (4) 8. 映画 (5)
9. 歌
10. 中間テスト (映画)
11. 歌 12. 歌
13. 期末テスト (歌)
14. 前期成績発表
15. 再テスト

<後期>

1. 歌 2. 歌
3. 映画 (1) 4. 映画 (2) 5. 映画 (3) 6. 映画 (4) 7. 映画 (5)
8. 歌
9. 中間テスト (映画)
10. 歌 11. 歌
12. 期末テスト (歌)
13. 歌
14. 年間成績発表
15. 再テスト

準備学習	必要に応じて授業時に指示する。
------	-----------------

履修上の留意点	遅刻も欠席扱いとしてカウントしていくほか、授業中の居眠りなど、授業に集中して参加していない者は、欠席扱いとする。特に、隠れて携帯や他の授業の予習、読書などを行っている者は、出席と偽って参加していない不正行為、すなわちカンニング(cheating)に等しいので、発覚時点で出席停止、単位不可とするので注意。
---------	--

成績評価の方法	前期・後期の試験。出席・遅刻状況。その他の受講態度。病気、あるいは部活動の大会等で欠席が増える場合でも、年間で3分の1の欠席まで。
---------	---

教科書/テキスト	プリント配布。
----------	---------

参考書	
-----	--

履修コード	234101
科目名	英語ⅠA
担当者名	福田 一貴

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要)入学時の英語を基礎とし、英語運用能力の向上を目指す。 (到達目標)これまでに学んだことを用いて、英文を正確に読み取り、聞き取れるようにする。次に、読み取った英文を応用し、正確な英文を書くことができるようになることを目指す。前期・後期2つずつ、こちらが配布するハンドアウトに基づいて上記の内容を行っていく。また、英作文の基礎として、基本例文の暗記テストを毎回実施する。
---------------------	--

授業スケジュール	(前期) 1. イントロダクション 2. ハンドアウト1の読解、聞き取り、作文練習その1 3. ハンドアウト1の読解、聞き取り、作文練習その2 4. ハンドアウト1の読解、聞き取り、作文練習その3 5. ハンドアウト1の読解、聞き取り、作文練習その4 6. ハンドアウト1の読解、聞き取り、作文練習その5 7. ハンドアウト1の復習 8. ハンドアウト2の読解、聞き取り、作文練習その1 9. ハンドアウト2の読解、聞き取り、作文練習その2 10. ハンドアウト2の読解、聞き取り、作文練習その3 11. ハンドアウト2の読解、聞き取り、作文練習その4 12. ハンドアウト2の読解、聞き取り、作文練習その5 13. ハンドアウト2の復習 14. 予備日 15. 前期試験 (後期) 16. 前期講評 17. ハンドアウト3の読解、聞き取り、作文練習その1 18. ハンドアウト3の読解、聞き取り、作文練習その2 19. ハンドアウト3の読解、聞き取り、作文練習その3 20. ハンドアウト3の読解、聞き取り、作文練習その4 21. ハンドアウト3の読解、聞き取り、作文練習その5 22. ハンドアウト3の復習 23. ハンドアウト4の読解、聞き取り、作文練習その1 24. ハンドアウト4の読解、聞き取り、作文練習その2 25. ハンドアウト4の読解、聞き取り、作文練習その3 26. ハンドアウト4の読解、聞き取り、作文練習その4 27. ハンドアウト4の読解、聞き取り、作文練習その5 28. ハンドアウト4の復習 29. 予備日 30. 後期試験
----------	--

準備学習	必ずノートを用意してほしい。1つの英文を扱い終わる度に、ノートを提出してもらう。授業には、必ず辞書(電子辞書を含む)を持参すること。また、授業内で単語テストを行うので、復習をすること。
------	--

履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないと試験の受験資格を失う。
---------	------------------------------

成績評価の方法	期末テスト(70%)、平常点(出席、授業態度等10%)、ノート提出(5%)、授業内での小テスト(15%)
---------	--

教科書/テキスト	配付物
----------	-----

参考書	なし
-----	----

履修コード	234901
科目名	英語ⅠA
担当者名	福田 一貴

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要)入学時の英語を基礎とし、英語運用能力の向上を目指す。 (到達目標)これまでに学んだことを用いて、英文を正確に読み取り、聴き取れるようにする。次に、読み取った英文を応用し、正確な英文を書くことができるようになることを目指す。前期・後期2つずつ、こちらが配布するハンドアウトに基づいて上記の内容を行っていく。また、英作文の基礎として、基本例文の暗記テストを毎回実施する。
---------------------	--

授業スケジュール	(前期) 1. イントロダクション 2. ハンドアウト1の読解、聴き取り、作文練習その1 3. ハンドアウト1の読解、聴き取り、作文練習その2 4. ハンドアウト1の読解、聴き取り、作文練習その3 5. ハンドアウト1の読解、聴き取り、作文練習その4 6. ハンドアウト1の読解、聴き取り、作文練習その5 7. ハンドアウト1の復習 8. ハンドアウト2の読解、聴き取り、作文練習その1 9. ハンドアウト2の読解、聴き取り、作文練習その2 10. ハンドアウト2の読解、聴き取り、作文練習その3 11. ハンドアウト2の読解、聴き取り、作文練習その4 12. ハンドアウト2の読解、聴き取り、作文練習その5 13. ハンドアウト2の復習 14. 予備日 15. 前期試験 (後期) 16. 前期講評 17. ハンドアウト3の読解、聴き取り、作文練習その1 18. ハンドアウト3の読解、聴き取り、作文練習その2 19. ハンドアウト3の読解、聴き取り、作文練習その3 20. ハンドアウト3の読解、聴き取り、作文練習その4 21. ハンドアウト3の読解、聴き取り、作文練習その5 22. ハンドアウト3の復習 23. ハンドアウト4の読解、聴き取り、作文練習その1 24. ハンドアウト4の読解、聴き取り、作文練習その2 25. ハンドアウト4の読解、聴き取り、作文練習その3 26. ハンドアウト4の読解、聴き取り、作文練習その4 27. ハンドアウト4の読解、聴き取り、作文練習その5 28. ハンドアウト4の復習 29. 予備日 30. 後期試験
----------	--

準備学習	必ずノートを用意してほしい。1つの英文を扱い終わる度に、ノートを提出してもらう。授業には、必ず辞書(電子辞書を含む)を持参すること。また、授業内で単語テストを行うので、復習をすること。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないと試験の受験資格を失う。
成績評価の方法	期末テスト(70%)、平常点(出席、授業態度等10%)、ノート提出(5%)、授業内での小テスト(15%)
教科書/テキスト	配付物
参考書	なし

履修コード	233801
科目名	英語ⅠA
担当者名	富士川 美紀

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	The goal of this class is to: 1 improve your overall English skills and review grammar & important vocabulary 2 learn practical English
---------------------	---

We will do the following activities in class: ①review basic grammar and English composition ② learn basic vocabulary used in our daily lives ③listen to a variety of English listening materials

授業スケジュール	【前期】
	第1回 Orientation and self-introduction
	第2回 文の成り立ち+ Vocabulary 1
	第3回 文の種類 + Vocabulary 2
	第4回 動詞 + Vocabulary 3
	第5回 5文型 + Vocabulary 4
	第6回 現在形・過去形 + Vocabulary 5
	第7回 未来形 + Vocabulary 6
	第8回 助動詞 + Vocabulary 7
	第9回 進行形 + Vocabulary 8
	第10回 完了形 + Vocabulary 9
	第11回 受動態 + Vocabulary 10
	第12回 不定詞 + Vocabulary 11
	第13回 動名詞 + Vocabulary 12
	第14回 分詞 + Vocabulary 13
	第15回 Midterm exam

	【後期】
	第1回 Orientation + 前期の復習 + Vocabulary 14
	第2回 名詞・冠詞 + Vocabulary 15
	第3回 代名詞 + Vocabulary 16
	第4回 形容詞 + Vocabulary 17
	第5回 副詞 + Vocabulary 18
	第6回 前置詞 + Vocabulary 19
	第7回 接続詞 + Vocabulary 20
	第8回 疑問詞 + Listening training 1
	第9回 関係詞 + Listening training 2
	第10回 比較 + Listening training 3
	第11回 否定 + Listening training 4
	第12回 仮定法 + Listening training 5
	第13回 プリント演習 + 後期復習
	第14回 プリント演習 + 後期復習
	第15回 Final exam

準備学習	Please come to class well-prepared.
履修上の留意点	Students are expected to attend regularly and participate actively in classwork. Excessive absences and tardiness will have a negative effect on the student's grade.
成績評価の方法	Students will be evaluated and graded as follows : (1) attendance, classwork and homework assignments (40%); (2) midterm & final exams (60%)
教科書/テキスト	小中 秀彦 著「Basic Grammar for Everyday Writing 会話作文のための復習英文法」朝日出版社、1800円+税 ISBN978-4-255-15389-6 * Other learning materials will be handed out in class.
参考書	・「A Shorter Course in Everyday Vocabulary Quizzes 5分間日常基本英単語・熟語1000」佐藤 誠司 著、南雲堂 ・「A Shorter Course in Practical Grammar 5分間実践英文法」小池 直己/佐藤 誠司 著、南雲堂
その他	Don't be afraid of speaking in English! Let's enjoy learning English!

履修コード	347201
科目名	英語ⅠA
担当者名	本田 崇洋

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校まで基本的な英文法を復習して確実に物にするようにする。英語の論理性や特性、日本語との違いを学びながら、ライティングのこつを学んでいく。テキストに沿ってその都度、単語テストや小テストを行い、英作文の向上をはかる。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>第1回年間授業計画、テキスト、予習の方法、成績評価などについての説明</p> <p>第2回Chapter1 Talking about Myself</p> <p>第3回Chapter2 A Day in My Life</p> <p>第4回Chapter3 My Family</p> <p>第5回Chapter4 My Town and Neighborhood</p> <p>第6回Chapter5 My Likes and Interests</p> <p>第7回Chapter6 The Joy of Shopping</p> <p>第8回Chapter7 My Campus Life</p> <p>第9回Chapter8 My kind of Career</p> <p>第10回Chapter9 Romance, Dating and Marriage</p> <p>第11回Chapter10 Fashion and Trends</p> <p>第12回Chapter11 Travels and Correspondence</p> <p>第13回Chapter12 Sports and Entertainment</p> <p>第14回前期のまとめ、復習、質問など</p> <p>第15回定期試験</p> <p>第16回前期定期テストの結果、後期授業の計画などについての説明</p> <p>第17回Chapter13 Education Issues</p> <p>第18回Chapter14 The Environment and Our Life</p> <p>第19回Chapter15 Health and Dieting</p> <p>第20回Chapter16 Religions and Customs</p> <p>第21回第22回Chapter17 Marketing and Economics</p> <p>第23回第24回Chapter18 Society and Its Problems</p> <p>第25回第26回Chapter19 Media and Journalism</p> <p>第27回第28回Chapter20 Society in the Future</p> <p>第29回後期のまとめ、復習、質問など</p> <p>第30回定期試験</p>
----------	---

準備学習	単語の意味、発音記号を調べ、テキスト内の問題を解き、必ず予習をして授業にでること。
------	---

履修上の留意点	辞書を必携のこと
---------	----------

成績評価の方法	定期試験60% 平常点(出席回数、授業態度、小テスト)40%をもとに総合評価する。ただし、単位取得には三分の二以上の出席を前提とする。
---------	---

教科書/テキスト	テキスト:「English Writing for Global Communication -グローバル社会の英作文」 安達一美他、金星堂、定価2100円
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	238101
科目名	英語ⅠA
担当者名	本間 俊一

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。</p> <p>学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する表現能力を養えるようにする。</p> <p>教材として、映画映像を利用し、音声で理解・表現する力を養う。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<p>4月 ガイダンス</p> <p>4月中旬～7月 Text Unit1～Unit4 の学習</p> <p>7月後半 前期授業内テスト</p> <p>9～11月 Text Unit5～Unit12の学習</p> <p>12月 後期授業内テスト</p>
----------	--

準備学習	授業前に、次回学習する内容を予習し、疑問点を明らかにして、講義にのぞむように努力したい。
------	--

履修上の留意点	毎回、作品の全体を視野にいれながら、細部に注目し、各自が一部を責任もって発表する予定。パソコン・ネットワークを利用した、英語自習、研究の発展、相互のコミュニケーションに及ぶつもりである。
---------	---

成績評価の方法	<p>前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。</p> <p>授業の出席は3分の2以上必要、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については授業で細かく説明するつもりであるが、授業外でもパソコン・ネットワークを利用して、提出可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。</p>
---------	--

教科書/テキスト	The Third Man『第三の男』 (朝日出版社) 1,800円 ISBN4-255-15335-3
----------	--

参考書	
-----	--

その他	PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。 USBフラッシュメモリを携帯すると便利です。
-----	---

履修コード	240031
科目名	英語ⅠA
担当者名	松堂 啓子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を確認しながら、語彙、表現力を固め、短い英文を書けることを目指さず。
---------------------	--

授業スケジュール	二回の授業で、一章分テキストを進める予定です。
----------	-------------------------

- 1 ガイダンス
- 2 Amber (1)
- 3 Amber (2)
- 4 Material World (1)
- 5 Material World (2)
- 6 Symbol (1)
- 7 Symbol (2)
- 8 Review
- 9 The Maori (1)
- 10 The Maori (2)
- 11 Manatees (1)
- 12 Manatees (2)
- 13 Followers of Fashion (1)
- 14 Followers of Fashion (2)
- 15 Review
- 16 Food (1)
- 17 Food (2)
- 18 Water (1)
- 19 Water (2)
- 20 The Marsh Arabs (1)
- 21 The Marsh Arabs (2)
- 22 Review
- 23 Stepping Out (1)
- 24 Stepping Out (2)
- 25 Medicine (1)
- 26 Medicine (2)
- 27 The Saami (1)
- 28 The Saami (2)
- 29 Penguin Feather Fabric
- 30 Review

準備学習	語句の意味、発音等を確認する。
履修上の留意点	出席日数が全授業日数の3分の2以上に達していない場合は、試験を受ける資格を失い、評価の対象から外れるので十分に注意すること。
成績評価の方法	試験90%、平常点10%で評価する。
教科書/テキスト	『やさしい英語で学ぶBBCドキュメンタリー』（成美堂）2,300円 ISBN4-7919-1038-9
参考書	

履修コード	235601
科目名	英語ⅠA
担当者名	真砂 久晃

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	文法的に正しく、読み手に明確に伝わる言い方を選んで英文が書けることをねらいとしていきます。
---------------------	---

授業スケジュール	(1) 年間計画、諸注意などのオリエンテーションを行う。テキストを購入しておくこと。 もしテキストが入荷していない場合は、注文しておくこと。 (2)～(13) テキストに沿って授業を行う。 (14) 前期のまとめ。 (15) 前期末テスト (16)～(28) テキストに沿って授業を行う。 (29) 後期のまとめ、確認 (30) 学年末テスト
----------	--

準備学習	言うまでもなく、テキストの予習と復習が重要であるが、特に予習は怠りなくすること。
履修上の留意点	出席が3分の2に満たない学生は単位を取得できない。
成績評価の方法	前期、後期共に100点満点で成績を出し、前期と後期の成績を足して2で割ったものが最終成績となる。前期、後期共に、平常点(25%) + テスト(75%) = 100%となる。詳細は最初の授業で説明する。
教科書/テキスト	「Matrix—A Systematic Approach to Writing English— <発信する英語ライティング入門>」 (金星堂) 1900円 (税別)
参考書	

履修コード	239401
科目名	英語ⅠA
担当者名	三木 望

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む・聞く訓練を行い、それらを基に書く・話す訓練を行い、テストで締めくくる。 (到達目標) 高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業スケジュール	前期1: 導入 2~7: グローバル社会①~⑥ 8: 理解度の確認 9~14: フェアトレード①~⑥ 15: 理解度の確認 後期1: 導入 2~7: 環境問題①~⑥ 8: 理解度の確認 9~14: グループプレゼンテーション準備①~⑥ 15: グループプレゼンテーション本番
----------	--

準備学習	YeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
------	---------------------------------------

履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
---------	-------------------------------

成績評価の方法	理解度の確認テスト3回 (60%)、プレゼンテーション (20%)、平常点 (出席、授業態度等20%)
---------	---

教科書/テキスト	配付物およびオンライン資料
----------	---------------

参考書	
-----	--

履修コード	235621
科目名	英語ⅠA
担当者名	水崎 野里子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎として実用英語の運用能力の向上を目指します。具体的には口語英作文の練習を積みます。日常生活でこの状況には英語でどう対応するか？
---------------------	---

授業スケジュール	テキストは一クラス一課を目標とします。口語英作文、日常会話の英語練習に励みます。前期は(1)オリエンテーション・教科書前半・前期試験、後期は引き続き教科書を学んで行き、最後は後期試験。
----------	--

なお、教科書の進行具合では教授用DVDを使用します。映像と英語・日本語訳の確認練習、英語のヒアリング練習をします。

準備学習	できれば予習が望ましい。
------	--------------

履修上の留意点	積極的な授業参加を希望します。辞書を必ず持ってきて下さい。
---------	-------------------------------

成績評価の方法	出席率・授業参加度・前期後期二度の試験・授業態度などを総合して評価します。
---------	---------------------------------------

教科書/テキスト	「コミュニケーションのための口語英作文」(成美堂)
----------	---------------------------

参考書	
-----	--

履修コード	237101
科目名	英語ⅠA
担当者名	水崎 野里子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語でコミュニケーションをするために必要な基礎的な例文の習得を目指します。
授業スケジュール	<p>[講義内容] 教科書に基づいて、口語英語の理解・運用に不可欠な基本的表現を学習すると同時に、自由に応用出来る練習を積んでいきます。</p> <p>[授業スケジュール] 前期： 第1週 Orientation 第2週～14週 教科書を一課ずつ学んでいきます。 第15週 前期試験 後期： 第15週～29週 教科書残り。応用練習。 第30週 後期試験</p>
準備学習	できれば予習が望ましい。
履修上の留意点	積極的な授業参加をお願いします。辞書は必ず持参してください。
成績評価の方法	成績評価は、前期・後期の学期末での二度の試験に出席率・授業態度・授業参加度などを総合して評価します。
教科書/テキスト	「E-メール英作文」(南雲堂)
参考書	
その他	授業の進行具合によってはDVDを使用します。日常会話の英語のヒアリングと日本語への転換を確認します。

履修コード	239501
科目名	英語ⅠA
担当者名	矢島 直子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>授業概要： 授業6, 7回にわたり同一テーマのもと、インターネットの記事やビデオを用いて読む・聞く訓練を行い、それを基に書く・話す訓練を行い、テストで締めくくる。</p> <p>到達目標： 高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。</p>
授業スケジュール	<p>前期 1：導入、2～7：グローバル社会①～⑥、8：理解度の確認、9～14：フェアトレード①～⑥、15：理解度の確認</p> <p>後期 1：導入、2～7：環境問題①～⑥、8：理解度の確認、9～14：グループプレゼンテーション準備①～⑥、15：グループプレゼンテーション本番</p>
準備学習	YeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度の確認テスト3回(60%)、プレゼンテーション(20%)、平常点(20%)
教科書/テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	236401
科目名	英語ⅠA
担当者名	山口 晃

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎として、英語の運用力を養います。英吾による意思伝達を授業の中で考えていきます。
授業スケジュール	英文のテキストを毎回いいねいに検討していきます。
準備学習	プリントはあらかじめ配っておきますので、各自でまず一回予習してください。これはとても大切です。授業の中で、ほかの人の発表に耳を澄まし、自分の予習した内容との相違を考えてください。
履修上の留意点	<p>三分の二以上の出席が必要です。</p> <p>授業には必ず英和・和英の辞書を持ってきてください。</p> <p>遅刻すると、発表の機会がなくなるにもなりますので、遅刻のないようにしてください。</p>
成績評価の方法	出席、発表、レポートによる総合評価をします。
教科書/テキスト	プリントを配布します。
参考書	授業の中で、随時紹介します。

履修コード	237001
科目名	英語ⅠA
担当者名	吉沢 栄治郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	短い和文を英訳してゆきます。和文英訳力を高めることをねらいとします。ごく日常的な日本語を英訳してゆきます。一回の授業につき通常6題の和文を英語に直す練習をしてゆきます。いろいろの訳例があるとおもいますが、そのうちの一つは確実に覚えるようにしたいものです。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>前期</p> <p>第一回 オリエンテーション</p> <p>chap.1 nouns I</p> <p>第二回</p> <p>chap.1 nouns 1-II</p> <p>第三回</p> <p>chap.2 nouns II (A)</p> <p>第四回</p> <p>chap.2 nouns B 1-3</p> <p>第五回</p> <p>chap.3 nouns III A 1-5, nouns B 6-7</p> <p>第六回</p> <p>chap.3 nouns B 1-4</p> <p>第七回</p> <p>chap.4 personal pronouns A 1-5</p> <p>第八回</p> <p>chap.4 personal pronouns B 1-3</p> <p>第九回</p> <p>chap.4 personal pronouns B 4</p> <p>第九回</p> <p>chap.5 demonstrative pronouns A 1-5</p> <p>第十回</p> <p>chap.5 demonstrative pronouns B 1-4</p> <p>第十一回</p> <p>chap.6 indefinite pronouns A 1-6</p> <p>第十二回</p> <p>chap.6 definitive pronouns B 1-5</p> <p>第十三回</p> <p>chap.7 relative pronouns A 1-6</p> <p>第十四回</p> <p>chap.7 relative pronouns B 1-4</p> <p>第十五回</p> <p>総括質問受け付け</p>
----------	---

後期

第一回

chap.7 relative pronouns B 5-6 chap.8 adjectives I A 1-4

第二回

chap.8 adjectives B 1-3

第三回

chap.9 adjectives II A 1-5

第四回

chap.9 adjectives B 1-4

第五回

chap.10 comparisons A 1-6

第六回

chap.10 comparisons B 1-4

第七回

chap.11 relative adverbs A 1-6

第八回

chap.11 relative adverbs A&B 11-4

第九回

chap.12 present tense 1-6

第十回

chap.12 present tense B 1-4

第十一回

chap.13 past tense A 1-6

第十二回

chap.13 past tense B 1-4

第十三回

chap.14 future tense A 1-6

第十四回

chap.14 future tense B 1-4

第十五回

統括質問受け付け

準備学習	なるべく予習をしておいてください。
履修上の留意点	和英辞典をこまめに使用して下さい。
成績評価の方法	試験は評価全体の5割、レポートが3割、平常点は2割。以上を原則とし、若干の微調整をおこなう。

教科書／テキスト 増田綱 編 「新大学英作文」成美堂

参考書

履修コード 238901

科目名 英語I A

担当者名 渡辺 彰子

授業概要/
到達目標 (ねらい)

授業概要

世界中の企業やビジネスに関し平易な英語でビジネスを読み、ビジネスへの見識を深める。
また、国際的な話題に触れながらlistening, speaking, reading, writingの英語運用能力を身につける。興味のあるビジネスに関して、グループを作りディスカッションを行う。

到達目標

1. 英語を用いて世界中の企業やビジネスを知ること、日本から世界へと視野を広げる。
2. 英語のlistening, speaking, reading, writing運用能力をつける。
ビジネスに関連した語彙や英語表現を使用し、コンセプトを表現できる、要旨を解説できる。
会話表現の場合、ダイアログからディスカッションへと発展させる。
3. 英語でビジネスについて紹介ができる。
これらの到達目標達成のために、各トピックに関連する記事を事前に収集し、自ら考察したうえで授業に臨むことにより、より深い理解ができることを期待する。

授業スケジュール

1. Sony
2. Gucci
3. Sam Walton: Wal-Mart
4. IKEA
5. Andrew Carnegie
6. Anita Roddick
7. Google Power
8. Amazon
9. Azim Premji
10. Skype
11. eBay
12. Starbucks Around the World
13. -15. Group Presentation
16. Lenobo
17. MTN
18. Apple' s iPod
19. BHP Billiton
20. Richard Branson
21. New Coke
22. Big Airlines in Big Trouble
23. A Bankruptcy of Trust 1: Enron
24. A Bankruptcy of Trust 2: Arthur Andersen
25. The Fall of Barings Bank
26. -30. Group presentation

準備学習

準備学習は授業内及びYeStudyで連絡をするので、毎回必ず確認し予習をすること。
授業内容に関連したHPを取り扱う場合は、関連したメディアに目を通しておくこと。
各トピックに関する重要単語は確認をするので、毎回復習を怠らないこと。
課題は期限内に提出すること。

履修上の留意点

予習・復習重視、辞書持参。

成績評価の方法

各トピック終了後に課せられる課題（グループワークを含む）60%、
レポート（年2回出題）20%、
平常点（トピックで使用された単語の確認、授業内での発表や発言などを含む）20%

教科書／テキスト

Andrew E. Bennett, 嶋林 昭治, Sean A. White 『Bottom Line Business Stories』成美堂
ISBN : 978-4-7919-5083-6 C1082 1,995円

参考書

履修コード	234401
科目名	英語ⅠA
担当者名	渡部 孝治

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の総合的な力を高めることを目的とする。slash reading-sight translation (直読直解・同時通訳方式) をマスターさせたい。この方式によって英文を速く読み、理解することを目指す。またリスニングも同じ方式 (slash listening) を取り入れてリスニング力の向上もはかりたい。加えて英語的な表現を身につけるように心がけたい。前期は精読・精聴中心で、文法事項についても詳しく解説する。後期は速読・速聴中心に進める。同時に基本的な英語表現を学ばせる。
---------------------	--

授業スケジュール	使用する教材の内容に沿って、slash reading, slash listening をマスターさせ、基本的な文法事項にも留意させ、英語表現力の向上をはかる。前期一文法事項に詳しく触れ、精読・精聴を中心に進める。後期一速読・速聴を中心に進め、英語表現力を高める。
----------	---

準備学習	授業時に当てていきますのでテキストの予習を必ずしておくこと。
------	--------------------------------

履修上の留意点	授業時できるだけ多くの人に当てていきますのであらかじめ全員が予習を必ずしておくこと。辞書 (電子辞書) を持参のこと。
---------	---

成績評価の方法	出席状況 (実授業回数の少なくとも 2/3 以上の出席が原則)、平常点 (授業態度、予習や授業時発表、発表の内容、復習の意味での授業後の小テスト) 及び前期・後期試験による。
---------	---

教科書/テキスト	開講時に指示する
----------	----------

参考書	英和中辞典 (電子辞書)
-----	--------------

履修コード	235801
科目名	英語ⅠA
担当者名	渡部 孝治

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	文法・構文の基礎を確認しながら英語の力総合的な力を伸ばし、それらの知識を英語でのコミュニケーションに活かす力を身につけることを目標とします。slash reading, slash listening もマスターしていきます。
---------------------	---

授業スケジュール	英語表現における考え方や文の構造について、読むこと・書くこと両面から理解を深めます。slash reading (意味のまとまりごとの読み方)、slash listening (意味のまとまりごとの聞き方) もマスターしていきます。前期は基礎的なものを中心に、後期はその応用の発展を目指します。
----------	---

準備学習	授業時に当てていきますのでテキストの予習を必ずしておくこと。
------	--------------------------------

履修上の留意点	毎回、辞書を必ず持参してください。授業時にできるだけ多くの人に当てていきますので、必ず全員が予習をやっていること。
---------	---

成績評価の方法	前・後期末の試験の結果と小テストや授業への参加姿勢などの平常点を考慮し、総合的に評価します。全授業回数の 3 分の 2 以上の出席を基本要件とします。
---------	---

教科書/テキスト	開講時に指示する。
----------	-----------

参考書	開講時に指示する。
-----	-----------

履修コード	233901
科目名	英語ⅠA
担当者名	梶台 七重
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	この授業ではピーナッツの漫画を基に、語彙のスペリング、英作文、基本動詞を使った口語表現、300-400字の社会的文化的なリーディングで実践的な語彙力を培う。また、漫画から示唆される比較文化的なトピックや問題に親しむことも目標とします。
授業スケジュール	1回目 授業概要説明 2-3回目 Lesson1 Body Language 4-5回目 Lesson2 Lucy's Psychiatry Stand 6-7回目 Lesson3 Friend Forever 8回目 Lucy's football trick ① 9-10回目 Lesson4 Peanuts as a Social Group 11-12回目 Lesson5 Schroeder the Music Lover 13-14回目 Lesson6 Girls in Peanuts 15回目 Lucy's football trick ② 16-17回目 Lesson7 Sally and her Legal Beagle 18-19回目 Lesson8 Linu's Security Blanket 20-21回目 Lesson9 Crabby Lucy 22-23回目 Lesson10 Someday My Great Pumpkin Will Come 24回目 Lucy's football trick ③ 25-26回目 Lesson11 Good Grief! It's Valentine's Day 27-28回目 Lesson12 The Life and Work of Charles Schulz 29-30回目 まとめ 補足
準備学習	予習必須。わからない単語は必ず辞書を引いて調べておくこと。
履修上の留意点	予習前提で授業を進めます。
成績評価の方法	試験 (前期・後期) 50%、平常点 (授業内の発表、発言・態度) 50%
教科書/テキスト	外山晴子著、'Enjoy English with Charlie Brown and Friends' (『ピーナッツで学ぶ英語と比較文化』)、株式会社南雲堂、¥2,100+税、ISBN 978-4-523-175841 c0082
参考書	

履修コード	240211
科目名	英語ⅠA [基礎英語特別クラス]
担当者名	落合 和昭

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>授業概要は、主として、四段階からなる。第一段階として、リスニングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はリスニングの中で使用されている語彙や慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する(一人の場合と、二人以上の対話形式の場合もある)。</p> <p>到達目標としては、このクラスのレベルは英語の基礎から中級(英検、三級、準二級、二級、準一級)程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を、リスニングを通して学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。また、各種の実用検定試験(英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等)の受験準備にも役立つようにする。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<p>年間の授業計画は次の通りである。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">第一回</td> <td style="width: 33%;">オリエンテーション</td> <td style="width: 33%;">第十六回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 7</td> </tr> <tr> <td>第二回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 1</td> <td>第十七回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 9</td> </tr> <tr> <td>第三回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 1</td> <td>第十八回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 8</td> </tr> <tr> <td>第四回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 2</td> <td>第十九回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 10</td> </tr> <tr> <td>第五回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 2</td> <td>第二十回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 9</td> </tr> <tr> <td>第六回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 3</td> <td>第二十一回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 11</td> </tr> <tr> <td>第七回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 3</td> <td>第二十二回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 10</td> </tr> <tr> <td>第八回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 4</td> <td>第二十三回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 12</td> </tr> <tr> <td>第九回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 4</td> <td>第二十四回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 13</td> </tr> <tr> <td>第十回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 5</td> <td>第二十五回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 14</td> </tr> <tr> <td>第十一回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 5</td> <td>第二十六回</td> <td>プリント</td> </tr> <tr> <td>第十二回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 6</td> <td>第二十七回</td> <td>プリント</td> </tr> <tr> <td>第十三回</td> <td>『ヒアリング』 UNIT 6</td> <td>第二十八回</td> <td>プリント</td> </tr> <tr> <td>第十四回</td> <td>『TOEIC』 UNIT 8</td> <td>第二十九回</td> <td>プリント</td> </tr> <tr> <td>第十五回</td> <td>前期のまとめ</td> <td>第三十回</td> <td>後期のまとめ</td> </tr> </table>	第一回	オリエンテーション	第十六回	『ヒアリング』 UNIT 7	第二回	『TOEIC』 UNIT 1	第十七回	『TOEIC』 UNIT 9	第三回	『ヒアリング』 UNIT 1	第十八回	『ヒアリング』 UNIT 8	第四回	『TOEIC』 UNIT 2	第十九回	『TOEIC』 UNIT 10	第五回	『ヒアリング』 UNIT 2	第二十回	『ヒアリング』 UNIT 9	第六回	『TOEIC』 UNIT 3	第二十一回	『TOEIC』 UNIT 11	第七回	『ヒアリング』 UNIT 3	第二十二回	『ヒアリング』 UNIT 10	第八回	『TOEIC』 UNIT 4	第二十三回	『TOEIC』 UNIT 12	第九回	『ヒアリング』 UNIT 4	第二十四回	『TOEIC』 UNIT 13	第十回	『TOEIC』 UNIT 5	第二十五回	『TOEIC』 UNIT 14	第十一回	『ヒアリング』 UNIT 5	第二十六回	プリント	第十二回	『TOEIC』 UNIT 6	第二十七回	プリント	第十三回	『ヒアリング』 UNIT 6	第二十八回	プリント	第十四回	『TOEIC』 UNIT 8	第二十九回	プリント	第十五回	前期のまとめ	第三十回	後期のまとめ
第一回	オリエンテーション	第十六回	『ヒアリング』 UNIT 7																																																										
第二回	『TOEIC』 UNIT 1	第十七回	『TOEIC』 UNIT 9																																																										
第三回	『ヒアリング』 UNIT 1	第十八回	『ヒアリング』 UNIT 8																																																										
第四回	『TOEIC』 UNIT 2	第十九回	『TOEIC』 UNIT 10																																																										
第五回	『ヒアリング』 UNIT 2	第二十回	『ヒアリング』 UNIT 9																																																										
第六回	『TOEIC』 UNIT 3	第二十一回	『TOEIC』 UNIT 11																																																										
第七回	『ヒアリング』 UNIT 3	第二十二回	『ヒアリング』 UNIT 10																																																										
第八回	『TOEIC』 UNIT 4	第二十三回	『TOEIC』 UNIT 12																																																										
第九回	『ヒアリング』 UNIT 4	第二十四回	『TOEIC』 UNIT 13																																																										
第十回	『TOEIC』 UNIT 5	第二十五回	『TOEIC』 UNIT 14																																																										
第十一回	『ヒアリング』 UNIT 5	第二十六回	プリント																																																										
第十二回	『TOEIC』 UNIT 6	第二十七回	プリント																																																										
第十三回	『ヒアリング』 UNIT 6	第二十八回	プリント																																																										
第十四回	『TOEIC』 UNIT 8	第二十九回	プリント																																																										
第十五回	前期のまとめ	第三十回	後期のまとめ																																																										

※ 上記の『TOEIC』は使用テキストの『TOEICテスト・サブプリメントイディオム・ボキャブラリー』、『ヒアリング』は使用テキスト『大学英語ヒアリングのエッセンス』を指す。

準備学習	<p>翌週のテキストの箇所に、わからない単語や表現があれば、必ず、辞書を引き、意味を明らかにしておくこと。また、音読することも忘れないこと。ほぼ毎回、クラスの初めに、まず前もって、その日の課の小テストを行うので、必ず、予習をしてこよう。</p>
------	--

履修上の留意点	<p>出席が3分の2を越えない場合は、「不合格」となるので、注意をすること。授業は、学生の予習を前提にして、徹底した演習形式を取るので、学生の積極的な参加を求める。なお、リスニングと発音練習は毎回行う。</p>
---------	---

成績評価の方法	<p>前期のまとめ(20%)、後期のまとめ(20%)、授業(ミニ・テスト、発表、課題等)(60%)。</p>
---------	--

教科書/テキスト	<p>1) 小池直巳 『TOEICテスト・サブプリメントイディオム・ボキャブラリー』 南雲堂 700円 ISBN978-4-523-17550-6 C0082 2) Wayne I. Phillips 『大学英語ヒアリングのエッセンス』 朝日出版社 900円 ISBN4-255-15252-3 C1082 3) プリント</p>
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	240221
科目名	英語ⅠA〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 英語による意志伝達(Writing and/or Speaking)に必要な文法・語法の基礎を習得し、英語の運用能力を高める。 テキストを中心に、演習形式で授業を進めていく。 (到達目標) より高度な英語運用能力を習得するために、高校までに学習した英語を復習・再確認することで、基礎を定着させる。
---------------------	---

授業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 オリエンテーション・実力テスト ・第2回 Unit1 ・第3回 Unit2 ・第4回 Unit3 ・第5回 Unit4 ・第6回 Unit5 ・第7回 Unit6 ・第8回 Unit7 ・第9回 Unit8 ・第10回 Unit9 ・第11回 Unit10 ・第12回 Unit11 ・第13回 Unit12 ・第14回 確認プリント ・第15回 理解度の確認 (小テスト) ・第16回 自由英作文・実力テスト ・第17回 Unit13 ・第18回 Unit14 ・第19回 Unit15 ・第20回 Unit16 ・第21回 Unit17 ・第22回 Unit18 ・第23回 Unit19 ・第24回 Unit20 ・第25回 Unit21 ・第26回 Unit22 ・第27回 Unit23 ・第28回 確認プリント ・第29回 確認プリント ・第30回 理解度の確認 (小テスト)
----------	--

※基本的に1回に1ユニットずつ進む。

準備学習	<ul style="list-style-type: none"> ・次週の授業範囲のユニットを必ず予習する。 (単語の意味調べ・和訳・英訳・エクササイズ等を終わらせておく。) ・辞書をひく習慣をつける。
履修上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。 ・授業中の携帯電話の使用は、一切認めない(辞書機能使用も不可)。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験(50%)と平常点(50%)から総合的に評価する。 ・授業態度を重視する。(平常点に含まれる。)
教科書/テキスト	『基礎からの英語入門<改訂新版>』(南雲堂)1,900円+税
参考書	

履修コード	240231
科目名	英語ⅠA [基礎英語特別クラス]
担当者名	ピアス. D. M.

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	The course is career-oriented. Speaking English is the final proof of your English ability; you will learn to speak English well enough to make a good impression.
---------------------	--

授業スケジュール	SCHEDULE OF TOPICS
	CLASS 1 Addressing people
	CLASS 2 Addressing people
	CLASS 3 Social hierarchy
	CLASS 4 Social hierarchy
	CLASS 5 Self expression
	CLASS 6 Self expression
	CLASS 7 Gift-giving
	CLASS 8 Gift-giving
	CLASS 9 Informality
	CLASS 10 Informality
	CLASS 11 News coverage
	CLASS 12 News coverage
	CLASS 13 Personal freedom
	CLASS 14 Personal freedom
	CLASS 15 Consumption
	CLASS 16 Consumption
	CLASS 17 Courtship
	CLASS 18 Courtship
	CLASS 19 Adolescence
	CLASS 20 Adolescence
	CLASS 21 Social classes
	CLASS 22 Social classes
	CLASS 23 Candor
	CLASS 24 Candor
	CLASS 25 Authority
	CLASS 26 Authority
	CLASS 27 Employment
	CLASS 28 Employment
	CLASS 29 Politicians
	CLASS 30 Politicians

準備学習	Class preparation: The course proceeds exactly according to the series of topics in the textbook. You can prepare for the upcoming class by reading the first five pages, starting from the last exercise of the class.
------	---

履修上の留意点	
成績評価の方法	PARTICIPATION: It would be best if you could participate in all of the classes, but allowance is made for marriages, funerals, interviews, sports events, and illness.

EVALUATIONS: Small sporadic evaluations will be made throughout the year, but there will be no major examination at the end of the course.

FINAL ASSESSMENT: The final evaluation of your English ability depends 70% on your improvement as compared with your ability in the first class.

教科書/テキスト	Textbook and materials: We will probably use Sociological Investigation, Adam Pelagius, Themis Research Group, 2011. In the first class meeting we will have a diagnostic test; do not buy the text until after the first class.
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	346901
科目名	英語ⅠA [基礎英語特別クラス]
担当者名	渡辺 彰子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>授業概要 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力の向上を目指す。 センテンスからパラグラフへと多様な英語表現を身につけると共に、英文法の復習を行う。</p> <p>到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語を用いて考え、日本から世界へと視野を広げる。 2. 英語のlistening, speaking, reading, writing運用能力をつける。 トピックに関連した語彙や英語表現を使用し、コンセプトを表現できる、要旨を解説できる。 3. 英語で自分の主張を述べる。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 非人称主語 (impersonal subjects) を使った構文 (1) 2. 非人称主語 (impersonal subjects) を使った構文 (2) 3. 仮定法 4. 発話動詞 (say, tell, talk, speak) 5. 否定詞 6. 形容詞構文 (1) 7. 形容詞構文 (2) 8. 名詞構文 9. 時制——過去と過去完了 10. 接続詞 11. 助動詞 12. 感覚・認識動詞 13. -15. まとめ 16. 比較級 (1) 17. 比較級 (2) 18. 代名詞 19. 進行形 20. 文修飾副詞 21. 'when' の2つの用法 22. 使役動詞 23. 総合演習 24. -26. まとめ 27. -30. プレゼンテーション
----------	--

準備学習	<p>準備学習は授業内及びYeStudyで連絡をするので、毎回必ず確認し予習をすること。 授業内容に関連したHPを取り扱う場合は、関連したメディアに目を通しておくこと。 各トピックに関する重要単語は確認をするので、毎回復習を怠らないこと。 課題は期限内に提出すること。</p>
------	--

履修上の留意点	
---------	--

成績評価の方法	<p>各トピック終了後に課せられる課題（グループワークを含む）60%、レポート（年2回出題）20%、 平常点（毎回行われるトピックに関わる単語の確認、授業内での発表や発言などを含む）20%</p>
---------	--

教科書/テキスト	<p>富岡龍明、James Hill『Read Better to Write Better』金星堂 2205円 ISBN4-7647-3757-4</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	291901 291902
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	飯沼 好永

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>日本語と英語の文章構造の違いを重視しながら、日常生活の様々な事柄を一つの短文から次第に複数の短文で表現できるようにしていきます。</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>基本的な英語の文法を踏まえ、日本語と英語の基本的な仕組みの違いを理解しながら、様々な英語表現の練習を行っていきます。テキストの各Unitとプリントを2週単位で進みます。</p>
----------	---

準備学習	<p>辞書で単語を調べるときに、意味だけでなく品詞も確認しながら、英文の構造を理解することを心がけてください。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>予習を忘れずに、積極的に取り組んでください。</p>
---------	-------------------------------

成績評価の方法	<p>成績は、定期試験（6割）、出席状況、授業への取り組み方、課題（4割）を基本に行います。</p>
---------	--

教科書/テキスト	<p>登美博之/Gordon Bateson編著 English Writing Using Everyday Expressions 朝日出版社 1785円 ISBN 978-4-255-15456-5</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	292001 292002
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	石原 孝哉
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の基本的な構造を、構文、句型などを中心に学習します。作文、語彙、発音、アクセント、リスニング、などを含めて全体的な基礎力向上を目指します。
授業スケジュール	【前期】 イギリスの歴史に隠された実話を教材に総合的な英語力の向上を目指します。1, Self-introduction 2, Barmy Britons 3, 4, Island Invaders 5, 6, Miserable Middle Ages—1 7, 8, Miserable Middle Ages—2 9, 10, Creepy Country 11, 12, Batty Beliefs and Curious Customs 13, 14, The Revolting English—15, Revolting English 2 【後期】 1, 2, Terrible Tudors and Slimy Stuarts —1 3, 4, Terrible Tudors and Slimy Stuarts—2 5, 6 Cruel Criminals—1 7, 8 Cruel Criminals—2 9, 10, Cruel Criminals—3 11, 12, Gorgeous Georgians and Vile Victorians—1 13, 14, Gorgeous Georgians and Vile Victorians—2 15, Woe for Workers
準備学習	教科書をよく予習しておいて出席してください。
履修上の留意点	教科書には付録のDVDが付いています。利用にはコンピューターがあると便利です。レポートを重視します。
成績評価の方法	前期末、後期末のテストの結果ばかりでなく、出席、レポート、平常点験などを総合評価します。
教科書/テキスト	Horrible Histories ENGLAND 南雲堂、2000円
参考書	随時指示します。

履修コード	291601 291602
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	伊藤 美代子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	コミュニケーションに必要な最低限の文法事項を、実際に「使う」ことを経験しながら学ぶ。文法の修得だけでなくスピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、発音矯正も行い、語彙の拡大にも勤め総合的な英語力の強化をめざす。
---------------------	---

授業スケジュール	できる限り英語を使用して実際に英語を使うことを経験する。ただし、構文等の説明には日本語を使用する。1単元を1回半の授業で終了する。
----------	---

前期:

Lesson 1: Introduction
Lesson 2: Unit 1
Lesson 3: Units 1-2
Lesson 4: Unit 2
Lesson 5: Unit 3
Lesson 6: Units 3-4
Lesson 7: Unit 4
Lesson 8: Review of Units 1-4
Lesson 9: Unit 5
Lesson 10: Units 5-6
Lesson 11: Unit 6
Lesson 12: Unit 7
Lesson 13: Units 7-8
Lesson 14: Unit 8
Lesson 15: Review of Units 5-8

後期:

Lesson 16: Check on Summer Homework
Lesson 17: Unit 9
Lesson 18: Units 9-10
Lesson 19: Unit 10
Lesson 20: Unit 11
Lesson 21: Units 11-12
Lesson 22: Unit 12
Lesson 23: Review of Units 9-12
Lesson 24: Unit 13
Lesson 25: Units 13-14
Lesson 26: Unit 14
Lesson 27: Unit 15
Lesson 28: Unit 15-16
Lesson 29: Unit 16
Lesson 30: Review of Units 13-16

*なお上記は状況により変更の可能性あり。

準備学習	予習が必須。予習しなければ授業内容の理解は不可能。
履修上の留意点	予習が絶対条件。また、公欠、忌引等正当な理由なく全出席数の3分の1以上欠席したものは単位を与えない。遅刻2回で欠席1回と数える。
成績評価の方法	各学期に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残り20%は平常点(出席率、小テスト、授業態度、提出物等)により評価する。
教科書/テキスト	English Grip (金星堂)
参考書	

履修コード	292301 292302
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	大淵 利春
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語のリスニング力、ライティング力、および発音の向上を目指す。
授業スケジュール	<p>テキストの練習問題を解いていくことを中心に進める。また、テキストとは別にプリントを用いて、ライティングの練習も行う。具体的なスケジュールは以下の通り。</p> <p>前期 (1) Course Introduction (2) Learn English through Jazz and Pops (3) Fly Me to the Moon (4) When You Wish upon a Star (5) Autumn Leaves (6) Writing Practice 1 (7) Misty (8) I Left My Heart in San Francisco (9) Writing practice 2 (10) The Nearness of You (11) All of You (12) Writing Practice 3 (13) Smile (14) Writing Practice 4 (15) Review</p> <p>後期 (16) Review, Introduction (17) If (18) Because (19) Writing Practice 5 (20) Every Breath You Take (21) Review (22) Writing Practice 6 (23) What a Wonderful World (24) A Song for You (25) Review (26) That's What Friends are for (27) Writing Practice 7 (28) Writing Practice 8 (29) Writing Practice 9 (30) Review</p>
準備学習	必ず予習をする。 わからない単語は辞書で調べておく。
履修上の留意点	必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。 出席日数が全授業日数の3分の2以上に達している場合のみ、評価の対象となる。
成績評価の方法	年2回(前期後期)の定期試験(70%)と小テスト、提出物、課題、発表などの平常点(30%)から総合的に評価する。
教科書/テキスト	Emi Itoi, Chiyo Hayashi, Shinya Kano, 『Learn English through Jazz and Pops』 金星堂 2300円 ISBN 978-4-7647-3928-4
参考書	

履修コード	354601 354602
科目名	英語ⅠA 英語ⅠB [再クラス]
担当者名	杉本 誠
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 世界の文化、政治経済、情報、教育、科学、環境、娯楽、スポーツなどのあらゆる分野のニュースを通してReading, Listening, Speaking, Writingのバランスのとれた英語運用力を養うことを目的とする。 授業では、英文を精読し、内容を理解し、特に読解力を身につけることに主眼をおきます。さらに、練習問題を通して総合的な英語能力の向上を目指します。</p> <p>(到達目標) 1. 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばす。 2. 英文に現れる語彙、文型を身に付ける。 3. 平明ながら正確な英文が構築できる。</p>
授業スケジュール	<p>第1回 授業方針の説明 第2回 Unit 1 内容のまとめ、語法、イディオム 第3回 Unit 1 練習問題 第4回 Unit 2 内容のまとめ、語法、イディオム 第5回 Unit 2 練習問題 第6回 Unit 3 内容のまとめ、語法、イディオム 第7回 Unit 3 練習問題 第8回 Unit 4 内容のまとめ、語法、イディオム 第9回 Unit 4 練習問題 第10回 Unit 5 内容のまとめ、語法、イディオム 第11回 Unit 5 練習問題 第12回 Unit 6 内容のまとめ、語法、イディオム 第13回 Unit 6 練習問題 第14回 Unit 1 ~ 6 までの総復習、まとめ 第15回 前期末試験 第16回 Unit 7 内容のまとめ、語法、イディオム 第17回 Unit 7 練習問題 第18回 Unit 8 内容のまとめ、語法、イディオム 第19回 Unit 8 練習問題 第20回 Unit 9 内容のまとめ、語法、イディオム 第21回 Unit 9 練習問題 第22回 Unit 10 内容のまとめ、語法、イディオム 第23回 Unit 10 練習問題 第24回 Unit 11 内容のまとめ、語法、イディオム 第25回 Unit 11 練習問題 第26回 Unit 12 内容のまとめ、語法、イディオム 第27回 Unit 12 練習問題 第28回 Unit 7 ~ 9 までの総復習、まとめ、小テスト 第29回 Unit 10 ~ 12 までの総復習、まとめ、小テスト 第30回 後期末試験</p>
準備学習	<p>1. 各ユニットごとに英文の大意をまとめること。 2. 質問箇所を明記しておくこと。</p>
履修上の留意点	<p>かならず毎時間の予習が必要である。</p>
成績評価の方法	<p>前・後期試験 (50%)、小テスト (40%)、プレゼンテーションと出席率 (10%) で評価する。</p>
教科書/テキスト	<p>『1/2版：ニュースメディアの英語2012年度版』 (朝日出版) 1,100円 ISBN 978-4-255-15521-0</p>
参考書	

履修コード	291701 291702
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	鈴木 美貴子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 教科書に従い、短い英文や会話文をリスニングしながら学び、メール文を作成する。 (到達目標) 基礎文法・基本単語を確認しながら、基礎英語力を身に付ける。
授業スケジュール	第1回前期オリエンテーション、第2～14回Unit1～12まで進む。第15回前期理解度の確認、第16回後期オリエンテーション、第17～28回Unit13～24まで進む。第29回後期理解度の確認、第30回総復習。
準備学習	辞書をよくひきながら問題をやってみる。
履修上の留意点	必ず辞書を持参し、授業中も辞書をよくひくこと。
成績評価の方法	試験80%、平常点20%
教科書/テキスト	テリー・オブライエン『Hello, I'm Bradley-English for Active Communicationブラッドリーのハッピーライフ実生活で役立つ大学英語』(南雲堂、2100円) ISBN978-4-523-17700-5 C0082
参考書	

履修コード	292601 292602
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	埜 美智子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語運用能力のしっかりした基礎を作ることを目的とします。
授業スケジュール	[講義内容] 教科書に基づいて、口語英語の理解・運用に不可欠な基本的表現を学習すると同時に、Summaryの聞き取り等を通じて総合的な英語運用能力を高めていく予定です。 [授業スケジュール] 前期： 第1週 Orientation 第2週～14週 教科書の第1章から8章まで 第15週 前期試験 後期： 第15週～29週 9章から15章まで 第30週 後期試験
準備学習	英語に慣れるために英英辞書などを活用しておくこと。
履修上の留意点	練習問題はアットランダムにあてますので、全員しっかり予習してください。
成績評価の方法	成績評価は、前期・後期の学期末に行う授業内試験を中心にし、出席、小テスト、授業態度などの評価を加味して行います。年間授業回数の3分の1以上欠席した場合は単位取得はできません。欠席が多い場合は減点の対象となります。
教科書/テキスト	What Should We Think About? 表現力を磨くためのリーディング&英作文 松柏社
参考書	

履修コード	291501 291502
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	濱口 真木
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基にリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つの技能の向上を目指す。
授業スケジュール	テキストは平易な教材を用い、発音や表現に注意しつつ基礎的な単語・熟語・構文などの習得を図る。 前期 第1回 オリエンテーション、第2～3回 文の要素、第4～5回 基本五文型、第6～7回 第一文型・be動詞・一般動詞、第8～9回 動詞の種類、第10～11回 第二文型・名詞(1)、第12～13回 名詞(2)、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト 後期 第1～3回 第三文型・代名詞(1)、第4回 代名詞(2)、第5～6回 第四文型・形容詞、第7～8回 第五文型・副詞、第9～10回 冠詞、前置詞、第11～12回 接続詞 関係詞、第13回助動詞、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト
準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくること。
履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書(電子辞書でも可)を必ず持参すること。
成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
教科書/テキスト	Make It Clear 朝日出版 1,600円+税 ISBN978-4-255-15514-2
参考書	
その他	出席は特に気をつけること。

履修コード	292701 292702
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	本間 章郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 英語の基本的な文法と構文を確認しながら、重要な表現の習得による英会話と英作文における意思伝達の向上、ビジネス英語における単語の語彙の増加を目指します。</p> <p>(到達目標) 使用する教科書は、ビジネス英語の習得を目指したものです。ビジネスにおける様々な状況を設定し、それぞれの場面で使われるビジネス英語に特有の単語や表現を、会話と英作文の練習問題を通して学んでいきます。また、小テストをおこない、ビジネス英語によく使われる単語を覚えていただくか確認していきます。特によく知っている単語の、ビジネスにおける特別な意味を学んでほしいと思います。大学を卒業して就職したあと、ビジネスにおいて、英語が必要とされることが、多かれ少なかれあるのではないかと思います。そうした場合、この授業で学んだことが生かされるよう期待しています。</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>第1回：授業ガイダンス 第2回：1 手紙 第3回：2 ファックス 第4回：3 電子メール 第5回：4 電話 第6回：5 面会の申し入れ 第7回：6 ホテルの予約 第8回：7 オフィスの移転通知 第9回：8 支店の開設案内 第10回：9 レセプションへの招待 第11回：10 アンケートの回答依頼 第12回：11 資料の送付依頼 第13回：12 慶弔 第14回：進度の調節のための予備日 第15回：理解度の確認 第16回：小テスト 第17回：13 会議の通知 第18回：14 議事録 第19回：15 物品の購入 第20回：16 社内研修の案内 第21回：17 社外研修の報告 第22回：18 日程の中間報告 第23回：19 引き合い (1) 第24回：20 引き合い (2) 第25回：21 注文 第26回：22 代金の回収 第27回：23 クレームと調整 第28回：理解度の確認 第29回：授業のまとめ 第30回：進度調節のための予備日</p>
----------	---

授業の進度に応じて、授業で扱う教科書の章の変更があるかもしれないので、注意してください。

準備学習	毎回、事前に教科書の予習が必要です。わからない単語・表現を調べて、質問に答えられるようにしてください。
------	---

履修上の留意点	語学の授業ですので、毎回、出席を取ります。成績評価の対象になるには、最低限の出席回数が必要です。原則として、3分の2以上出席すること。
---------	---

成績評価の方法	<p>成績評価は次の諸点から総合的に判断します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書から出題する学年末テスト (成績評価全体の約80%) 2. 授業でおこなう小テスト (成績評価全体の約20%)
---------	---

教科書/テキスト	<p>豊田暁著 Essentials of Global Business English (『ビジネス英語エッセンシャルズ』) 南雲堂 2000円+税 ISBN978-4-523-17605-3</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	354701 354702
科目名	英語ⅠA 英語ⅠB [再クラス]
担当者名	水崎 野里子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	Eメール英作文のテキストを使用しつつ、実用的な英作文の運用力の向上を目指します。
授業スケジュール	【前期】第1週：ガイダンス 以降1クラスに教科書Unit1課ずつ、教科書Unit11まで予定。前期試験。 【後期】Unit12-Unit22まで予定。後期試験。 毎度Eメールの模範文を参考に、有用な基本英文の学習、挨拶や感謝の表現など実用的な日本語文章の英語変換・英語表現を学んでいきます。

準備学習	できれば予習が望ましい。
履修上の留意点	授業には必ず辞書を持参してください。
成績評価の方法	前期と後期の平常試験の成績と出席率・授業態度・授業参加度などを総合して評価します。
教科書／テキスト	Yuichi Kurosawa: Subject E-Mail, Writing Effective Messages(NAN'UN=DO) (大学生のEメール英作文：南雲堂) ¥1900
参考書	
その他	毎回例文のネイティブによる朗読を聴き、また例文を口に出して実際に読み・発音して行くことでヒアリング・英語発音・スピーキングの能力の向上も目指します。

履修コード	354901 354902
科目名	英語ⅠA 英語ⅠB [再クラス]
担当者名	水崎 野里子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎として実用英語の運用能力の向上を目指します。具体的には口語英作文の練習を積みます。日常生活でこの状況には英語でどう対応するか？
授業スケジュール	テキストは一クラス一課を目標とします。口語英作文、日常会話の英語練習に励みます。前期は(1)オリエンテーション・教科書前半・前期試験、後期は引き続き教科書を学んで行き、最後は後期試験。 なお、教科書の進行具合では教授用DVDを使用します。映像と英語・日本語訳の確認練習、英語のヒアリング練習をします。
準備学習	できれば予習が望ましい。
履修上の留意点	積極的な授業参加を希望します。辞書を必ず持ってきて下さい。
成績評価の方法	出席率・授業参加度・前期後期二度の試験・授業態度などを総合して評価します。
教科書／テキスト	「コミュニケーションのための口語英作文」(成美堂)
参考書	
その他	適宜にリーディング用のテキストをプリントして授業中に配布する。

履修コード	291801 291802
科目名	英語ⅠA 英語ⅠC (会話) [再クラス]
担当者名	吉沢 栄治郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	短い和文を順次、英訳してゆきます。和文英訳力を高めることをねらいとします。
---------------------	---------------------------------------

授業スケジュール	<p>前期</p> <p>第一回 オリエンテーション、練習問題 1-2 p.3</p> <p>第二回 練習問題 3-6 p.4</p> <p>第三回 練習問題 1-4 p.7-8</p> <p>第四回 練習問題 5-6 p.8,11</p> <p>第五回 練習問題 1-3 p.12,15</p> <p>第六回 練習問題 4-6 p.15,16</p> <p>第七回 練習問題 1-4 p.19</p> <p>第八回 練習問題 5-6 p.20,23</p> <p>第九回 練習問題 3-6 p.23,24</p> <p>第十回 練習問題 1-4 p.27,28</p> <p>第十一回 練習問題 5-6 p.28 1-2 p.31</p> <p>第十二回 練習問題 3-6 p.32</p> <p>第十三回 練習問題 1-4 p.35</p> <p>第十四回 練習問題 5-6 p.36 1-2 p.39</p> <p>第十五回 総括質問 受け付け</p> <p>後期</p> <p>第一回 練習問題 1-4 p.39</p> <p>第二回 練習問題 5-6 p.40</p> <p>第三回 練習問題 1-2 p.43</p> <p>第四回 練習問題 3-6 p.44</p> <p>第五回 練習問題 1-3 p.47 4 p.48</p> <p>第六回 練習問題 5-6 p.48 1-2 p.52</p> <p>第七回 練習問題 3-6 p.52,53</p> <p>第八回 練習問題 1-4 p.56,57</p> <p>第九回 練習問題 5-6 p.57 1 p.62</p> <p>第十回 練習問題 2-4 p.62,63</p> <p>第十一回 練習問題 1-5 p.66,67</p> <p>第十二回 練習問題 A p.68</p> <p>第十三回 練習問題 B p.68</p> <p>第十四回 練習問題 A p.71</p> <p>第十五回 練習問題 B p.72</p> <p>第十六回 総括質問 受け付け</p>
----------	--

準備学習	なるべく予習をしておいてください。
履修上の留意点	和英辞典を積極的に使用して下さい。
成績評価の方法	ペーパーテスト5割、レポート提出3割、及び平常点2割などで総合評価します。
教科書/テキスト	三井 平六 編 「生きた英語表現」 (成美堂)
参考書	

履修コード	246201
科目名	英語ⅠB
担当者名	伊勢村 定雄

授業概要/ 到達目標（ねらい）	1. 基礎的な発音の習得 2. 辞書の使い方 3. さらに進んで文語と口語の大まかな区別の仕方 4. 以上のものを英文の読解に結びつける 以上4点をめざすものとする。
--------------------	--

授業スケジュール	基本的にはじめから各Unitごとに進める。日程は以下のとおり。なお、授業の進め方は、すべての英文について、音読、訳読を繰り返していくが、必要に応じて辞書のひきかた、文語英語と口語英語の相違について理解するように促す。また、進め方は原則としてテキストの順序に沿っていくものとする。
----------	---

前期

- 1 回Unit 1 College Life
- 2 回音読指導
- 3 回訳読の注意点の指摘、コラム
- 4 回練習問題
- 5 回Unit 2 Working 本文読み（音読、訳読以下同じ）
- 6 回会話文2例、コラム
- 7 回練習問題
- 8 回中間考査
- 9 回Unit 3 Fashion 本文読み
- 10 回会話文2例、コラム
- 11 回練習問題
- 12 回Unit 4 Dating 本文読み
- 13 回会話文2例、コラム
- 14 回練習問題
- 15 回期末考査

後期

- 1 回Unit 5 Camping 本文読み
- 2 回会話文2例
- 3 回練習問題
- 4 回Unit 6 Food/Cooking 本文読み
- 5 回会話文2例、コラム
- 6 回練習問題
- 7 回中間考査
- 8 回Unit 7 Homecoming/SpringJam 本文読み
- 9 回会話文2例、コラム
- 10 回練習問題
- 11 回Unit 8 Parties 本文読み
- 12 回会話文2例、コラム
- 13 回練習問題
- 14 回Unit 9 Sports 本文読み
- 15 回期末考査

準備学習	予習は、必ず、教科書中の英文はすべて聞かれたら答えられるようにしておく。 さらに語彙は発音と意味は調べて、かならず答えられるようにしておくこと。
------	---

履修上の留意点	予習必須！ 辞書持参のこと！ テキストを忘れた場合は事前に対処すること！ 出席率は2/3以上をもって、評価対象とする。 遅刻は授業後にならず届けること！届けない場合は欠席となる。
---------	---

成績評価の方法	ペーパーテスト都合4回の平均を基礎として評価する。また、それに及ばないものについては出席が良好な場合に限り15%与える場合もある。
---------	---

教科書／テキスト	American Campus Life（「アメリカン・キャンパス・ライフ」）. Natilee Harren/Sadao Isemura/Keisuke Inoue著, 英光社, 1800円
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	246601
科目名	英語I B
担当者名	伊勢村 定雄

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 英語の基礎的な発音と語彙を把握できるようにする。 2. 辞書の使い方をマスターする。 3. E-mailの英語の特徴をつかむ。 4. 英語のイントネーションを意識しながら練習できるようにする。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>前期</p> <p>1回イントロダクション : E-mailの特徴と性質についての説明をする; 発音イントネーションの点検をさせる。前期はプライベート、後期はビジネス関連に関するものを扱う予定。(進み具合によって調整することあり)</p> <p>2回Unit 1 ~ 4回Unit 3 : 出会い</p> <p>5回Unit 4 : 日本紹介</p> <p>6回Unit 5 ~ 7回Unit 6 : 出産&茶道</p> <p>8回前期中間考査</p> <p>9回Unit 7 ~ 11回Unit 9 : クリスマス&小包</p> <p>12回Unit 10 ~ 13回Unit 11 : 春&花粉症</p> <p>14回Unit 12 : 大統領選挙</p> <p>15回前期期末考査</p> <p>後期</p> <p>1回Unit 13 : 冬が来た</p> <p>2回Unit 14 : 子育て方法</p> <p>3回Unit 15 : ある殺人事件</p> <p>4回Unit 16 : レジャー</p> <p>5回Unit 17 : ゴールデン・ウィーク</p> <p>6回Unit 18 : テロ</p> <p>7回Unit 19 : 帰省</p> <p>8回後期中間考査</p> <p>9回Unit 20 : 船舶事故</p> <p>10回Unit 21 : 戦争中</p> <p>11回Unit 22 : がんばらなくちゃ</p> <p>12回Unit 23 : ビジネスレター</p> <p>13回Unit 24 : メールによる広告 1</p> <p>14回Unit 25 : メールによる広告 2</p> <p>15回後期期末考査</p>
----------	---

* 内容は一部入れ替えと変更がありうる。

準備学習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回1 Unitは進むので、その部分はすべて英語の語義と発音が分かるようにしておくこと。 2. 音読は必ず2~3回はしておくこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	中間・期末テスト (80%)、平常点 (出席、授業態度等15%)、実力テスト2回*を受験すること (5%)
教科書/テキスト	An Introduction to E-mail Reading, Sadao Isemura & John Hulgin著、1800円 (教室で直接購入してください)
参考書	

履修コード	246731
科目名	英語I B
担当者名	伊勢村 定雄

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英文の基礎的な読み方を通して、辞書の引き方と読解を習得させる。かつ、語彙数では、あらたに1000語の範囲の語彙(熟語も含む)を理解可能にする。その副産物として、アメリカ社会の問題把握ができるようにする。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>1 回導入：全体の方針説明</p> <p>2 回Higher Education：「アメリカの大学」に関わる語彙と表現を主眼として読みすすめる。音読、訳読。発音のための指針を出し、徹底をはかる。</p> <p>3 回口語と文語の違いの導入をはかる。</p> <p>4 回T. V. in Everyday Life：現代アメリカ社会の見方を「テレビの英語」を学び、理解できるようにする。</p> <p>5 回用語を特に注意させる。かつ発音も指針に照らして直していく。(以下同じ)</p> <p>6 回テレビ用の口語表現を学ぶ。</p> <p>7 回Weights and Measures：「計る」という視点から英語をみる。</p> <p>8 回「計測」の英語表現を読み、理解する。</p> <p>9 回語彙テストを行なう。かつ口語の英語も読む。</p> <p>1 0 回Ethnicity：人種問題を通して米語をみる。</p> <p>1 1 回「人種構成」をNew Yorkを例に挙げて理解させる。そのためのヒントも用意する。</p> <p>1 2 回口語英語の視点からみるとどうい表現があるかを音読しつつさぐる。</p> <p>1 3 回The Press：「アメリカのメディア」の実態をみる。</p> <p>1 4 回口語英語の視点から、メディア英語をみる。</p> <p>1 5 回期末考査のための質問時間をとる。</p> <p>1 6 回後期の導入</p> <p>The Internet：テキスト本文を音読しつつ、読みを確認する。</p> <p>1 7 回インターネットの転換点における英語表現を学ぶ。</p> <p>1 8 回インターネット関連の口語英語を学ぶ。</p> <p>1 9 回Family：アメリカの「家族」の基本を英語で学ぶ。</p> <p>2 0 回前回の継続と語彙のチェックをさせて、注意を向けさせる。</p> <p>2 1 回この話題での口語英語を学ぶ。</p> <p>2 2 回Greetings：アメリカの「挨拶」の仕方の概略。</p> <p>2 3 回口語英語では挨拶はどうなっているのかを学ぶ。</p> <p>2 4 回問題を解く。</p> <p>2 5 回語彙及び読解のテスト</p> <p>2 6 回Marriage：アメリカの「結婚」形態と社会の関係をみる。音読及び訳読。</p> <p>2 7 回音読及び訳読。</p> <p>2 8 回口語英語で結婚の問題を見る。</p> <p>2 9 回Parties：アメリカの「パーティー」の形式を考える。</p> <p>3 0 回パーティー関連を口語英語で見る。</p>
----------	--

準備学習	辞書で単語の意味を調べ、音も含めて、英文はすべて答えられるようにしておく。
履修上の留意点	<p>予習不可欠。</p> <p>出席はきちんとすること！</p> <p>辞書持参のこと！</p> <p>授業中は発言者に注意を向けることを常識とする。</p>
成績評価の方法	<p>前期末・後期末試験の他2回のテストをし、計4回試験をして、その平均で評価をつける。</p> <p>60点未満は不合格となる。</p> <p>他、出席が良好なものには、15点を上限に加えることがある。</p> <p>全授業数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなる。</p>
教科書／テキスト	Practice for Communicative English, Sadao Isemura & David W. Chapmon 私版(1800円) *初回に販売します。
参考書	

履修コード	243701
科目名	英語I B
担当者名	伊良部 祥子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解とspeed readingの基礎を身につける。また、精読に加えて、段落、文章等の大意を把握する。</p> <p>(到達目標) 近年、世界はますますグローバル化が進み、国際社会における共通語としての英語の重要性が増している。この授業では時事英語を教材に英語構文を読み取る力をつけ、語彙も増やし、英文記事内容をつかむことができるようにする。また、同時に刻々変化する世界情勢についても関心が向くようにする。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. Unit 1 Japanese City's Desperate Cry Resonates Around the World 3. Unit 1 4. Unit 2 4 Questions He Leaves Behind 5. Unit 2 6. Unit 3 Wedding gives monarchy, Britons new glow 7. Unit 3 8. 小テスト 9. Unit 4 Villagers bumped aside in global land rush 10. Unit 4 11. Unit 5 For woman who work in Pakistan, a price to pay 12. Unit 5 13. Unit 6 Itokawa asteroid dust 14. Unit 6 15. 小テスト 16. Unit 7 Japan wins Women's World Cup 17. Unit 7 18. Unit 8 Artificial brotherhood of BRICKS struggles to play a role 19. Unit 8 20. Unit 9 Keeping secrets in the age of WikiLeaks 21. Unit 9 22. 小テスト 23. Unit 10 China's Liu given Nobel in absentia 24. Unit 10 25. Unit 11 Global lessons from Finland's schoolrooms 26. Unit 11 27. Unit 12 K-pop takes on the world while J-pop stays home 28. Unit 12 29. 小テスト 30. テスト返却
----------	---

準備学習	授業の前にわからない単語は調べておきましょう。
履修上の留意点	この授業は演習科目なので出席が重要です。
成績評価の方法	4回の小テスト（70％）と平常点（30％）で総合評価します。
教科書／テキスト	Masami Takahashi他編『The Half-Edition of English through the News Media 2012 -ニューズメディアの英語12/24版』朝日出版社 1100円 ISBN 978-4-255-15521-0
参考書	ニューストピックスの背景となる知識を得るために、日本の新聞等を読みましょう。

履修コード	244101
科目名	英語IB
担当者名	伊良部 祥子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) さまざまなトピックの英文記事を読むことを通して、高校英語を基礎として、より高度な構文の理解力を身につけます。 (到達目標) パラグラフ構成、リーディングスキルを学ぶことにより、速読・精読のスキルを身につけます。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. Unit 1. The Popularity of the Japanese Language 3. Unit 1 4. Unit 2. The Job Search for College Seniors 5. Unit 2 6. Unit 3. Visiting the Birthplace of Jazz 7. Unit 3 8. 小テスト 9. Unit 4. What Makes Hollywood Films Wonderful? 10. Unit 5. Is Illegal Immigration a Problem? 11. Unit 5. 12. Unit 6. Gun Control 13. Unit 7. Wall Street After 9/11 14. 小テスト 15. テスト返却他 16. Unit 8. The Future of the Auto Industry 17. Unit 9. Major League Dreams and Odds 18. Unit 9 19. Unit 10 F1 Racing Comes to America 20. Unit 11 Environmental Champions Muir and Pinchot 21. Unit 11 22. 小テスト 23. テスト返却、Unit 12 24. Unit 12 Balancing Growth and Protectionism 25. Unit 13 The Leadership of Female CEO's 26. Unit 14 Today's Feminist Movement 27. Unit 14 28. Unit 15 The Rise of Neo-conservatism 29. Unit 15 30. 小テスト
----------	--

準備学習	わからない単語は授業の前に調べておくこと。また、いつも日本語の新聞等を読み、世界情勢等に関心を持ちましょう。
履修上の留意点	この授業は演習科目であるので原則として3分の2以上の出席が必要です。また、積極的な授業参加を重視します。
成績評価の方法	4回の小テスト(70%) 平常点(30%)で総合評価します。
教科書/テキスト	Hideo Kobayashi 他 『American Dynamics』金星堂 1800円 ISBN978-4-7647-3944-4
参考書	トピックの背景となる知識を得るため、普段から新聞等を読みましょう。

履修コード	244401
科目名	英語ⅠB
担当者名	伊良部 様子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 様々なトピックの英文を読むことを通し、高校英語を基礎として、より高度な構文の理解力を身につけます。 (到達目標) 英語のパラグラフ構成やリーディングスキルを学ぶことにより、正確に内容を把握できるようにします。
---------------------	--

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. Lesson 1 The T-shirt 3. Lesson 1 4. Lesson 2 Hey, whacha doin'? 5. Lesson 2 6. Lesson 3 You Got 30 Minutes! 7. Lesson 3 8. 小テスト 9. Lesson 4 The Flag of the United States 10. Lesson 4 11. Lesson 5 Names 12. Lesson 6 Jonny Depp 13. Lesson 7 American Holidays 14. Lesson 7 15. 小テスト 16. テスト返却 Lesson 8 Autistic Savant 17. Lesson 8 18. Lesson 9 Linus 19. Lesson 9 20. Lesson 10 Environmental Disaster 21. Lesson 10 22. 小テスト 23. Lesson 11 The Man in Black 24. Lesson 11 25. Lesson 12 Famous Animals 26. Lesson 13 The Incandescent Light Bulb 26. Lesson 14 Jazz 27. Lesson 14 28. Lesson 15 Tectonic Plates 29. 小テスト 30. テスト返却他
----------	---

準備学習	授業の前にテキストの単語を調べておきましょう。普段から新聞を読み、世界で何が起きているか関心を持ちましょう。
------	--

履修上の留意点	この授業は演習科目なので、原則として3分の2以上の出席が必要です。また、積極的な授業参加、レポートや小テスト等の課題を重視します。
---------	---

成績評価の方法	4回の小テスト(70%)、平常点(30%)で総合評価します。
---------	--------------------------------

教科書/テキスト	『Focus on Reading』松柏社 1900円 ISBN 978-4-88198-659-2
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	244601
科目名	英語I B
担当者名	上田 倫史

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までの英語の知識を基に、英語を早く、正確に読む練習を行うと共に、世界で起こる様々な出来事や情報を英語を使って理解する。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 読解 (1) 3. 読解 (2) 4. 読解 (3) 5. 読解 (4) 6. 読解 (5) 7. 確認テスト (1) 8. 読解 (6) 9. 読解 (7) 10. 読解 (8) 11. 読解 (9) 12. 読解 (10) 13. 確認テスト (2) 14. 解説 15. 予備 16. 読解 (11) 17. 読解 (12) 18. 読解 (13) 19. 読解 (14) 20. 読解 (15) 21. 予備 22. 確認テスト (3) 23. 読解 (16) 24. 読解 (17) 25. 読解 (18) 26. 読解 (19) 27. 読解 (20) 28. 確認 29. 予備 30. 確認テスト (4)
----------	---

準備学習	一回につき一課進むことを目標とするので、事前に単語を調べてくること。
履修上の留意点	辞書(電子辞書)を持ってくること。また、授業の3分の2以上は出席すること。
成績評価の方法	平常評価 (25%)、テキストの小テスト (15%)、試験 (60%)
教科書/テキスト	Insights 2012 世界を読むメディア英語入門 ISBN978-4-7647-3934-5 金星堂
参考書	

履修コード	244611
科目名	英語I B
担当者名	上田 倫史

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までの英語の知識を基に、英語を早く、正確に読む練習を行うと共に、世界で起こる様々な出来事や情報を英語を使って理解する。
---------------------	---

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 読解 (1) 3. 読解 (2) 4. 読解 (3) 5. 読解 (4) 6. 読解 (5) 7. 確認テスト (1) 8. 読解 (6) 9. 読解 (7) 10. 読解 (8) 11. 読解 (9) 12. 読解 (10) 13. 確認テスト (2) 14. 解説 15. 予備 16. 読解 (11) 17. 読解 (12) 18. 読解 (13) 19. 読解 (14) 20. 読解 (15) 21. 予備 22. 確認テスト (3) 23. 読解 (16) 24. 読解 (17) 25. 読解 (18) 26. 読解 (19) 27. 読解 (20) 28. 確認 29. 予備 30. 確認テスト (4)
----------	---

準備学習	一回につき一課進むことを目標とするので、事前に単語を調べてくること。
履修上の留意点	辞書（電子辞書）を持ってくること。また、授業の3分の2以上は出席すること。
成績評価の方法	平常評価（25%）、テキストの小テスト（15%）、試験（60%）
教科書／テキスト	Insights 2012 世界を読むメディア英語入門 ISBN978-4-7647-3934-5 金星堂
参考書	

履修コード	242201
科目名	英語I B
担当者名	尾形 重政

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	これまでの英語の基礎を固めながら、語彙を増やし、英語の文章の内容を的確に把握できるようになる力を育成することがこの講義の目標です。毎回、テキストの本文を全員に1文ずつ読んでもらいます。また毎回、小テストを行いながらリスニング力や語彙力の増強も目指していきます。
---------------------	--

授業スケジュール	基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は2回で1章を終える予定です。 第1回：ガイダンス 第2回：U.1； 語句の確認と設問の解答 第3回：U.1； 本文の内容理解 第4回：U.2； 語句の確認と設問の解答 第5回：U.2； 本文の内容理解 第6回：U.3； 語句の確認と設問の解答 第7回：U.3； 本文の内容理解 第8回：U.4； 語句の確認と設問の解答 第9回：U.4； 本文の内容理解 第10回：U.5； 語句の確認と設問の解答 第11回：U.5； 本文の内容理解 第12回：U.6； 語句の確認と設問の解答 第13回：U.6； 本文の内容理解 第14回：前期授業のまとめ 第15回：前期期末試験 第16回：U.7； 語句の確認と設問の解答 第17回：U.7； 本文の内容理解 第18回：U.8； 語句の確認と設問の解答 第19回：U.8； 本文の内容理解 第20回：U.9； 語句の確認と設問の解答 第21回：U.9； 本文の内容理解 第22回：後期中間試験 第23回：U.10； 語句の確認と設問の解答 第24回：U.10； 本文の内容理解 第25回：U.11； 語句の確認と設問の解答 第26回：U.11； 本文の内容理解 第27回：U.12； 語句の確認と設問の解答 第28回：U.12； 本文の内容理解 第29回：1年間の授業のまとめ 第29回：講義のまとめ 第30回：後期期末試験
----------	--

準備学習	授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となります。 ①教科書次回の学習範囲を少なくとも3回は読む。 ②練習問題を解く。 ③知らない語句は辞書で確認しておく。
------	--

履修上の留意点	予習をしっかりとすること。予習してきていることを前提に授業は進めます。2時間で1Unitを終わらせません。復習も大切です。内容確認と2回程度の読み。
---------	--

全授業回数の3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が重要です。

成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、年3回の試験結果に発表や小テストなどの評価を加えて、総合的に授業全体の成績を算出します。
---------	---

教科書／テキスト	小林英雄, Patrick R. Polen, 三木茂著『Ameridan Dynamics』金星堂 1800円 ISBN978-4-7647-3944-4
----------	---

参考書	
-----	--

その他	全授業回数の3分の2以上出席し、かつ3回の試験を受けることによって単位認定が可能となります。3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分注意してください。毎回、英和辞書を持参してください。
-----	---

履修コード	242501
科目名	英語ⅠB
担当者名	尾形 重政

授業概要/ 到達目標（ねらい）	これまでの英語の基礎を固めながら、語彙を増やし、英語の文章の内容を的確に把握できるようになる力を育成することがこの講義の目標です。毎回、テキストの本文を全員に1文ずつ読んでもらいます。また毎回、小テストを行いながらリスニング力や語彙力の増強も目指していきます。
--------------------	--

授業スケジュール	基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は2回で1章を終える予定です。 第1回：ガイダンス 第2回：U.1； 語句の確認と設問の解答 第3回：U.1； 本文の内容理解 第4回：U.2； 語句の確認と設問の解答 第5回：U.2； 本文の内容理解 第6回：U.3； 語句の確認と設問の解答 第7回：U.3； 本文の内容理解 第8回：U.4； 語句の確認と設問の解答 第9回：U.4； 本文の内容理解 第10回：U.5； 語句の確認と設問の解答 第11回：U.5； 本文の内容理解 第12回：U.6； 語句の確認と設問の解答 第13回：U.6； 本文の内容理解 第14回：前期授業のまとめ 第15回：前期期末試験 第16回：U.7； 語句の確認と設問の解答 第17回：U.7； 本文の内容理解 第18回：U.8； 語句の確認と設問の解答 第19回：U.8； 本文の内容理解 第20回：U.9； 語句の確認と設問の解答 第21回：U.9； 本文の内容理解 第22回：後期中間試験 第23回：U.10； 語句の確認と設問の解答 第24回：U.10； 本文の内容理解 第25回：U.11； 語句の確認と設問の解答 第26回：U.11； 本文の内容理解 第27回：U.12； 語句の確認と設問の解答 第28回：U.12； 本文の内容理解 第29回：1年間の授業のまとめ 第29回：講義のまとめ 第30回：後期期末試験
----------	--

準備学習	授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となります。 ①教科書次回の学習範囲を少なくとも3回は読む。 ②練習問題を解く。 ③知らない語句は辞書で確認しておく。
------	--

履修上の留意点	予習をしっかりとくること。予習してきていることを前提に授業は進めます。2時間で1Unitを終わらせます。 復習も大切です。内容確認と2回程度の読み。
---------	---

全授業回数の3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が重要です。

成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、年3回の試験結果に発表や小テストなどの評価を加えて、総合的に授業全体の成績を算出します。
---------	---

教科書／テキスト	小林英雄、Patrick R. Polen、三木茂著『Ameridan Dynamics』金星堂 1800円 ISBN978-4-7647-3944-4
----------	---

参考書	
-----	--

その他	全授業回数の3分の2以上出席し、かつ3回の試験を受けることによって単位認定が可能となります。3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分注意してください。 毎回、英和辞書を持参してください。
-----	---

履修コード	246401
科目名	英語ⅠB
担当者名	尾形 重政
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	これまでの英語を基礎として、より高度な構文の理解を目指します。Reading Comprehension の場合、精読に加えて、さらに段落・文章等の大意の把握を目指します。Listening Comprehension の場合、聞きながら文章の大意の把握を目指します。
授業スケジュール	テキストを読み進めると同時に、適宜、英字新聞、英語検定問題、あるいはTOEIC問題などを使用する場合もあります。 第1回：ガイダンス 第2回～第9回：第1章 (1-1, 1-2, 1-3, 1-4) 第10回～第13回：第2章 (2-1, 2-2) 第14回：前期のまとめ 第15回：前期期末試験 第16回～第19回：第2章 (2-3, 2-4) 第20回～21回：第3章 (3-1) 第22回～第28回：第3章 (3-2, 3-3, 3-4, 3-5) 第29回：1年間のまとめ 第30回：後期期末試験
準備学習	教科書学習範囲を①少なくとも3回は読む。 ②練習問題を解く。 ③知らない語句は辞書で確認しておく。
履修上の留意点	予習をしっかりとってくる。予習してきていることを前提に授業は進めます。1時間に1レッスンを終わらせます。復習もすること；内容の確認と2回程度の読み。
成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、前期授業の最終日(夏休み直前)の試験1回、と後期中間試験と授業最終日(冬休み直前)の試験との合計3回の試験結果を総合的に判断します。
教科書/テキスト	池上 彰著『やさしく読めるお金と経済の話』 朝日出版社 1700円 ISBN978-4-255-15517-3
参考書	英和辞典を持参してください。
その他	全授業回数の3分の2以上出席し、かつ2回の試験を受けることによって単位認定が可能となります。3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分に留意して下さい。

履修コード	246721
科目名	英語ⅠB
担当者名	尾形 重政
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	これまでの英語を基礎として、より高度な構文の理解を目指します。Reading Comprehension の場合、精読に加えて、さらに段落・文章等の大意の把握を目指します。Listening Comprehension の場合、聞きながら文章の大意の把握を目指します。
授業スケジュール	テキストを読み進めると同時に、適宜、英字新聞、英語検定問題、あるいはTOEIC問題などを使用する場合もあります。 第1回：ガイダンス 第2回～第9回：第1章 (1-1, 1-2, 1-3, 1-4) 第10回～第13回：第2章 (2-1, 2-2) 第14回：前期のまとめ 第15回：前期期末試験 第16回～第19回：第2章 (2-3, 2-4) 第20回～21回：第3章 (3-1) 第22回～第28回：第3章 (3-2, 3-3, 3-4, 3-5) 第29回：1年間のまとめ 第30回：後期期末試験
準備学習	教科書学習範囲を①少なくとも3回は読む。 ②練習問題を解く。 ③知らない語句は辞書で確認しておく。
履修上の留意点	予習をしっかりとってくる。予習してきていることを前提に授業は進めます。1時間に1レッスンを終わらせます。復習もすること；内容の確認と2回程度の読み。
成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、前期授業の最終日(夏休み直前)の試験1回、と後期中間試験と授業最終日(冬休み直前)の試験との合計3回の試験結果を総合的に判断します。
教科書/テキスト	池上 彰著『やさしく読めるお金と経済の話』 朝日出版社 1700円 ISBN978-4-255-15517-3
参考書	英和辞典を持参してください。
その他	全授業回数の3分の2以上出席し、かつ2回の試験を受けることによって単位認定が可能となります。3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分に留意して下さい。

履修コード	246901
科目名	英語I B
担当者名	尾形 重政

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	これまでの英語を基礎として、より高度な構文の理解を目指します。Reading Comprehension の場合、精読に加えて、さらに段落・文章等の大意の把握を目指します。Listening Comprehension の場合、聞きながら文章の大意の把握を目指します。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>テキストを読み進めると同時に、適宜、英字新聞、英語検定問題、あるいはTOEIC問題などを使用する場合もあります。</p> <p>第1回：イントロダクション…出欠、授業、教科書、学習方法等全般について</p> <p>第2回：第1章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第3回：第1章；本文内容確認</p> <p>第4回：第2章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第5回：第2章；本文の内容理解</p> <p>第6回：第3章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第7回：第3章；本文の内容理解</p> <p>第8回：第4章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第9回：第4章；本文の内容理解</p> <p>第10回：第5章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第11回：第5章；本文の内容理解</p> <p>第12回：第6章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第13回：第6章；本文の内容理解</p> <p>第14回：前期期末試験</p> <p>第15回：期末試験返却と後期について</p> <p>第16回：第7章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第17回：第7章；本文の内容理解</p> <p>第18回：第8章；語句の確認と設問の解答</p> <p>第19回：第8章；本文の内容理解</p> <p>第20回：第9章；語句の理解と設問の解答</p> <p>第21回：第9章；本文の内容理解</p> <p>第22回：第10章；語句の理解と設問の解答</p> <p>第23回：第10章；本文の内容理解</p> <p>第24回：後期中間試験</p> <p>第25回：試験返却等</p> <p>第26回：第11章；語句の理解と設問の解答</p> <p>第27回：第11章；本文の内容理解</p> <p>第28回：第12章；語句の理解と設問の解答</p> <p>第29回：後期期末試験</p> <p>第30回：後期期末試験（追再試）</p>
----------	---

準備学習	<p>教科書学習範囲を①少なくとも3回は読む。</p> <p>②練習問題を解く。</p> <p>③知らない語句は辞書で確認しておく。</p>
------	--

履修上の留意点	予習をしっかりしてくる。予習してきていることを前提に授業は進めます。1時間に1レッスンを終わらせます。復習もすること；内容の確認と2回程度の読み。
---------	---

成績評価の方法	積極的な授業参加を重視し、前期授業の最終日（夏休み直前）の試験1回、と後期中間試験と授業最終日（冬休み直前）の試験との合計3回の試験結果を総合的に判断します。
---------	---

教科書／テキスト	The Art of Healing 南雲堂 1785円 ISBN 978-4-523-17707-4
----------	---

参考書	英和辞典を持参してください。
-----	----------------

その他	全授業回数数の3分の2以上出席し、かつ2回の試験を受けることによって単位認定が可能となる；3分の1以上欠席すると単位認定が難しくなる可能性が高いので十分に気をつけてくださ
-----	---

履修コード	348101
科目名	英語ⅠB
担当者名	荻野 一成

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>前期： 毎回、英文を読むうえで必要不可欠な基礎文法に焦点をあて、やや短めの文章を読みながら文法・構文を確認していく。これまで英文にアレルギーをもっていた学生でも取り組みやすいだろう。</p> <p>後期： サッカー界のスーパースター、ベッカムやハリポタ役のダニエル・ラドクリフ、さらに大英帝国の礎を築いたビクトリア女王など、イギリスの著名人12名を取り上げて、イギリス文化に触れていく。ロンドン・オリンピックが開催される今年ならではの授業となるだろう。</p>
---------------------	---

これまで曖昧だった文法知識を再確認しながら、英文で意思表現ができるようになることが最大の目標である。また、社会的・歴史的に大きな影響力を与えたイギリスの著名人に対する理解を深めることは、一般常識として就活対策にも役立つ。

授業スケジュール	<p>第1回・・・キックオフ・セッション (ガイダンス)</p> <p>第2回・・・現在時制</p> <p>第3回・・・過去時制と肯定文</p> <p>第4回・・・命令文</p> <p>第5回・・・名詞/代名詞</p> <p>第6回・・・形容詞と副詞/比較級と最上級</p> <p>第7回・・・状態動詞/助動詞</p> <p>第8回・・・インターバル・セッション (復習・確認) / 予備日</p> <p>第9回・・・willとbe going to / 動名詞と不定詞</p> <p>第10回・・・現在進行形/過去進行形</p> <p>第11回・・・過去時制と否定/現在完了</p> <p>第12回・・・受動態/同等比較表現</p> <p>第13回・・・場所と移動を表す前置詞/時を表す前置詞と副詞</p> <p>第14回・・・関係詞/副詞節</p> <p>第15回・・・数を表す表現</p> <p>第16回・・・リーディング・ガイダンス</p> <p>第17回・・・David Beckham</p> <p>第18回・・・Tony Blair</p> <p>第19回・・・Paul McCartney</p> <p>第20回・・・Mick Jagger</p> <p>第21回・・・Henry VIII</p> <p>第22回・・・Queen Victoria</p> <p>第23回・・・インターバル・セッション (復習・確認) / 予備日</p> <p>第24回・・・James Watt</p> <p>第25回・・・Daniel Radcliffe</p> <p>第26回・・・Hugh Grant</p> <p>第27回・・・Christopher Wren</p> <p>第28回・・・J. K. Rowling</p> <p>第29回・・・William Shakespeare</p> <p>第30回・・・ラップアップ・セッション (総まとめ) / 年度末筆記試験</p>
----------	--

※予定は変更になる場合有り。初日のガイダンスで年間予定表を配布する。

準備学習	初日のキックオフ・セッション (ガイダンス) で詳しく指示する。
履修上の留意点	予習・復習は必須。授業にはテキスト・筆記用具・辞書を必ず持参すること。授業への積極的な参加を求める。
成績評価の方法	授業内小テスト、課題提出、年度末筆記試験 (70%)、出席点 (30%) による総合評価。特に、欠席が全体の3分の1以上をはるかに超えた場合には、試験の結果が良くても総合評価が60点未満となる場合があるので注意。
教科書/テキスト	<p>1. Robert Hickling他著 Get Reading! 大学生のための読解演習と基本文法 榊金屋堂 1950円+税 ISBN978-4-7647-3877-5</p> <p>2. Terry O'Brien他著 Famous Britons, Past and Present 文法とパラグラフ・リーディングで学ぶイギリスのヒーロー 榊南雲堂 1600円+税 ISBN978-4-523-17537-7</p>
参考書	必要に応じて指示する。
その他	YeStudyの活用有り。

履修コード	244701
科目名	英語ⅠB
担当者名	亀田 三重子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>目標: Reading-英文の基本構文を定着させる事。大意をつかむ読解力をつける。 Listening-文章を見ずに繰り返し英語を聞くことで聴解力をつける。 概要: 英語で世界事情を知る事を目標に、様々な英語を聞き分けたり各国の記事や資料を読む。又、タイムリーな記事も扱う。</p>
授業スケジュール	1, 英語で自己紹介 2, India 3, 4, Philippines 5, 6, Thailand 7, Vietnam 8, 小テスト 9, 10, Korea 11, 12, France 13, Italy 14, 理解度の確認 15, 16, Denmark 17, 18, Portugal 19, 20, Turkey 21, 22, Egypt 23, South Africa 24, 小テスト 25, 26, Brazil 27, 28, Peru 29, Guatemala, 30, 理解度の確認
準備学習	英語授業ですので必ず予習をする事 (単語確認。記事を読む。DVDを聴く。)
履修上の留意点	提出課題は必ず提出の事。辞書は必携の事。積極的な発言、参加。私語は慎む事。
成績評価の方法	前期、後期の「理解度の確認2回」、小テスト2回 (6割)。提出物 (1割)。授業への取り組み方 (発表、参加) (3割)。
教科書/テキスト	Scott Berlin, 小林めぐみ 「DVDで学ぶ世界の文化と英語」 (World Adventures) 金星堂 ¥2300 ISBN978-4-7647-3907-9 C1082
参考書	適宜プリントと資料を配布する。

履修コード	245501
科目名	英語ⅠB
担当者名	亀田 三重子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>目標: Reading-英文はどのような構成になっているかしっかり掴ませる。 長文の要旨を掴む読解力をつける。 Listening-毎回繰り返し英語を聴く事によって英文に頼らない聴解力をつける。 概要: 世界各国の様々な事情をそれぞれ違った英語で聴いたり記事を読んだりする。その国に関する記事を含むタイムリーな記事や資料も扱う。</p>
授業スケジュール	1, 講義のガイダンス, 英語による自己紹介。2-1章。 3, 4-2章。 5, 6-3章。 7-4章。 8-小テスト。 9, 10-5章。 11, 12-6章。 13-7章。 14-「理解度の確認」 15, 16-8章。 17, 18-9章。 19, 20-10章。 21, 22-11章。 23-12章。 24-小テスト。 25, 26-13章。 27, 28-14章。 29-15章。 30-「理解度の確認」
準備学習	必ず予習をして来る事 (単語確認、記事を読む、DVDを聴く)
履修上の留意点	辞書必携の事。課題の提出。積極的な発言、取り組み。私語は慎む事。
成績評価の方法	理解度の確認2回、小テスト2回 (6割) レポート (1割) 平常点-発言、発表 (3割)
教科書/テキスト	Scott Berlin 小林めぐみ 「DVDで学ぶ世界の文化と英語」 (World Adventures) 金星堂 ¥2300 ISBN978-4-7647-3907-9C1082
参考書	適宜プリントと資料を配布する。

履修コード	244801
科目名	英語I B
担当者名	木元 喜久子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 価値観の多元化と一元化が拮抗しつつあるこのグローバル社会において、多元化国家の先駆としてのアメリカの問題はいずれ各国が直面する様々な課題を提示している。政治から文化まで20の多角的な視点から巨大国の実像に迫る。 (授業目標) 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と実践的な英文読解のスキルの習得を目指す。またTOEIC用の問題を使用して、リスニング力の向上を目指す。
授業スケジュール	前期: Ch.1~7, Which America? Which Americans?, Melting Pot or Vegetable Soup?, No Easy Task, Immigrants, Whose Right Is Right?, A Time for Change, The Right for Change 前期の最後の授業日は理解度の確認、 また各ユニット終了毎にリスニング教材を使って、聞き取り練習をする。 後期: Ch. 8, 9, 10, 11, 16, 18, 19, 20, Soul Mates, It's My Body, A National Health Care Plan, Education in America, Spreading the Wealth, The Will of the People, One Nation?, The Road Ahead 後期の最後の授業日も理解度の確認、 また前期同様リスニング教材を使って聞き取り練習をする。
準備学習	特になし。
履修上の留意点	十分な予習と積極的な授業参加・発表が求められる。毎回、辞書を必携のこと。(電子辞書も可)、また全授業の3分の2以上は必ず出席すること。
成績評価の方法	前後学期期末試験の成績60%(欠試は不可)、 平常点(授業中の発表、課題、小テスト等)40%とする。
教科書/テキスト	John Tilmant 庭野吉弘 (著者)、America: Images and Realities 「アメリカ そのイメージと実像」、(成美堂) ISBN978-4-7919-5092-8
参考書	

履修コード	245101
科目名	英語I B
担当者名	木元 喜久子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) イギリスで活躍中の現代作家 リチャード ピアードが読み解き、鮮度抜群の英語で語った現代の社会で最もホットな話題—インターネット、携帯電話から大学の意義といった身近な話題に及ぶ—を読んで、世界の今の理解を深める。 (到達目標) 入学時の英語を基礎にして、より高度な構文の理解と実践的な英文読解スキルの習得を目指す。またTOEIC用の問題を使用して、リスニング力の向上を目指す。
授業スケジュール	前期: Unit 1~6, Why is God So Quiet?, The Olympic Ideal - Up in Smoke, How to Lose a Trillion Dollars, Is Democracy the Best We Can Do?, You Can Always Reach Me, I like to Read in the Bath 前期の最後の授業日は理解度の確認、 また各ユニット終了毎にリスニング教材を使って聞き取り練習 後期: Unit 7~12, Big Brother is Watching You!, The Internet - Is It All Good?, Fighting is Good for You, Food is Fuel, But It's the Right Answer!, University is a Waste of Time 後期の最後の授業日は理解度の確認、また前期同様にリスニングの聞き取り練習継続
準備学習	特になし
履修上の留意点	予習と積極的な授業参加・発表が求められる。毎回、辞書は必携のこと。(電子辞書も可) 全授業の3分の2以上必ず出席すること
成績評価の方法	前後学期期末試験の成績60%(欠試は不可)、 平常点(授業中の発表、課題、小テスト等)40%とする。
教科書/テキスト	Richard Beard, 山本史郎 Eat the World Aive - 16 Hot Global Topics - 「世界の今に切り込む」 (成美堂) ISBN978-4-7919-3098-2
参考書	

履修コード	245601
科目名	英語IB
担当者名	木元 喜久子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) イギリスで活躍中の現代作家 リチャード ヒアードが読み解き、鮮度抜群の英語で語った現代の社会で最もホットな話題—インターネット、携帯電話から大学の意義といった身近な問題に及ぶ—を読んで、世界の今の理解を深める。 (授業目標) 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と実践的な英文読解スキルの習得を目指す。またTOEIC用の問題を使用して、リスニング力の向上を目指す。
---------------------	---

授業スケジュール	前期: Unit 1~6, Why is God So Quiet?, The Olympic Ideal -Up in Smoke, How to Lose a Trillion dollars, Is Democracy the Best We Can Do?, You Can Always Reach Me, I like to Read in the Bath 前期の最後の授業日は理解度の確認、 また各ユニット終了毎にリスニング教材を使って、聞き取り練習をする。 後期: Unit 7~12, Big Brother is Watching You!, The Internet- Is It All Good?, Fightin' is Good for You, Food is Fuel, But It's the Right Answer!, University is a Waste of Time 後期の最後の授業日は理解度の確認、 また前期同様リスニング教材を使って聞き取り練習をする。
----------	--

準備学習	特になし。
履修上の留意点	十分な予習と積極的な授業参加、発表が求められる。毎回、辞書は必携のこと。(電子辞書も可)、全授業の3分の2以上は必ず出席すること。
成績評価の方法	前後学期期末試験の成績60%(欠試は不可)、 平常点(授業中の発表、課題、小テスト等)40%とする。
教科書/テキスト	Richard Beard 山本史郎(著者)、Eat the World Alive - 16 Hot Global Topics- (成美堂) ISBN978-4-7919-3098-2
参考書	

履修コード	243401
科目名	英語IB
担当者名	近藤 真彰

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語ニュースの正確な理解および速読の力を養い、英語を通じて世界の動きを知る習慣を身につける。
---------------------	--

授業スケジュール	【前期】第1週: ガイダンス 第2~13週: 教科書にしたがって時事英語の読み方の基本を学ぶ。第14,15週: 復習 【後期】第1週: 前期試験の解答 第2~13週: 前期に続き教科書を進めつつ、リアルタイムの英語ニュースも読んでいく。第14,15週: 復習
----------	--

準備学習	英語を学ぶだけでなく、日常的に時事問題に興味を持って考えること。
履修上の留意点	全授業日数の三分の二以上の出席を必要とする。
成績評価の方法	前期と後期の定期試験の成績(50%)と平常点(50%)を総合して評価する。
教科書/テキスト	『時事英語の総合演習 - 2012年度版 - 』(朝日出版社)1500円+税 ISBN 9784255155227 C1082
参考書	

履修コード	348201
科目名	英語I B
担当者名	佐藤 アヤ子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	今まで学んだきた英文法はなんとなく分かっているいるが、なんとなく理解していない学生が多いです。そこで、英文法を基礎からしっかり学び直し、読解力、作文力まで養成することを到達目標とします。
---------------------	---

授業スケジュール	1 文の要素 第1文型・第2文型・練習問題 2 第3文型・第4文型・練習問題 3 第5文型・練習問題 4 文の要素のまとめテスト 5 基本時制・練習問題 6 完了形・進行形・練習問題 7 時のまとめ・練習問題 8 受動態・練習問題 9 助動詞・練習問題 10 不定詞1・練習問題 11 不定詞2・練習問題 12 動名詞・練習問題 13 まとめ 14 まとめ 15 前期テスト 16 分詞・練習問題 17 分詞構文・練習問題 18 関係代名詞・練習問題 19 関係副詞・複合関係詞・練習問題 20 接続詞・練習問題 21 句と節・文の要素1・練習問題 22 句と節・文の要素2・練習問題 23 比較・練習問題 24 仮定法・練習問題 25 話法の転換・練習問題 26 名詞・冠詞・練習問題 27 代名詞・練習問題 28 形容詞・副詞・練習問題 29 前置詞・練習問題 30 後期テスト
----------	---

準備学習	予習をして授業に参加すること。
履修上の留意点	文法は理解することが大事です。十分な復習が必要です。
成績評価の方法	前・後期試験、小テスト、出席率などを総合して評価します。
教科書／テキスト	教科書＋プリント使用。教科書は最初の授業時に指示します。プリントは教科書ですから、しっかり保管すること。
参考書	
その他	辞書を持参すること。

履修コード	240401
科目名	英語I B
担当者名	白鳥 義博

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	社内公用語を英語にする企業が増えている現状を念頭に置いて、これからのキャリアに役立つ英語力、とりわけ読解力とリスニング力の増強を目指します。具体的にはイギリスやアメリカの文化や国民性に関する教材（映画や文学を含む）を多種使用して、楽しみながら英語を習得することを目標とします。高校までには学ばなかったようなタイプの英語を教材にすることで、英語圏の文化に親しむこともできたら幸いです。
---------------------	---

授業スケジュール	<p>前期</p> <p>第1回：ガイダンス 第2回：実力テスト 第3回：読解（1） 第4回：読解（2） 第5回：読解（3） 第6回：読解（4） 第7回：まとめ 第8回：聞き取り（1） 第9回：聞き取り（2） 第10回：聞き取り（3） 第11回：聞き取り（4） 第12回：聞き取り（5） 第13回：まとめ 第14回：予備日 第15回：テスト</p>
----------	--

後期：前期と同じ

準備学習	<p>1) 高校までの文法項目を簡単に復習しておくこと。 2) 何のために英語を学習するのか、目的意識を高めておくこと。</p>
履修上の留意点	遅刻や欠席の成績評価への（悪）影響については、共通のガイドラインに従うので、注意すること。
成績評価の方法	前期末試験（50%）および後期末試験（50%）の素点合計に、出席や授業中の態度に関して良い意味でも悪い意味でも顕著なポイントを加・減点する。
教科書／テキスト	初回到教場で指示する。
参考書	

履修コード	240601
科目名	英語ⅠB
担当者名	白鳥 義博
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	社内公用語を英語にする企業が増えている現状を念頭に置いて、これからのキャリアに役立つ英語力、とりわけ読解力とリスニング力の増強を目指します。具体的にはイギリスやアメリカの文化や国民性に関する教材(映画や文学を含む)を多種使用して、楽しみながら英語を習得することを目標とします。高校までには学ばなかったようなタイプの英語を教材にすることで、英語圏の文化に親しむこともできたら幸いです。
授業スケジュール	前期 第1回: ガイダンス 第2回: 実力テスト 第3回: 読解(1) 第4回: 読解(2) 第5回: 読解(3) 第6回: 読解(4) 第7回: まとめ 第8回: 聞き取り(1) 第9回: 聞き取り(2) 第10回: 聞き取り(3) 第11回: 聞き取り(4) 第12回: 聞き取り(5) 第13回: まとめ 第14回: 予備日 第15回: テスト 後期: 前期と同じ
準備学習	1) 高校までの文法項目を簡単に復習しておくこと。 2) 何のために英語を学習するのか、目的意識を高めておくこと。
履修上の留意点	遅刻や欠席の成績評価への(悪)影響については、共通のガイドラインに従うので、注意すること。
成績評価の方法	前期末試験(50%)および後期末試験(50%)の素点合計に、出席や授業中の態度に関して良い意味でも悪い意味でも顕著なポイントを加・減点する。
教科書/テキスト	初回到教場で指示する。
参考書	

履修コード	244201
科目名	英語ⅠB
担当者名	杉村 初枝
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	テキストのリーディングとDVDによるリスニングを通して学習していきます。入学時の英語力をさらに向上させること、日常的なリスニング力を高めることを目標に、構文、語彙に忠実な英文解釈と、大意を把握する速読の両面を取り入れて授業を進めていきます。
授業スケジュール	テキストの各課を、3回に分け、1回目テキストの速読による大意把握、2回目DVDを使用したリスニング、3回目DVDスクリプトの精読のスタイルで授業を進めます。 1回目オリエンテーション、2~4回1課、5~7回2課、8~10回3課、11回中間テスト、12~14回4課、15~17回5課、18~20回6課、21回中間テスト、22~24回7課、25~27回8課、28回~29回9課、30回期末テスト
準備学習	各課ごとに担当者を決め、発表、レポート提出をしてもらいます。担当者はあらかじめレポートをまとめ、授業後に提出してください。基本的に授業中の発表は全員にチャンスがあり、成績評価の対象となりますので、各自十分予習をし、意欲的に授業に取り組んでください。英和辞典を各自授業時に持参してください。(電子辞書可ですが、中辞典以上のレベルのものをお勧めします)。
履修上の留意点	授業の出席回数全授業回数の3分の2に満たない場合は、成績評価の対象なりません。出欠の確認は通常授業開始後に行いますので、遅刻をしないように注意してください。出席していても、授業態度に問題があると認められた場合は欠席扱いとします。
成績評価の方法	授業時の平常点、レポート評価、試験の成績により総合的に評価します。詳しくは授業履修に関するマニュアルを開講時に配布し説明します。
教科書/テキスト	『ビデオリスニング: エコライフを目指す』 朝日出版 1800円
参考書	

履修コード	244501
科目名	英語ⅡB
担当者名	杉村 初枝
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	テキストのリーディング、ビデオのリスニングを通して学習していきます。入学時の英語力を向上させること、日常的に使えるリスニング力を鍛えることを目標に、テキストの精読、大意をつかむ速読を取り入れて、英文解釈力アップを目指します。
授業スケジュール	テキストの各課を3回に分けて、1回目テキストの速読による大意把握、2回目DVDを使用したリスニング、3回目DVDスクリプトの精読を行います。 1回目オリエンテーション、2～4回1課、5～7回2課、8～10回3課、11回中間テスト、12～14回4課、15～17回5課、18～20回6課、21回中間テスト、22～24回7課、25～27回8課、28～29回9課、30回期末テスト
準備学習	各課ごとに担当者を決め、発表レポート提出をしてもらいます。授業中の発表は毎回全員にチャンスがありますので、各自予習をして積極的に授業に臨んでください。授業時には、各自英和辞典を持参してください。(電子辞書可ですが、中辞典以上のレベルのものをお勧めします。)
履修上の留意点	授業への出席回数全授業回数の3分の2に満たない場合は、成績評価の対象になりません。出欠の確認は基本的に授業開始後に行いますので、遅刻をしないよう注意してください。また、出席していても授業態度に問題があると認められた場合は欠席扱いとしますので各自意欲的に授業に参加してください。
成績評価の方法	授業時の平常点、レポート評価、試験の成績により総合的に評価します。詳細は履修に関するマニュアルを開講時に配布し説明します。
教科書/テキスト	Science World Vol.2 (朝日出版社) 1800円
参考書	

履修コード	348301
科目名	英語ⅠB
担当者名	杉本 誠

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要)</p> <p>21世紀をどのような時代にするかを考え、議論し、行動するには20世紀から引き継がれた問題を丹念に検討する必要があります。授業ではこれらの諸問題を11の読みやすい評論文の形で提示した総合英語のテキストから学ぶこととします。特に情報、文化、教育、環境、政治経済などの問題から重点的に学びます。</p> <p>経済、環境、医療、福祉などの日常生活に密接な関わりのある記事を多く読み、大意を把握し、語法、リスニング、英訳などの練習問題を通じて、総合的な英語力を身につけることを目的とする。</p> <p>(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と速読の基礎を身に付ける。 2. 英文に現れる語彙、文型を身に付ける。 3. 平明ながら正確な英文が構築できる。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>第1回 授業方針の説明</p> <p>第2回 Lesson 1 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第3回 Lesson 1 練習問題</p> <p>第4回 Lesson 2 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第5回 Lesson 2 練習問題</p> <p>第6回 Lesson 3 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第7回 Lesson 3 練習問題</p> <p>第8回 Lesson 4 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第9回 Lesson 4 練習問題、Lesson 1～3までの小テスト</p> <p>第10回 Lesson 5 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第11回 Lesson 5 練習問題</p> <p>第12回 Lesson 6 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第13回 Lesson 6 練習問題、Lesson 4～6までの小テスト</p> <p>第14回 Lesson 1～6までの総復習、まとめ</p> <p>第15回 前期末試験</p> <p>第16回 Lesson 7 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第17回 Lesson 7 練習問題</p> <p>第18回 Lesson 8 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第19回 Lesson 8 練習問題</p> <p>第20回 Lesson 9 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第21回 Lesson 9 練習問題</p> <p>第22回 Lesson 10 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第23回 Lesson 10 練習問題</p> <p>第24回 Lesson 11 内容まとめ、語法、イディオム</p> <p>第25回 Lesson 11 練習問題</p> <p>第26回 Lesson 7～8までの小テスト</p> <p>第27回 Lesson 9～11までの小テスト</p> <p>第28回 Lesson 7～9までの総復習、まとめ</p> <p>第29回 Lesson 10～11までの総復習、まとめ</p> <p>第30回 後期末試験</p>
----------	--

準備学習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各レッスンごとに英文の大意をまとめること。 2. 質問箇所を明記しておくこと。
履修上の留意点	<p>かならず毎時間の予習が必要である。</p>
成績評価の方法	<p>前・後期試験(50%)、小テスト(40%)、プレゼンテーションと出席率(10%)で評価する。</p>
教科書/テキスト	<p>『World Events』(オセアニア出版) 1,500円 ISBN4-87203-089-3 C1082</p>
参考書	

履修コード	240801
科目名	英語I B
担当者名	高橋 明子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、人間と自然との関わりをテーマにしたビデオ映像に用いられる英語の大意がつかめるようになる。リスニング力を向上させ、簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
授業スケジュール	4回にわたり同一テーマの下、読む、聞く、書く、話す訓練を行い、テストで締めくくる。前期1～4：導入とA Real Winner、5～8：Zoo Dentists、9～12：Solar Cooking、13・14：Bird Girl(1)、15：中間テスト。後期16・17：Bird Girl(2)、18～21：Beagle Patrol、22～25：Polar Bears in Trouble、26～29：Aquarium on Wheels、30：期末テスト。
準備学習	毎回の授業で用いられる語句の下調べをする。テキスト付属のDVD映像をあらかじめ視聴する。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	中間・期末テスト(60%)、平常点(出席、授業態度等40%)
教科書/テキスト	山科美和子、横山三鶴 他著、『Snapshots from the Globe ナショナルジオグラフィックDVDで学ぶ一人と自然』、センテージラーニング株式会社、本体2300円＋税、ISBN 978-1-133-31772-2
参考書	

履修コード	241501
科目名	英語I B
担当者名	高橋 明子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、人間と自然との関わりをテーマにしたビデオ映像に用いられる英語の大意がつかめるようになる。リスニング力を向上させ、簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
授業スケジュール	4回にわたり同一テーマの下、読む、聞く、書く、話す訓練を行い、テストで締めくくる。前期1～4：導入とA Real Winner、5～8：Zoo Dentists、9～12：Solar Cooking、13・14：Bird Girl(1)、15：中間テスト。後期16・17：Bird Girl(2)、18～21：Beagle Patrol、22～25：Polar Bears in Trouble、26～29：Aquarium on Wheels、30：期末テスト。
準備学習	毎回の授業で用いられる語句の下調べをする。テキスト付属のDVD映像をあらかじめ視聴する。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	中間・期末テスト(60%)、平常点(出席、授業態度等40%)
教科書/テキスト	山科美和子、横山三鶴 他著、『Snapshots from the Globe ナショナルジオグラフィックDVDで学ぶ一人と自然』、センテージラーニング株式会社、本体2300円＋税、ISBN 978-1-133-31772-2
参考書	

履修コード	241601
科目名	英語I B
担当者名	高橋 明子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、人間と自然との関わりをテーマにしたビデオ映像に用いられる英語の大意がつかめるようになる。リスニング力を向上させ、簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
授業スケジュール	4回にわたり同一テーマの下、読む、聞く、書く、話す訓練を行い、テストで締めくくる。前期1～4：導入とA Real Winner、5～8：Zoo Dentists、9～12：Solar Cooking、13・14：Bird Girl(1)、15：中間テスト。後期16・17：Bird Girl(2)、18～21：Beagle Patrol、22～25：Polar Bears in Trouble、26～29：Aquarium on Wheels、30：期末テスト。
準備学習	毎回の授業で用いられる語句の下調べをする。テキスト付属のDVD映像をあらかじめ視聴する。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	中間・期末テスト(60%)、平常点(出席、授業態度等40%)
教科書/テキスト	山科美和子、横山三鶴 他著、『Snapshots from the Globe ナショナルジオグラフィックDVDで学ぶ一人と自然』、センテージラーニング株式会社、本体2300円＋税、ISBN 978-1-133-31772-2
参考書	

履修コード	240701
科目名	英語ⅠB
担当者名	高橋 佳江
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を理解しながらまとまった量の英文を読むことができるようになる。また、リスニングに慣れていく。
授業スケジュール	概ね1回の授業で1課ずつ進んでいく。基本的な文法事項の復習、毎回の授業でリスニングの練習も併せて行う。必要に応じ小テストを行う。
準備学習	わからない単語などは予め調べておくこと。
履修上の留意点	教科書、ノート、辞書は必ず持ってくること。出欠に関する諸届けは忘れずに提出すること。
成績評価の方法	2/3以上出席をして前期後期の試験の点数の平均が原則60点以上の者を合格とする。授業時の発言点、小テストの点などの平常点も加味する。
教科書/テキスト	初回の授業時に指示する。
参考書	
その他	必ず復習をすること。

履修コード	241301
科目名	英語ⅠB
担当者名	高橋 佳江
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を理解しながらまとまった量の英文を読むことができるようになる。また、リスニングに慣れていく。
授業スケジュール	概ね1回の授業で1課ずつ進んでいく。基本的な文法事項の復習、毎回の授業でリスニングの練習も併せて行う。必要に応じ小テストを行う。
準備学習	わからない単語などは予め調べておくこと。
履修上の留意点	教科書、ノート、辞書は必ず持ってくること。出欠に関する諸届けは忘れずに提出すること。
成績評価の方法	2/3以上出席をして前期後期の試験の点数の平均が原則60点以上の者を合格とする。授業時の発言点、小テストの点などの平常点も加味する。
教科書/テキスト	初回の授業時に指示する。
参考書	
その他	必ず復習をすること。

履修コード	242311
科目名	英語ⅠB
担当者名	高橋 佳江
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を理解しながらまとまった量の英文を読むことができるようになる。また、リスニングに慣れていく。
授業スケジュール	概ね1回の授業で1課ずつ進んでいく。基本的な文法事項の復習、毎回の授業でリスニングの練習も併せて行う。必要に応じ小テストを行う。
準備学習	わからない単語などは予め調べておくこと。
履修上の留意点	教科書、ノート、辞書は必ず持ってくること。出欠に関する諸届けは忘れずに提出すること。
成績評価の方法	2/3以上出席をして前期後期の試験の点数の平均が原則60点以上の者を合格とする。授業時の発言点、小テストの点などの平常点も加味する。
教科書/テキスト	初回の授業時に指示する。
参考書	
その他	必ず復習をすること。

履修コード	246801
科目名	英語ⅠB
担当者名	高橋 佳江
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	基本的な文法を理解しながらまとまった量の英文を読むことができるようになる。また、リスニングに慣れていく。
授業スケジュール	概ね1回の授業で1課ずつ進んでいく。基本的な文法事項の復習、毎回の授業でリスニングの練習も併せて行う。必要に応じ小テストを行う。
準備学習	わからない単語などは予め調べておくこと。
履修上の留意点	教科書、ノート、辞書は必ず持ってくる。出欠に関する諸届けは忘れずに提出すること。
成績評価の方法	2/3以上出席をして前期後期の試験の点数の平均が原則60点以上の者を合格とする。授業時の発言点、小テストの点などの平常点も加味する。
教科書/テキスト	初回の授業時に指示する。
参考書	
その他	必ず復習をすること。

履修コード	243201
科目名	英語ⅠB
担当者名	塚本 利男
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、できるだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。
授業スケジュール	イギリスの文化、歴史、スポーツなどについての英文を読みます。1. ガイダンス 2. Arriving in London 3. London's museums and art galleries 4. Royal palaces and castles 5. Sports venues 6. Shopping in London 7. Unit 1~5のまとめと小テスト 8. Canterbury 9. Cheddar, Wells and Glastonbury 10. Cheltenham and Broadway 11. Chester 12. The Yorkshire Dales 13. Newcastle-upon-Tyne 14. Unit6~11のまとめと小テスト 15. 前期テスト 16. 前期テストの返却と説明 17. Swansea and Gower 18. Brecon Beacons 19. Conwy and Caernarfon 20. Unit 12~14のまとめと小テスト 21. Edinburgh 22. Glasgow 23. The Isle of Skye 24. Unit15~17のまとめと小テスト 25. Belfast 26. The Causeway Coast 27. The Isle of Man 28. Unit18~20のまとめと小テスト 29. 後期テスト 30. 後期テスト返却とその説明 (再テスト)
準備学習	必ず予習をして授業に出席すること。
履修上の留意点	出席を重視します。辞書(電子辞書)を持ってくること。
成績評価の方法	発表などの平常授業の評価(20%)、小テスト(20%)、前期・後期のテスト(60%)の総合評価。
教科書/テキスト	Touring Britain 『英国探訪』 相澤一美・伊藤典子・リチャード・パウエル著 (株)朝日出版社 1,900円+税 ISBN978-4-255-15509-8 C1082
参考書	

履修コード	243801
科目名	英語ⅠB
担当者名	塚本 利男
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、できるだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。
授業スケジュール	イギリスの文化、歴史、スポーツなどについての英文を読みます。1. ガイダンス 2. Arriving in London 3. London's museums and art galleries 4. Royal palaces and castles 5. Sports venues 6. Shopping in London 7. Unit 1~5のまとめと小テスト 8. Canterbury 9. Cheddar, Wells and Glastonbury 10. Cheltenham and Broadway 11. Chester 12. The Yorkshire Dales 13. Newcastle-upon-Tyne 14. Unit6~11のまとめと小テスト 15. 前期テスト 16. 前期テストの返却と説明 17. Swansea and Gower 18. Brecon Beacons 19. Conwy and Gaernarfon 20. Unit 12~14のまとめと小テスト 21. Edinburgh 22. Glasgow 23. The Isle of Skye 24. Unit15~17のまとめと小テスト 25. Belfast 26. The Causeway Coast 27. The Isle of Man 28. Unit18~20のまとめと小テスト 29. 後期テスト 30. 後期テスト返却とその説明 (再テスト)
準備学習	必ず予習をして授業に出席すること。
履修上の留意点	出席を重視します。辞書(電子辞書)を持ってくること。
成績評価の方法	発表などの平常授業の評価(20%)、小テスト(20%)、前期・後期のテスト(60%)の総合評価。
教科書/テキスト	Touring Britain 『英国探訪』 相澤一美・伊藤典子・リチャード・パウエル著 (株)朝日出版社 1,900円+税 ISBN978-4-255-15509-8 C1082
参考書	

履修コード	244621
科目名	英語ⅠB
担当者名	塚本 利男
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語を基礎として、絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。
授業スケジュール	現代社会で話題になっていることからや学術的な問題などに関する英文を読みます。 1. ガイダンス 2. ヨーガ 3. ポスト・イット 4. 宇宙旅行 5. インターネット俗語 6. アイスcream味見人 7. ミア・ハム 8. いじめ 9. ケベック冬祭り 10. 盗作 11. シックハウス症候群 12. バードストライク 13. 人口減少 14. 2~13までのまとめと小テスト 15. 前期テスト 16. 前期テストの返却とその説明 17. クラゲ 18. ガラス職人 19. ブラジル流サッカー 20. エディプス・エレクトラ・コンプレックス 21. ヤフー! 22. 光公害 23. 英語の種類 24. バーチャルリアリティー 25. ガイ・フォークス祭り 26. 2030年 27. 宇宙飛行士 28. 安全性テスト用人形 29. 後期テスト 30. 後期テストの返却とその説明 (再テスト)
準備学習	必ず予習して出席すること。
履修上の留意点	出席を重視します。
成績評価の方法	年2回の学期試験(60%)、小テスト(20%)、出席の状況、発表などの平常授業の評価(20%)、を総合して評価します。
教科書/テキスト	Practical Reading Expert 『リーディング エキスパート 基礎強化編』 穴戸真・森茂利・鎌田幸雄・Jason Barrows 著 (株)成美堂 1,800円+税 ISBN978-4-7919-5081-2 C1082
参考書	

履修コード	241201
科目名	英語I B
担当者名	勅使河原 三保子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要：授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む・聞く訓練を行い、それらを基に書く・話す訓練を行い、テストで締めくくる。 到達目標：高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業スケジュール	前期1：導入 2～7：言語とアイデンティティー①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：人生①～⑥ 15：理解度の確認 後期1：導入 2～7：幸福①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：テーマ4 (未定) ①～⑥ 15：理解度の確認
----------	--

準備学習	YeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度確認テスト4回 (80%)、平常点 (授業態度、小テスト、授業外のYeStudy利用等20%)
教科書/テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	242001
科目名	英語I B
担当者名	勅使河原 三保子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要：授業6、7回にわたり同一テーマの下、インターネットの記事やビデオを用いて読む・聞く訓練を行い、それらを基に書く・話す訓練を行い、テストで締めくくる。 到達目標：高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事やビデオに用いられる英語の大意がつかめるようになる。簡単な筆記、口頭での応答ができるようになる。
---------------------	--

授業スケジュール	前期1：導入 2～7：言語とアイデンティティー①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：人生①～⑥ 15：理解度の確認 後期1：導入 2～7：幸福①～⑥ 8：理解度の確認 9～14：テーマ4 (未定) ①～⑥ 15：理解度の確認
----------	--

準備学習	YeStudyに掲載の記事やビデオへのリンクを活用し、予習復習を行うこと。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	理解度確認テスト4回 (80%)、平常点 (授業態度、小テスト、授業外のYeStudy利用等20%)
教科書/テキスト	配付物およびオンライン資料
参考書	

履修コード	243101
科目名	英語I B
担当者名	照山 雄彦

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	概要 国際語としての英語の実用性を重視する立場から英語運用能力のうち、特に構文の理解と文法 の力を高めることを主眼とする。そのために英語の構文をしっかりと習得することを目指す。
---------------------	--

目標
この授業では、原書講読を通してアメリカの文化や社会を垣間見ながら、英語の読解力を高め
ることを目標にします。語彙・文法・表現・構文などに注意しながら、じっくりと内容を理解す
ることに時間をかけていきます。

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1、授業内容の説明、最重要動詞の表現 2、最重要動詞の表現 3、最重要動詞の表現 4、最重要名詞の表現 5、最重要名詞の表現 6、最重要名詞の表現 7、最重要名詞の表現 8、理解度の確認 9、動詞と文型 10、時制 11、時間の表現 12、動詞と名詞の働き 13、形容詞と副詞の働き 14、助動詞の表現 15、理解度の確認 16、能動文と受動文 17、修飾 18、接続 19、否定と強調と省略 20、理解度の確認 21、多種にわたっての目的、補語 22、注意すべき文型 23、Itを含む文型、there構文 24、句、節による修飾 25、to否定詞を含む構文 26、分詞を含む構文 27、注意すべき接続詞 28、仮定、比較を表す構文 29、名詞の構文、無生物主語構文 30、理解度の確認
----------	--

準備学習	毎回、予習となる課題があります。授業の終わりには小テストを行います。丹念に辞書を引くこ と。これが外国語習得の一番の近道です。こつこつ積み上げて力をつけていきましょう。
------	---

履修上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の説明をするので第一日めは必ず出席すること。毎回、辞書持参のこと。(電子辞書可) ・原則として、全授業数の2/3以上出席のこと。(遅刻3回で1欠席になります)
---------	---

成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢(平常点) ・授業内での課題の発表(平常点) ・夏の課題 ・小テスト ・前期後期定期試験(100点×2) 出席を前提に、上記を総合的に判断して評価します。
---------	---

教科書/テキスト	最初の授業に説明する
----------	------------

参考書	適宜、授業で紹介します。
-----	--------------

履修コード	246501
科目名	英語ⅡB
担当者名	西村 祐子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基礎として、インターネットの記事や英字新聞の英語の大意がつかめるようになる。英語で日常の出来事を書いたり口頭での表現ができるようになる。
---------------------	--

授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション(授業のめざすものと受け方について) Infinitive 2 Causative verbs 3 Gerund 4 復習、テスト 5 Relative pronoun-(1) 6 Relative pronoun -(2) 7 Relative pronoun (3) 8 復習、テスト 9 Conjunctions 10 Past participle-1 11 Past participle-2 12 Past participle-3 13 復習、テスト 14 Relative pronoun nonrestrictive 15 Relative pronoun with preposition <p>後期</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Various 'it' usages 2 Relative clause with what 3 Subjunctive clause 4 Relative adverb (1) 5 復習、テスト 6 Relative adverb (2) 7 Exclamatory sentence (1) 8 Exclamatory sentence (2) 9 Various prepositions 10 Perfect infinitive and perfect gerund (1) 11 Perfect infinitive and perfect gerund (2) 12 Review exercise 1 13 Review exercise 2 14 Review exercise 3 15 Review exercise 4
----------	--

以上はオンライン上で入手する教材、このほかに教科書を各回1ユニットずつ学習する。

準備学習	YeStudyに登録し使い方を学習しておく。
------	------------------------

履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないと単位習得ができない。
---------	-----------------------------

必修クラスなので基本的な英語を学ぶことに重点をおく。
課題をきちんと提出し、授業にでることを習慣づけてほしい。

成績評価の方法	授業内小テスト、提出物(60%)、平常点(出席、授業態度等40%)、
---------	------------------------------------

教科書/テキスト	Hit Parade Listening; Third Edition, Macmillan Language House 978-4-7773-6379-7 2100円 その他配布物およびオンライン資料
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	240411
科目名	英語ⅠB
担当者名	濱口 真木
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	高校までに培った英語力を基にリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの4つの技能の向上を目指す。
授業スケジュール	高校までの英語で培った読解能力を更に強化すると共に幅広い分野の英文を読むことで、できるだけ日本語を介さずにイメージで英文の意味を直接理解できる能力を身につける。 前期 第1回 オリエンテーション、第2～3回 文の要素、第4～5回 基本五文型、第6～7回 第一文型・be動詞・一般動詞、第8～9回 動詞の種類、第10～11回 第二文型・名詞(1)、第12～13回 名詞(2)、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト 後期 第1～3回 第三文型・代名詞(1)、第4回 代名詞(2)、第5～6回 第四文型・形容詞、第7～8回 第五文型・副詞、第9～10回 冠詞、前置詞、第11～12回 接続詞 関係詞、第13回 助動詞、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト
準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしておくこと。
履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書(電子辞書でも可)を必ず持参すること。
成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
教科書/テキスト	Make It Clear 朝日出版 1,600円+税 ISBN978-4-255-15514-2
参考書	

履修コード	243301
科目名	英語ⅠB
担当者名	濱口 真木
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	様々な英文を読んでリーディング力やリスニングなどの強化を目指す。主に読解能力、重要な語彙の習得、パラグラフリーディングによる内容把握の能力などの向上を図る。
授業スケジュール	高校までの英語で培った読解能力を更に強化すると共に幅広い分野の英文を読むことで、できるだけ日本語を介さずにイメージで英文の意味を直接理解できる能力を身につける。 前期 第1回 オリエンテーション、第2～3回 Unit1、第4～5回 Unit2、第6～7回 Unit3、第8～9回 Unit4、第10～11回 Unit5、第12～13回 Unit6、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト 後期 第1～3回 Unit7、第4～5回 Unit8、第6～7回 Unit9、第8～9回 Unit10、第10～11回 Unit11、第12～13回 Unit12、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト
準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしておくこと。
履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書(電子辞書でも可)を必ず持参すること。
成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
教科書/テキスト	Science in Focus 成美堂 1,900円+税 ISBN978-4-7919-5082-9
参考書	

履修コード	243901
科目名	英語1B
担当者名	濱口 真木

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	読解力の向上、重要な語彙の習得、文章の大意を把握する能力の習得を主眼に、様々な分野の英文を読みこむ。
---------------------	--

授業スケジュール	高校までの英語で培った読解能力を更に強化すると共に幅広い分野の英文を読むことで、できるだけ日本語を介さずにイメージで英文の意味を直接理解できる能力を身につける。
----------	--

前期

第1回 オリエンテーション、第2～3回 Unit1、第4～5回 Unit2、第6～7回 Unit3、第8～9回 Unit4、第10～11回 Unit5、第12～13回 Unit6、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト

後期

第1～3回 Unit7、第4～5回 Unit8、第6～7回 Unit9、第8～9回 Unit10、第10～11回 Unit11、第12～13回 Unit12、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト

準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくること。
------	-----------------------------

履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書（電子辞書でも可）を必ず持参すること。
---------	-----------------------------------

成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
---------	--

教科書/テキスト	The World Watches Japan 南雲堂 1,900円+税
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	244641
科目名	英語1B
担当者名	濱口 真木

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	読解力の向上、重要な語彙の習得、文章の大意を把握する能力の習得を主眼に英文を読みこむ。
---------------------	---

授業スケジュール	高校までの英語で培った読解能力を更に強化すると共に幅広い分野の英文を読むことで、できるだけ日本語を介さずにイメージで英文の意味を直接理解できる能力を身につける。
----------	--

前期

第1回 オリエンテーション、第2～3回 Unit1、第4～5回 Unit2、第6～7回 Unit3、第8～9回 Unit4、第10～11回 Unit5、第12～13回 Unit6、第14回 前期のまとめ、第15回 前期テスト

後期

第1～3回 Unit7、第4～5回 Unit8、第6～7回 Unit9、第8～9回 Unit10、第10～11回 Unit11、第12～13回 Unit12、第14回 後期のまとめ、第15回 後期テスト

準備学習	授業は口頭による発表形式をとるので予習をしてくること。
------	-----------------------------

履修上の留意点	テキスト、ノート、英語の辞書（電子辞書でも可）を必ず持参すること。
---------	-----------------------------------

成績評価の方法	前期・後期テストの他に口頭発表、出席など総合で評価します。2/3以上の出席者を評価対象とし、60点以上を合格とする。
---------	--

教科書/テキスト	Science in Focus 成美堂 1,900円+税 ISBN978-4-7919-5082-9
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	348401
科目名	英語I B
担当者名	林 孝憲

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	近年英字新聞で取り上げられる頻度が高いビジネスや社会問題を中心とする時事的な内容を取り扱い、正確に構文を理解して読んでゆく。リスニングはプリントを配布して行う。特に精読を心掛けて進め、英字新聞を読む準備としたい。
---------------------	--

授業スケジュール	1, 2回 : Toyko Marathone 3, 4回 : Mozart 5, 6回 : Capsule Endoscopes 7, 8回 : Collagen 9, 10回 : Bananas 11, 12回 : Agroforestry 13, 14回 : Sustainable Coffee 15, 16回 : Heat Pumps 17, 18回 : Urban Mines 19, 20回 : Akiba Otaku 21, 22回 : Internships 23, 24回 : Digital natives 25, 26回 : Statins 27, 28回 : Clones 29, 30回 : Anime Business
----------	--

準備学習	単語の意味調べなどの予習が必要になる。
------	---------------------

履修上の留意点	
---------	--

成績評価の方法	平常での発表および前後期の試験結果を含め総合的に評価する。平常での発表及び前後期の試験の結果を含め、総合的に評価する。平常点40%、前後期の試験60%を基準とする。
---------	--

教科書/テキスト	『Eco-action and the Changing Global Economy エコアクションと経済』(南雲堂) 1900円 +税 ISBN978-4-523-17687-9
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	241401
科目名	英語I B
担当者名	樋渡 俊光

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎として、より高度な構文の理解と習得をはかり、参考文献として日本文学の翻訳本等にふれ、専門的興味をもたせる。
---------------------	---

授業スケジュール	上記目標達成の為、大学生として色々な社会的一般教養を英文を通して学習する為に、興味ある内容とする。 世界の教育(1-6)社会学(7-12)健康・医学・医療(13-18)環境・資源(19-24)経済(25-30)
----------	--

準備学習	毎回、予習をすること。授業は必ず辞書持参のこと。
------	--------------------------

履修上の留意点	日頃から世界の情報に注意を払い、教材の予習をはかる。
---------	----------------------------

成績評価の方法	年2回の学期試験、予習の具合、出席状況にて評価します。
---------	-----------------------------

教科書/テキスト	Shawn M. Clankie VOA Special English 南雲堂 1785円(価格) ISBN 978-4-523-17617-6 C0082
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	242321
科目名	英語IB
担当者名	樋渡 俊光
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	国際人育成の為、国際人としての英語力を身につける為に高度な英語構文の理解とその習得をはかる。又副教材を通して基礎的なBusiness Englishの習得をはかる。
授業スケジュール	国際社会のさまざまな新事情を学ぶ内容とする。 AmericaのSchool ID Tags・他 (1-6) Hackers・他 (7-12) イギリスの話題・他 (13-18) 認知症の問題・他 (19-24) 南アフリカ問題・他 (25-30) 副教材: Business English, Japan Times等を授業内に取り入れる。
準備学習	毎回予習を行うこと。必ず辞書持参のこと。
履修上の留意点	教材の予習、辞書持参
成績評価の方法	年2回の学期試験、予習具合、出席状況にて評価
教科書/テキスト	Richard Best The World at a Glance 南雲堂 1500円+税 ISBN4-523-17525-X C0082
参考書	

履修コード	242801
科目名	英語IB
担当者名	樋渡 俊光
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	入学時の英語力を基礎として、より高度な構文の理解と習得をはかり、参考文献として日本文学の翻訳本等にふれ、専門的興味をもたせる。
授業スケジュール	上記目標達成の為、大学生として色々な社会的一般教養を英文を通して学習する為に、興味ある内容とする。 世界の教育(1-6) 社会学(7-12) 健康・医学・医療(13-18) 環境・資源(19-24) 経済 (25-30)
準備学習	毎回予習をすること。必ず辞書持参のこと。
履修上の留意点	日頃から世界の情報に注意を払い、教材の予習をはかる。
成績評価の方法	年2回の学期試験、予習の具合、出席状況にて評価します。
教科書/テキスト	Shawn M. Glankie VOA Special English 南雲堂 1785円 (価格) ISBN 978-4-523-17617-6 C0082
参考書	

履修コード	244001
科目名	英語IB
担当者名	樋渡 俊光
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	国際人育成の為、国際人としての英語力を身につける為に高度な英語構文の理解とその習得をはかる。又副教材を通して基礎的なBusiness Englishの習得をはかる。
授業スケジュール	国際社会のさまざまな新事情を学ぶ内容とする。授業前に単語の試験あり。 AmericaのSchool ID Tags・他 (1-6) Hackers・他 (7-12) イギリスの話題・他 (13-18) 認知症の問題・他 (19-24) 南アフリカ問題・他 (25-30) 副教材: Business English, Japan Times等を授業内に取り入れる。
準備学習	毎回予習を行うこと。辞書持参のこと。
履修上の留意点	教材の予習、辞書持参
成績評価の方法	年2回の学期試験、予習具合、出席状況にて評価
教科書/テキスト	Richard Best The World at a Glance 南雲堂 1500円+税 ISBN4-523-17525-X C0082
参考書	

履修コード	244631
科目名	英語ⅠB
担当者名	樋渡 俊光
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	国際人としての英語力を身につける為に、高度な英語の構文の理解と習得をはかり、参考文献として英文で書かれた日本史にふれて専門的興味をもたせる。
授業スケジュール	色々な社会的分野に関して英文を通して興味ある内容とする。 水の問題・他 (1-6) 健康問題・他 (7-12) 学生生活・他 (13-18) Levi物語・他 (19-24) 女性の社会的地位・他 (25-30) 又日本史に関する英文資料の利用
準備学習	毎回予習を行うこと。辞書は必ず持参。
履修上の留意点	日頃から新聞、テレビ等を通して世界の情報に興味をもち、教材の予習をはかる。
成績評価の方法	年2回の学期試験、予習の具合、出席状況にて評価。
教科書/テキスト	Robert Hickling Get Reading! 金星堂 1950円 ISBN 978-4-7647-3877-5
参考書	

履修コード	246741
科目名	英語ⅠB
担当者名	樋渡 俊光
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目標とします。
授業スケジュール	1回：オリエンテーション、2回～14回：「大人」なる年齢、数字についての迷信、食事と健康、リサイクルあれこれ、余暇の過ごし方など、16回～29回：人生とは、占術とは、チョコレートの効用、食生活と環境問題など内容の英文を読みます。15回と30回：前期と後期のテストを実施します。毎回、授業の総仕上げとして、テキストの問題の小テストを行います。
準備学習	必ず予習して出席すること。
履修上の留意点	出席を重視します。
成績評価の方法	年2回の学期試験 (50%)、小テスト (25%)、出席の状況、発表などの平常点 (25%)、を総合して評価します。
教科書/テキスト	初回授業にて指示します。
参考書	

履修コード	246101
科目名	英語IB
担当者名	福田 一貴

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要)入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と速読の基礎を身につける。 (到達目標) これまでに学んだことを用いて、英文を正確に読み取り、聴き取れるようにする。 前期・後期2つずつ、こちらが配布するハンドアウトに基づいて上記の内容を行っていく。テキストのレベルは段階的にあげていくつもりである。クラスによっては進度・レベルを変更する場合もある。
---------------------	---

授業スケジュール	(前期) 1. イントロダクション 2. ハンドアウト1の読解、聴き取りその1 3. ハンドアウト1の読解、聴き取りその2 4. ハンドアウト1の読解、聴き取りその3 5. ハンドアウト1の読解、聴き取りその4 6. ハンドアウト1の読解、聴き取りその5 7. ハンドアウト1の復習 8. ハンドアウト2の読解、聴き取りその1 9. ハンドアウト2の読解、聴き取りその2 10. ハンドアウト2の読解、聴き取りその3 11. ハンドアウト2の読解、聴き取りその4 12. ハンドアウト2の読解、聴き取りその5 13. ハンドアウト2の復習 14. 予備日 15. 前期試験 (後期) 16. 前期講評 17. ハンドアウト3の読解、聴き取りその1 18. ハンドアウト3の読解、聴き取りその2 19. ハンドアウト3の読解、聴き取りその3 20. ハンドアウト3の読解、聴き取りその4 21. ハンドアウト3の読解、聴き取りその5 22. ハンドアウト3の復習 23. ハンドアウト4の読解、聴き取りその1 24. ハンドアウト4の読解、聴き取りその2 25. ハンドアウト4の読解、聴き取りその3 26. ハンドアウト4の読解、聴き取りその4 27. ハンドアウト4の読解、聴き取りその5 28. ハンドアウト4の復習 29. 予備日 30. 後期試験
----------	--

準備学習	1つの英文を扱い終わる度に、ノートを提出してもらおう。授業には、必ず辞書(電子辞書を含む)を持参すること。また、授業内で単語テストを行うので、復習をすること。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	期末テスト(70%)、平常点(出席、授業態度等10%)、ノート提出(5%)、授業内での小テスト(15%)
教科書/テキスト	配付物
参考書	なし

履修コード	246711
科目名	英語1B
担当者名	福田 一貴

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	(授業概要) 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と速読の基礎を身につける。 (到達目標) これまでに学んだことを用いて、英文を正確に読み取り、聴き取れるようにする。 前期・後期2つずつ、こちらが配布するハンドアウトに基づいて上記の内容を行っていく。テキストのレベルは段階的にあげていくつもりである。クラスによっては進度・レベルを変更する場合もある。
---------------------	--

授業スケジュール	<p>(前期)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. ハンドアウト1の読解、聴き取りその1 3. ハンドアウト1の読解、聴き取りその2 4. ハンドアウト1の読解、聴き取りその3 5. ハンドアウト1の読解、聴き取りその4 6. ハンドアウト1の読解、聴き取りその5 7. ハンドアウト1の復習 8. ハンドアウト2の読解、聴き取りその1 9. ハンドアウト2の読解、聴き取りその2 10. ハンドアウト2の読解、聴き取りその3 11. ハンドアウト2の読解、聴き取りその4 12. ハンドアウト2の読解、聴き取りその5 13. ハンドアウト2の復習 14. 予備日 15. 前期試験 <p>(後期)</p> <ol style="list-style-type: none"> 16. 前期講評 17. ハンドアウト3の読解、聴き取りその1 18. ハンドアウト3の読解、聴き取りその2 19. ハンドアウト3の読解、聴き取りその3 20. ハンドアウト3の読解、聴き取りその4 21. ハンドアウト3の読解、聴き取りその5 22. ハンドアウト3の復習 23. ハンドアウト4の読解、聴き取りその1 24. ハンドアウト4の読解、聴き取りその2 25. ハンドアウト4の読解、聴き取りその3 26. ハンドアウト4の読解、聴き取りその4 27. ハンドアウト4の読解、聴き取りその5 28. ハンドアウト4の復習 29. 予備日 30. 後期試験
----------	---

準備学習	1つの英文を扱い終わる度に、ノートを提出してもらう。授業には、必ず辞書(電子辞書を含む)を持参すること。また、授業内で単語テストを行うので、復習をすること。
履修上の留意点	授業回数の3分の2以上出席しないとテストの受験資格を失う。
成績評価の方法	期末テスト(70%)、平常点(出席、授業態度等10%)、ノート提出(5%)、授業内での小テスト(15%)
教科書/テキスト	配付物
参考書	なし

履修コード	245201
科目名	英語I B
担当者名	藤井 道行

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 英語の4技能を無理なく伸ばすことを目的とした、テキストを用います。ただし、この科目の設定目標に即して、リーディングのパートを優先します。特に語彙力、イディオムを強化します。また、リスニングと文法のパートにも可能な限り時間を割きます。授業内外でテキストに本気で取り組めば、アクティブに英語を読む、聞くヒントを発見する機会がたくさんあると思います。</p> <p>(到達目標) ある程度の長さのまとまった内容をもつ平易な英文を、より速く、より正確に読めるようになることを目標とします。学生の到達度は、小テストによって確認します。その到達度を高めるためにどうしても必要となるのが、基礎的な文法事項の理解です。その定着のために、テキストに用意されている豊富な文法問題に取り組めます。その他に、授業では次のことにストレス(力点)を置きます。ひとつは、テキストの文章を読むとき、どこを速読で処理し、どこを精読すべきかを、速やかに判断するコツを身につけることです。もうひとつは、より自然な英語のダイアログ、あるいは説明内容を耳から理解することに慣れることによって、英語を聞き取ることと、スピーディーに英語を読み取ることに有機的な結びつきを見つけることです。</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>第1回 イントロダクション</p> <p>第2回 Unit 1 A world of difference Worlds apart</p> <p>第3回 Unit 1 A world of difference A world in one family</p> <p>第4回 Unit 2 The work week Charles, Prince of Wales</p> <p>第5回 Unit 2 The work week Who earns how much?</p> <p>第6回 Unit 3 Good times, bad times A Shakespearean Tragedy</p> <p>第7回 Unit 3 Good times, bad times The first time I fell in love</p> <p>第8回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第9回 Unit 4 Getting it right Kids then and now</p> <p>第10回 Unit 4 Getting it right Rules for life</p> <p>第11回 Unit 5 Our Changing World Life fifty years from now</p> <p>第12回 Unit 5 Our Changing World World weather warning</p> <p>第13回 Unit 6 What matters to me The heart of the home</p> <p>第14回 Unit 6 What matters to me My closest relative</p> <p>第15回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第16回 Unit 7 Passions and fashions Soccer-global passion</p> <p>第17回 Unit 7 An Interview/ Things I'm passionate about</p> <p>第18回 Unit 8 No fear! Dangerous trips in history</p> <p>第19回 Unit 8 No fear! Fears and phobias</p> <p>第20回 Unit 9 It depends how you look at it</p> <p>第21回 Unit 9 A social conscience</p> <p>第22回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第23回 Unit 10 All things high tech Architecture old and new</p> <p>第24回 Unit 10 What do you do on the Internet?</p> <p>第25回 Unit 11 Seeing is believing</p> <p>第26回 Unit 11 A discussion of optical illusions</p> <p>第27回 Unit 12 People who changed the world</p> <p>第28回 Unit 12 Telling it like it is She didn't say that!</p> <p>第29回 補足資料を読む・聞く</p> <p>第30回 理解度確認のための小テスト</p>
----------	---

準備学習	<p>毎回の授業の準備にどれだけの熱意と時間を注ぐことが出来るかが、この授業のみならず、受講者の英語力そのものを高める上での決め手となります。この準備段階で特に心がけたいのは、テキストの文章をきちんと声に出して読めるようにすることです。そのためには、発音に自信のない単語の発音記号は調べる必要があります。特に、アクセントの位置をしっかりとチェックしましょう。授業で取り組むリスニングのタスクにも役立ちます。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>言うまでもなく、授業にコンスタントに出席することが、履修上きわめて重要です。この点については、1回目の授業で具体的に説明します。</p>
---------	---

成績評価の方法	<p>1. 平常点 (授業内でのあらゆる活動、具体的には、指名による、あるいは自主的な発表、積極的な質問、通年で数回提出予定の課題の出来、予習の確認のための単語の問題に答える等) 20%</p> <p>2. 授業内に行う4回の小テストの成果 80%</p>
---------	--

教科書/テキスト	<p>著者名 Liz and John Soars 書名 American Headway 3 (Second Edition) 出版社 Oxford University Press 価格 2,990円 ISBN: 978-0-19-472983-3</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	245701
科目名	英語ⅠB
担当者名	藤井 道行

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 英語の4技能を無理なく伸ばすことを目的とした、テキストを用います。ただし、この科目の設定目標に即して、リーディングのパートを優先します。特に語彙力、イディオムを強化します。また、リスニングと文法のパートにも可能な限り時間を割きます。授業内外でテキストに本気で取り組めば、アクティブに英語を読む、聞くヒントを発見する機会がたくさんあると思います。</p> <p>(到達目標) ある程度の長さのまとまった内容をもつ平易な英文を、より速く、より正確に読めるようになることを目標とします。学生の到達度は、小テストによって確認します。その到達度を高めるためにもどうしても必要となるのが、基礎的な文法事項の理解です。その定着のために、テキストに用意されている豊富な文法問題に取り組めます。その他に、授業では次のことにストレス(力点)を置きます。ひとつは、テキストの文章を読むとき、どこを速読で処理し、どこを精読すべきかを、速やかに判断するコツを身につけることです。もうひとつは、より自然な英語のダイアログ、あるいは説明内容を耳から理解することに慣れることによって、英語を聞き取ることと、スピーディーに英語を読み取ることに有機的な結びつきを見つけることです。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<p>第1回 イン트로ダクション</p> <p>第2回 Unit 1 A world of difference Worlds apart</p> <p>第3回 Unit 1 A world of difference A world in one family</p> <p>第4回 Unit 2 The work week Charles, Prince of Wales</p> <p>第5回 Unit 2 The work week Who earns how much?</p> <p>第6回 Unit 3 Good times, bad times A Shakespearean Tragedy</p> <p>第7回 Unit 3 Good times, bad times The first time I fell in love</p> <p>第8回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第9回 Unit 4 Getting it right Kids then and now</p> <p>第10回 Unit 4 Getting it right Rules for life</p> <p>第11回 Unit 5 Our Changing World Life fifty years from now</p> <p>第12回 Unit 5 Our Changing World World weather warning</p> <p>第13回 Unit 6 What matters to me The heart of the home</p> <p>第14回 Unit 6 What matters to me My closest relative</p> <p>第15回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第16回 Unit 7 Passions and fashions Soccer-global passion</p> <p>第17回 Unit 7 An Interview/ Things I'm passionate about</p> <p>第18回 Unit 8 No fear! Dangerous trips in history</p> <p>第19回 Unit 8 No fear! Fears and phobias</p> <p>第20回 Unit 9 It depends how you look at it</p> <p>第21回 Unit 9 A Social conscience</p> <p>第22回 理解度確認のための小テスト</p> <p>第23回 Unit 10 All things high tech Architecture old and new</p> <p>第24回 Unit 10 What do you do on the Internet?</p> <p>第25回 Unit 11 Seeing is believing</p> <p>第26回 Unit 11 A discussion of optical illusions</p> <p>第27回 Unit 12 People who changed the world</p> <p>第28回 Unit 12 Telling it like it is She didn't say that!</p> <p>第29回 補足資料を読む・聞く</p> <p>第30回 理解度確認のための小テスト</p>
----------	---

準備学習	毎回の授業の準備にどれだけの熱意と時間を注ぐことが出来るかが、この授業のみならず、受講者の英語力そのものを高める上での決め手となります。この準備段階で特に心がけたいのは、テキストの文章をきちんと声に出して読めるようにすることです。そのためには、発音に自信のない単語の発音記号は調べる必要があります。特に、アクセントの位置をしっかりとチェックしましょう。授業で取り組むリスニングのタスクにも役立つはずです。
履修上の留意点	言うまでもなく、授業にコンスタントに出席することが履修上きわめて重要です。この点については、1回目の授業で具体的に説明します。
成績評価の方法	<p>1. 平常点 (授業内でのあらゆる活動、具体的には、指名による、あるいは自主的な発表、積極的な質問、通年で数回提出予定の課題の出来、予習の確認のための単語の問題に答える等) 20%</p> <p>2. 授業内に行う4回の小テストの成果 80%</p>
教科書/テキスト	<p>著者名 Liz and John Soars</p> <p>書名 American Headway 3 (Second Edition)</p> <p>出版社 Oxford University Press 価格 2,990円 ISBN: 978-0-19-472983-3</p>
参考書	

履修コード	241001
科目名	英語ⅠB
担当者名	本間 章郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要)</p> <p>英語の基本的な文法および構文を確認しながら、英文を的確に読むことのできる読解力の育成と英単語の語彙の増加、そしてTOEICに慣れることを目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <p>使用する教科書は、環境問題、文化、教養、健康、ビジネス活動など、現代社会において関心の高いテーマを扱ったもので、比較的、読みやすい英文で書かれています。英文を読む上での基本的な構文を確認しながら、内容を的確に把握し、それぞれのテーマに関連する語彙を習得してもらいたいと思います。</p> <p>また、小テストとしてTOEIC用の問題を使用します。リスニング問題などに対して、特に抵抗感を感じる方もいるかもしれませんが、小テストを重ねることで、TOEICに頻出するビジネスに関連する語彙を学び、TOEICという試験自体に慣れてもらえればと思います。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<p>第1回：授業ガイダンス</p> <p>第2回：Unit 7 Capsule Endoscopes</p> <p>第3回：Unit 7 Capsule Endoscopes</p> <p>第4回：Unit 8 Rice Flour</p> <p>第5回：Unit 8 Rice Flour</p> <p>第6回：Unit 9 Collagen</p> <p>第7回：Unit 9 Collagen</p> <p>第8回：Unit 10 Bananas</p> <p>第9回：Unit 10 Bananas</p> <p>第10回：Unit 11 Agroforestry</p> <p>第11回：Unit 11 Agroforestry</p> <p>第12回：Unit 12 Sustainable Coffee</p> <p>第13回：Unit 12 Sustainable Coffee</p> <p>第14回：進度の調節のための予備日</p> <p>第15回：進度の調節のための予備日</p> <p>第16回：小テスト</p> <p>第17回：Unit 13 Heat Pumps</p> <p>第18回：Unit 13 Heat Pumps</p> <p>第19回：Unit 14 Urban Mines</p> <p>第20回：Unit 14 Urban Mines</p> <p>第21回：Unit 16 Internships</p> <p>第22回：Unit 16 Internships</p> <p>第23回：Unit 18 Statins</p> <p>第24回：Unit 18 Statins</p> <p>第25回：Unit 19 Clones</p> <p>第26回：Unit 19 Clones</p> <p>第27回：Unit 20 Anime Business</p> <p>第28回：理解度の確認</p> <p>第29回：授業のまとめ</p> <p>第30回：進捗調節のための予備日</p>
----------	--

授業の進度に応じて、授業で扱う教科書の章の変更があるかもしれないので、注意してください。

準備学習	<p>毎回、事前に教科書の予習が必要です。十分な時間をかけて、準備を行って授業に臨んでください。また、小テストをおこなった次の週には、質問をしながら解答を確認していくので、必ずテストの復習をおこなってください。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>語学の授業ですので、毎回、出席を取ります。成績評価の対象になるには、最低限の出席回数が必要です。原則として、3分の2以上出席すること。</p>
---------	--

成績評価の方法	<p>成績評価は次の諸点から総合的に判断します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書から出題する学年末テスト (成績評価全体の約80%) 2. 授業でおこなう小テスト (成績評価全体の約20%)
---------	---

教科書/テキスト	<p>ジョアン・ペロケティ他 Eco-action and the Changing Global Economy (『エコアクションと経済』) 南雲堂 1900円+税 ISBN978-4-523-17687-9</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	241901
科目名	英語ⅠB
担当者名	本間 章郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要)</p> <p>英語の基本的な文法および構文を確認しながら、英文を的確に読むことのできる読解力の育成と英単語の語彙の増加、そしてTOEICに慣れることを目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <p>使用する教科書は、環境問題、文化、教養、健康、ビジネス活動など、現代社会において関心の高いテーマを扱ったもので、比較的、読みやすい英文で書かれています。英文を読む上での基本的な構文を確認しながら、内容を的確に把握し、それぞれのテーマに関連する語彙を習得してもらいたいと思います。</p> <p>また、小テストとしてTOEIC用の問題を使用します。リスニング問題などに対して、特に抵抗感を感じる方もいるかもしれませんが、小テストを重ねることで、TOEICに頻出するビジネスに関連する語彙を学び、TOEICという試験自体に慣れてもらえればと思います。</p>
---------------------	--

授業スケジュール	<p>第1回：授業ガイダンス</p> <p>第2回：Unit 7 Capsule Endoscopes</p> <p>第3回：Unit 7 Capsule Endoscopes</p> <p>第4回：Unit 8 Rice Flour</p> <p>第5回：Unit 8 Rice Flour</p> <p>第6回：Unit 9 Collagen</p> <p>第7回：Unit 9 Collagen</p> <p>第8回：Unit 10 Bananas</p> <p>第9回：Unit 10 Bananas</p> <p>第10回：Unit 11 Agroforestry</p> <p>第11回：Unit 11 Agroforestry</p> <p>第12回：Unit 12 Sustainable Coffee</p> <p>第13回：Unit 12 Sustainable Coffee</p> <p>第14回：進度の調節のための予備日</p> <p>第15回：進度の調節のための予備日</p> <p>第16回：小テスト</p> <p>第17回：Unit 13 Heat Pumps</p> <p>第18回：Unit 13 Heat Pumps</p> <p>第19回：Unit 14 Urban Mines</p> <p>第20回：Unit 14 Urban Mines</p> <p>第21回：Unit 16 Internships</p> <p>第22回：Unit 16 Internships</p> <p>第23回：Unit 18 Statins</p> <p>第24回：Unit 18 Statins</p> <p>第25回：Unit 19 Clones</p> <p>第26回：Unit 19 Clones</p> <p>第27回：Unit 20 Anime Business</p> <p>第28回：理解度の確認</p> <p>第29回：授業のまとめ</p> <p>第30回：進度調節のための予備日</p>
----------	--

授業の進度に応じて、授業で扱う教科書の章の変更があるかもしれないので、注意してください。

準備学習	<p>毎回、事前に教科書の予習が必要です。十分な時間をかけて、準備を行って授業に臨んでください。また、小テストをおこなった次の週には、質問をしながら解答を確認していくので、必ずテストの復習をおこなってください。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>語学の授業ですので、毎回、出席を取ります。成績評価の対象になるには、最低限の出席回数が必要です。原則として、3分の2以上出席すること。</p>
---------	--

成績評価の方法	<p>成績評価は次の諸点から総合的に判断します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書から出題する学年末テスト (成績評価全体の約80%) 2. 授業でおこなう小テスト (成績評価全体の約20%)
---------	---

教科書/テキスト	<p>ジョアン・ペロケティ他 Eco-action and the Changing Global Economy (『エコアクションと経済』) 南雲堂 1900円+税 ISBN978-4-523-17687-9</p>
----------	--

参考書	
-----	--

履修コード	242101
科目名	英語I B
担当者名	本間 章郎

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	<p>(授業概要) 英語の基本的な文法および構文を確認しながら、英文を的確に読むことのできる読解力の育成と英単語の語彙の増加、そしてニュース英語を聞きながら、英語の音声に慣れることを目指します。</p> <p>(到達目標) 使用する教科書は、BBCで放映された、さまざまな現代の社会問題などを扱ったニュースを編集した教科書です。実際にBBCで放映された映像と音声から、それぞれのニュースの内容を的確に把握し、英語の音声聞き取ることを練習していきます。英語の音声聞き取ることに抵抗感を感じる方もいるかと思いますが、教科書は段階的に内容を把握していくことができるように編集されているので、徐々に英語の音声に慣れていくことができるのではないかと思います。音声を聞き取る練習の後、英語の基本的な構文や重要な語彙を確認しながら、英文の内容を確認していきます。この授業が、的確に英文の内容を総合的に把握する力を育む機会になればと思います。</p>
---------------------	---

授業スケジュール	<p>第1回：授業ガイダンス 第2回：Unit 1 Olympic Tickets on Sale 第3回：Unit 1 Olympic Tickets on Sale 第4回：Unit 2 Free from House Arrest 第5回：Unit 2 Free from House Arrest 第6回：Unit 3 Kate Middleton Tour 第7回：Unit 3 Kate Middleton Tour 第8回：Unit 4 Wikipedia-10 Years Old 第9回：Unit 4 Wikipedia-10 Years Old 第10回：Unit 5 Beef from Cloned Cows 第11回：Unit 5 Beef from Cloned Cows 第12回：Unit 7 Women's Lives in Afghanistan 第13回：Unit 7 Women's Lives in Afghanistan 第14回：進捗調整のための予備日 第15回：進捗調整のための予備日 第16回：小テスト 第17回：Unit 8 British Summertime Controversy 第18回：Unit 8 British Summertime Controversy 第19回：Unit 9 Bio-diversity at Risk 第20回：Unit 9 Bio-diversity at Risk 第21回：Unit 10 Tobacco Displays Banned 第22回：Unit 10 Tobacco Displays Banned 第23回：Unit 12 Jobs for the Over-50s 第24回：Unit 12 Jobs for the Over-50s 第25回：Unit 13 Imports Increase Food Miles 第26回：Unit 13 Imports Increase Food Miles 第27回：Unit 15 A Celebration of Multiculturalism in London 第28回：理解度の確認 第29回：授業のまとめ 第30回：進捗調整のための予備日</p>
----------	---

授業の進度に応じて、授業で扱う教科書の章の変更があるかもしれないので、注意してください。

準備学習	<p>毎回、事前に教科書の予習が必要です。十分な時間をかけて、付属のDVDを聞いて空欄の単語の聞き取りに挑戦してみてください。また、わからない単語・表現を調べて、内容に関する質問に答えられるようにしてください。</p>
------	---

履修上の留意点	<p>語学の授業ですので、毎回、出席を取ります。成績評価の対象になるには、最低限の出席回数が必要です。原則として、3分の2以上出席すること。</p>
---------	--

成績評価の方法	<p>成績評価は次の諸点から総合的に判断します。 1. 教科書から出題する学年末テスト (成績評価全体の約80%) 2. 授業でおこなう小テスト (成績評価全体の約20%)</p>
---------	--

教科書/テキスト	<p>小野田 榮他 BBC Understanding the News in English 9 (『DVDでBBCニュースを見て、聞いて、考える9』) 金星堂 2400円+税 ISBN978-4-7647-3937-6 C1082</p>
----------	---

参考書	
-----	--

履修コード	241101
科目名	英語ⅠB
担当者名	増田 恵子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の基礎を固めながら、語彙を増やし、英語の文章の内容を的確に把握できるようになる力を育成することがこの講義の目標です。ほぼ毎回、小テストをおこないながら、リスニングなどの英語の力の向上も目指してまいります。
授業スケジュール	第1回：ガイダンス。基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は1～2回で1章を終える予定です（第2～7回、第9～14回、第16～21回、第23～28回）。第29回：講義のまとめ。理解度の確認（第8、15、22、30回）。
準備学習	授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となります。
履修上の留意点	全授業日数の3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要です。辞書は必ず持参してください。
成績評価の方法	試験の成績60%、小テスト20%、平常点20%を基本に、総合的に評価します。
教科書／テキスト	Hit Parade Listening/Third Edition (Nobuhiro Kumai/Stephen Timson著) 出版：MACMILLAN LANGUAGEHOUSE (2100円) ISBN: 978-4-7773-6379-7
参考書	

履修コード	242401
科目名	英語ⅠB
担当者名	増田 恵子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の基礎を固めながら、語彙を増やし、英語の文章の内容を的確に把握できるようになる力を育成することがこの講義の目標です。ほぼ毎回、小テストをおこないながら、リスニングなどの英語の力の向上も目指してまいります。
授業スケジュール	第1回：ガイダンス。基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は1～2回で1章を終える予定です（第2～7回、第9～14回、第16～21回、第23～28回）。第29回：講義のまとめ。理解度の確認（第8、15、22、30回）。
準備学習	授業では音読、訳、内容解釈などの発表をもらうので、単語調べ等の予習が必要となります。
履修上の留意点	全授業日数の3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要です。辞書は必ず持参してください。
成績評価の方法	試験の成績60%、小テスト20%、平常点20%を基本に、総合的に評価します。
教科書／テキスト	Reading Pass 1 (Andrew E. Bennett著) (南雲堂 2310円) ISBN: 978-4-523-17608-4
参考書	

履修コード	242901
科目名	英語ⅠB
担当者名	増田 恵子
授業概要/ 到達目標 (ねらい)	英語の基礎を固めながら、語彙を増やし、英語の文章の内容を的確に把握できるようになる力を育成することがこの講義の目標です。ほぼ毎回、小テストをおこないながら、リスニングなどの英語の力の向上も目指してまいります。
授業スケジュール	第1回：ガイダンス。基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は1～2回で1章を終える予定です（第2～7回、第9～14回、第16～21回、第23～28回）。第29回：講義のまとめ。理解度の確認（第8、15、22、30回）。
準備学習	授業では音読、訳、内容解釈などの発表をもらうので、単語調べ等の予習が必要となります。
履修上の留意点	全授業日数の3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要です。辞書は必ず持参してください。
成績評価の方法	試験の成績60%、小テスト20%、平常点20%を基本に、総合的に評価します。
教科書／テキスト	First Steps to Scitech English Basic (深山晶子 他) 桐原書店(1995円) ISBN: 978-4-342-55000-3
参考書	

履修コード	244301
科目名	英語I B
担当者名	松堂 啓子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	概要：入学時の英語を基礎として、語彙力、読解力の強化を図る。適宜、文法事項の解説を加えながら本文精読を行う。 目標：各段落の要点を押さえながら、文章の流れを把握する力をつける。
---------------------	---

授業スケジュール	1 ガイダンス 2 Alphabet 3 August 4 Barbarian 5 Review 6 Boycott 7 Champagne 8 Constable 9 Review 10 Cosmopolitan 11 Coup D'Etat 12 Derby 13 Review 14 Dictator 15 Fascist 16 Gentleman 17 Review 18 Guerrilla 19 Humorous 20 Lynch 21 Review 22 Marathon 23 Mile 24 Proletariat 25 Review 26 Romantic 27 Sabotage 28 Tragedy 29 Yankee 30 Review
----------	--

準備学習	語句の意味や発音を確認する。
履修上の留意点	単位取得には三分の二以上の出席日数が必要。
成績評価の方法	試験の結果60%、平常点40%で評価。
教科書／テキスト	『英単語のロマンスI』鷹書房弓プレス 1600円 ISBN4-8034-1154-9 C1082
参考書	

履修コード	244901
科目名	英語I B
担当者名	海琳 泰子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要 欧米の通信社発信のニュースにダイレクトに触れる事は、情報があふれている今日の生活で非常に重要な事である。環境 健康に焦点をしばって正確な情報を取れる様にする。又、音声で日常のニュースを理解できる様にする。 到達目標 Reading--環境 健康に関するAP通信、ライター通信の記事を読む。 Listening-前週のBBC World のニュースの聞き取り。
---------------------	--

授業スケジュール	毎回授業の始め20分間はBBC World のニュースの聞き取り。 1-2 サンゴ礁 3-4 じゃがいも 5-6 オフィスに氷 7-8 アルツハイマー 9-10 サハラ砂漠の緑化 11-12 ストレス 13-14 ダム建設 15 まとめ 理解度の確認 16 禁煙 17-18 氷河 19-20薬草 21-22 干ばつ 23-24 アルコール 25-26 海面上昇 27-28 脂肪 29 エコ都市建設 30 まとめ 理解度の確認
----------	--

準備学習	予習の時、単語のみでなく固有名詞などもきちんと調べる事。毎日ニュースのヘッドラインをチェックしノートを作成すること。
履修上の留意点	毎日、Web上、テレビ、新聞等で国際問題、科学、医療、環境問題のニュースに注目すること。
成績評価の方法	試験60% (欠試は不可) ニュースの聞き取り20%授業中の解答20%
教科書／テキスト	小笠原真司 Pino Cutrone編 Healing Our World (Today's Health and Environment News) 世界の環境と健康ニュースを読む 南雲堂 1800円 ISBN978-4-523-17647-3 C0082
参考書	
その他	水曜日III限

履修コード	245001
科目名	英語ⅠB
担当者名	海琳 泰子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要 現代社会において、科学、医療情報は、生活全般に関わる重要な情報である。論理的思考の表現に最適な英語で正確に情報を取れる様にする。又、音声で日常のニュースを理解できる様にする。 到達目標 Reading—米国の一般人向け科学雑誌Science Newsの記事を読む。Listening—前週のBBC Worldのニュースの聞き取り。
---------------------	---

授業スケジュール	毎回授業の始め20分間はBBC Worldのニュースの聞き取り。1-2運転中の注意事項 3-4キリマンジャロの雪 5-6ナノテク電池 7-8地中海沿岸の初期人類 9-10表情 11-12津波 13-14ケブラーの活躍 15まとめ 理解度の確認 16ジャンクフード 17-18触感と脳 19-20体温調節 21-22抗うつ剤 23-24海水 25-26血中酸素濃度 27-28距離と時間 29絶滅の危機 30まとめ 理解度の確認
----------	---

準備学習	予習の時、単語のみでなく固有名詞などもきちんと調べること。 毎日ニュースのヘッドラインをチェックしノートを作成すること。
------	---

履修上の留意点	毎日、Web上、テレビ、新聞等で国際問題、科学、医療、環境問題のニュースに注目すること。
---------	--

成績評価の方法	試験60% (欠試は不可) ニュースの聞き取り20% 授業中の解答20%
---------	--------------------------------------

教科書/テキスト	野崎嘉信 Kevin Cleary 松本和子編著 Science Flash 先端科学の恵み 金星堂 1950円 ISBN978-4-7647-3925-3 C1082
----------	--

参考書	
-----	--

その他	水曜日 1限
-----	--------

履修コード	245801
科目名	英語ⅠB
担当者名	海琳 泰子

授業概要/ 到達目標 (ねらい)	授業概要 英語を社会人レベルで使えるようになるためには、ヨーロッパ全体についての知識は不可欠である。現在進行形のEU EURO はもちろん歴史の大きな流れに焦点をあてて、英語でヨーロッパについて学ぶ。又、音声でヨーロッパの経済危機等ニュースを理解できる様にする。
---------------------	---

到達目標 Reading-英語学習に不可欠なヨーロッパ文化について学ぶ。Listening-前週のBBC World のニュースの聞き取り。

授業スケジュール	毎回授業の始め20分間は BBC World のニュースの聞き取り。2011年8月私はユーラシア大陸の最西端ポルトガルのロカ岬に立っていた。リスボン条約締結時EU首脳達が並んで記念撮影したジェロニモス修道院など現在の財政危機などささいな事に思えてしまう堂々とした建造物に圧倒されてしまった。1-2 EU EURO 言語 3 街の基本構造 4 ギリシャ 5 キリスト教 6-7 ルネサンス 8 Venice 9-10 フランス 11-12 スペイン 13 タータンチェック 14 London 15 まとめ 理解度の確認 16 Brussels 17-18 EU議会 19 Copenhagen 20 東西ドイツ 21-22 ライン川 23 スイス 24-25 Vienna 26-27 Praha 28-29未来 30 まとめ 理解度の確認 写真、ビデオ等で視覚的にも楽しめる授業とする。
----------	--

準備学習	予習の時 単語のみでなく地名は必ず地図で調べて確認すること。毎日ニュースのヘッドラインをチェックしノートを作成すること。
------	--

履修上の留意点	国際ニュースの中で特にEU、ヨーロッパに注目し、新聞、Web上、テレビ等で情報収集に努めること。EU の拡大、経済危機等、現在進行形の問題に焦点をあわせて最新の情報をとりいれていくこと。そのとき過去のヨーロッパ史に目を向けないと理解できない問題があることに気づくことと思う。
---------	---

成績評価の方法	試験60% (欠試は不可) ニュースの聞き取り20% 授業中の解答20%
---------	--------------------------------------

教科書/テキスト	John H. Randle 椋平淳著 Europe: A Changing Continent ヨーロッパ最前線 成美堂 1800円 ISBN 978-4-7919-3084-5 C1082
----------	--

参考書	
-----	--

その他	水曜日 11限
-----	---------

